

常陸大宮市
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
【結果報告書】

令和8年3月
常陸大宮市

目次

第Ⅰ部 調査の概要	1
1. 調査概要.....	3
第Ⅱ部 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査結果	5
★ 調査票を記入されたのはどなたですか.....	7
1. あなたのご家族や生活状況について.....	8
2. からだを動かすことについて.....	16
3. 食べることについて.....	27
4. 毎日の生活について.....	37
5. 地域での活動について.....	55
6. 就労について.....	65
7. たすけあいについて.....	67
8. 健康について.....	75
9. 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	88
10. 将来の健康について.....	90
第Ⅲ部 生活機能判定結果	91
1. 介護予防のための生活機能判定結果.....	93
2. その他の生活機能判定.....	103
第Ⅳ部 資料編（使用した調査票）	109

第 I 部 調査の概要

1. 調査概要

(1) 調査の目的

本調査は、「介護保険事業計画」の見直しに際し、計画策定に資するために実施するものであり、高齢者の健康状態や日常生活の状況を把握し、これからの施策の改善及び展開、充実を図ることを目的としています。

(2) 調査対象者

調査種別	対象
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	<ul style="list-style-type: none"> ● 65歳以上の要介護認定を受けていない高齢者 ● 要支援認定者

(3) 調査方法と調査期間

調査方法：郵送配布、郵送回収

調査期間：令和7年11月21日～令和8年1月5日

(4) 回収結果

調査区分	配布件数	回収件数	回収率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	2,999	2,226	74.2%

(5) 地域別 回収結果

調査区分	配布件数	回収件数	回収率
大宮地域	1,646	1,220	74.1%
山方地域	504	369	73.2%
美和地域	282	209	74.1%
緒川地域	276	199	72.1%
御前山地域	291	212	72.9%
不明		17	
合計	2,999	2,226	74.2%

(6) 日常生活圏域及び地域構成

日常生活圏域	地域
南部圏域	大宮地域
北部圏域	山方地域、美和地域、緒川地域、御前山地域

(7) 報告書を見る際の注意点

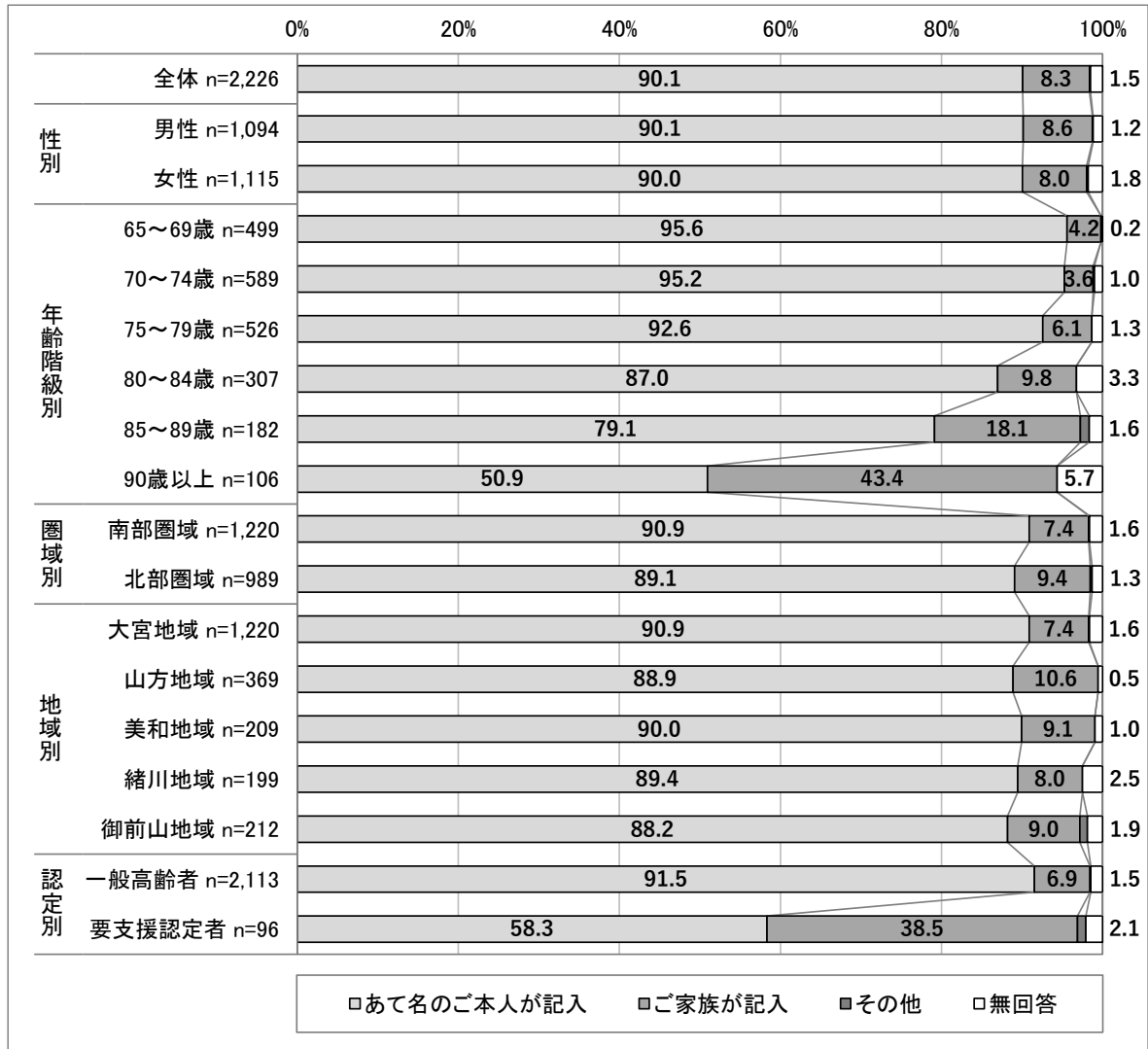
- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第 2 位を四捨五入して小数点第 1 位までを示しているため、その合計値が 100%にならない場合があります。
- 図表中の「n」とは、その設問の回答者数を表しています。
- 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は 100%を超える場合があります。
- グラフは、見やすさを確保するため、数値の掲載を割愛している場合があります。

第Ⅱ部 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査結果

★ 調査票を記入されたのはどなたですか

調査票に回答した方については、全体では「あて名のご本人が記入」が 90.1%で最も高くなっています。

年齢階級別でみると、年齢が上がるとともに「あて名のご本人が記入」が減少しています。



1. あなたのご家族や生活状況について

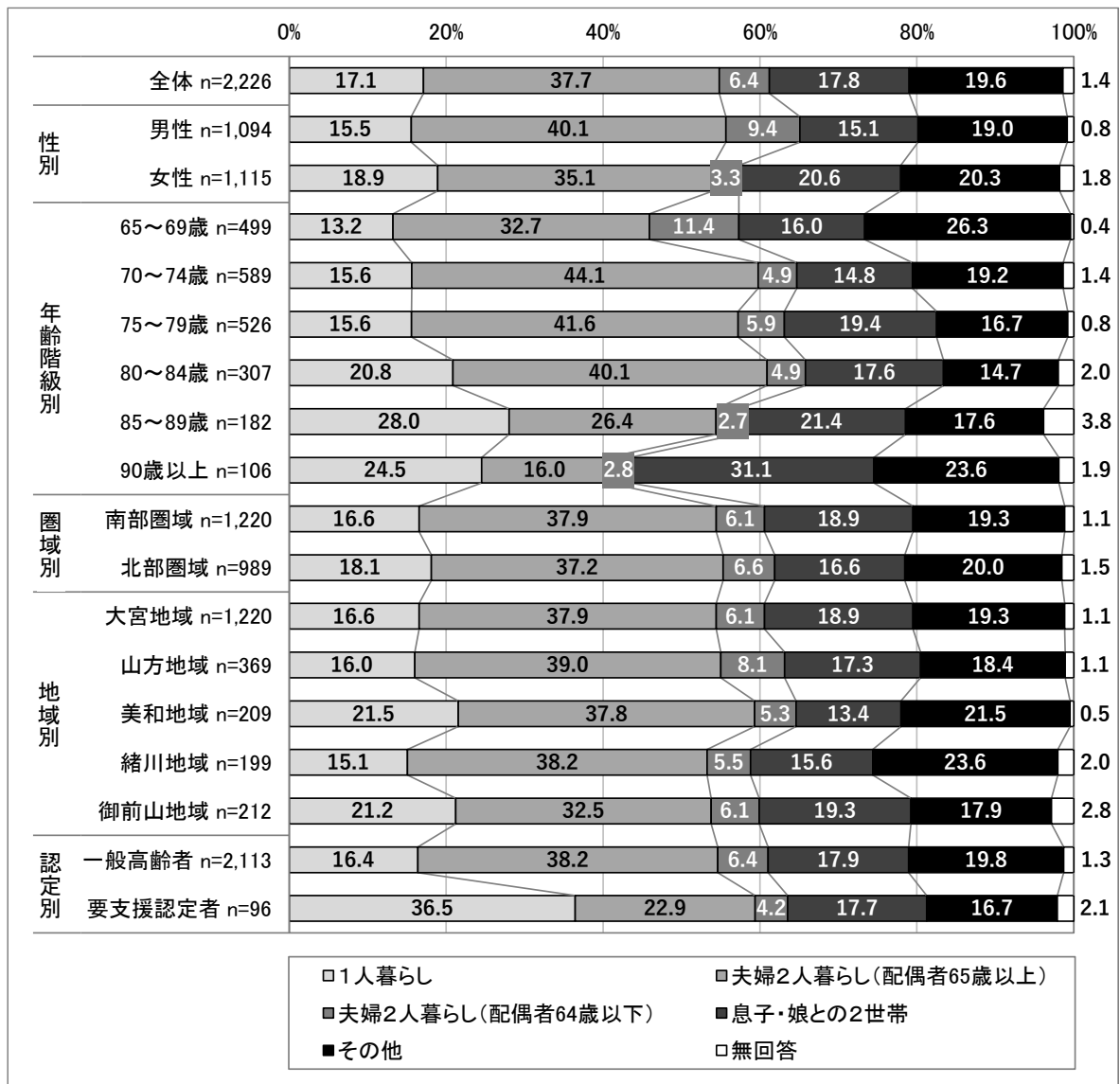
Q1. 家族構成を教えてください（1つのみ）

家族構成については、全体では「夫婦2人暮らし（配偶者 65歳以上）」が37.7%で最も高く、次いで「その他」が19.6%、「息子・娘との2世帯」が17.8%となっています。

性別でみると、「1人暮らし」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、年齢が上がるとともに「1人暮らし」「息子・娘との2世帯」が増加する傾向となっています。

地域別でみると、美和地域、御前山地域において「1人暮らし」の割合が他の地域と比べて高くなっています。

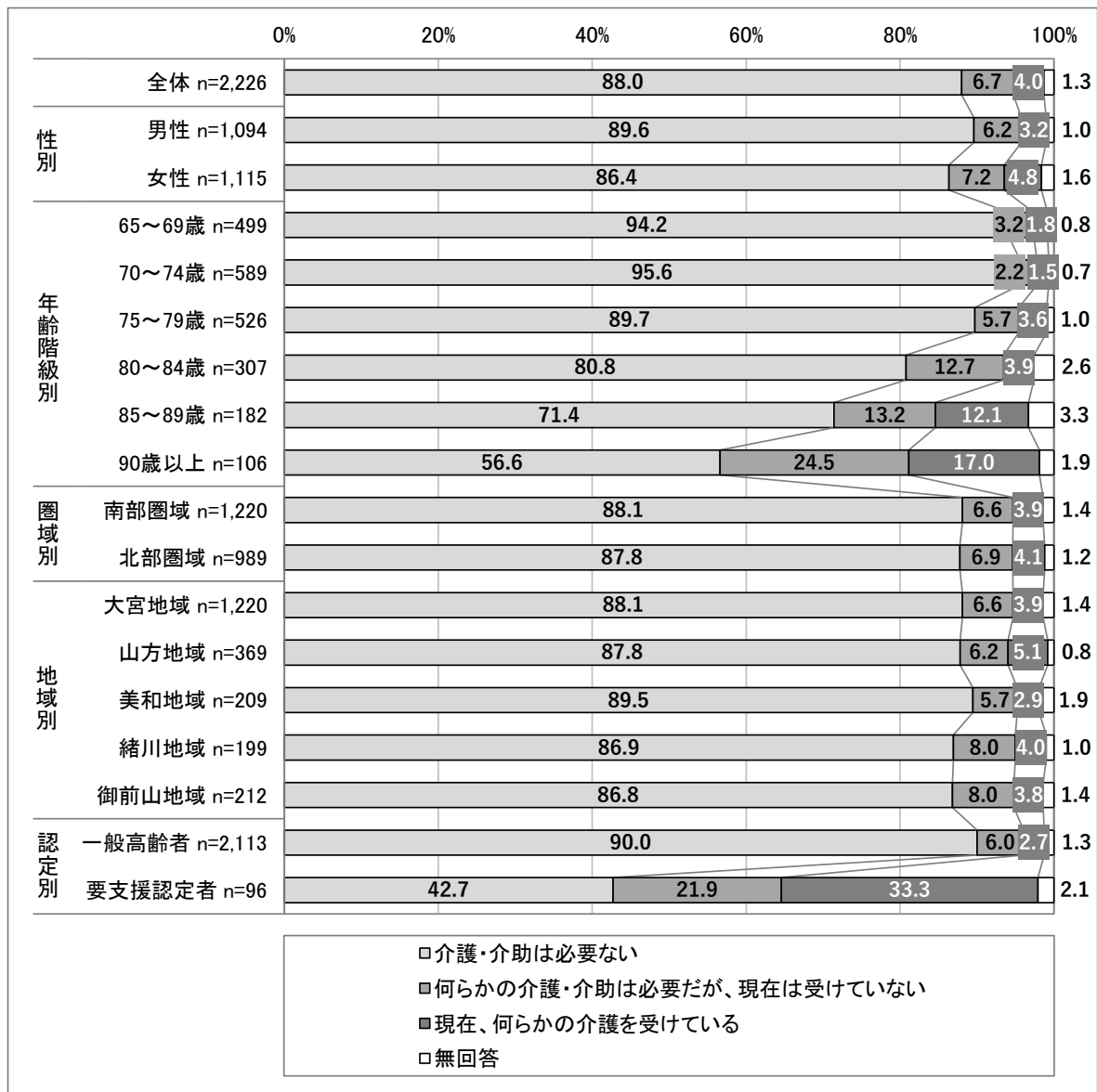


Q2. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（1つのみ）

普段の生活での介護・介助の必要性については、全体では「介護・介助は必要ない」が 88.0%で最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 6.7%、「現在、何らかの介護を受けている」が 4.0%となっています。

年齢階級別で見ると、年齢が上がるとともに「現在、何らかの介護を受けている」が増加する傾向となっています。

地域別で見ると、山方地域において「現在、何らかの介護を受けている」の割合が他の地域と比べて高くなっています。

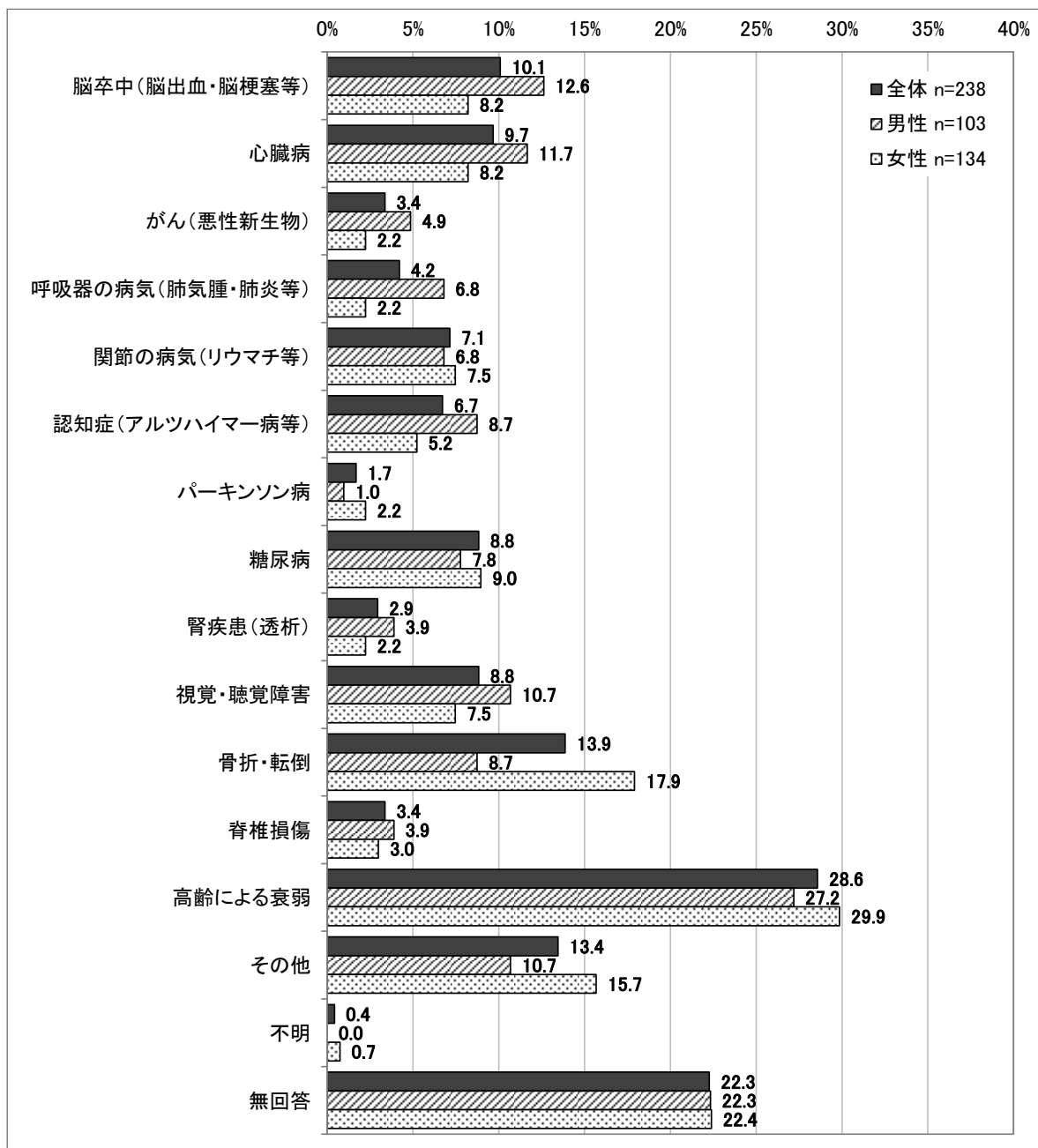


【Q2において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

Q2-1. 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

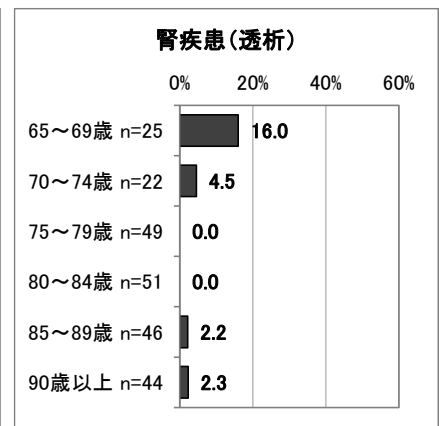
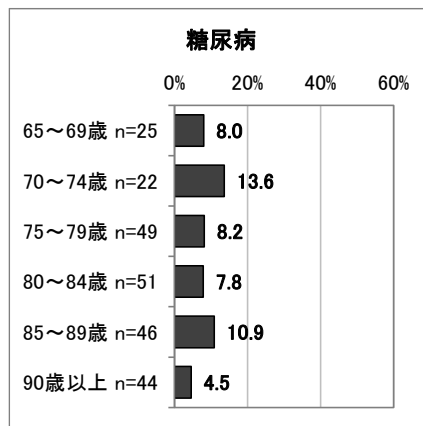
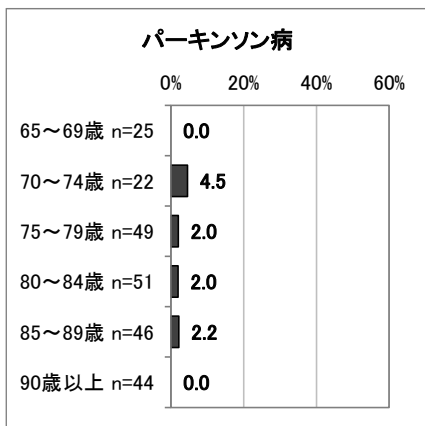
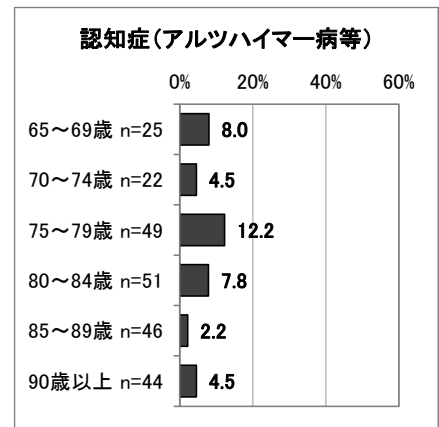
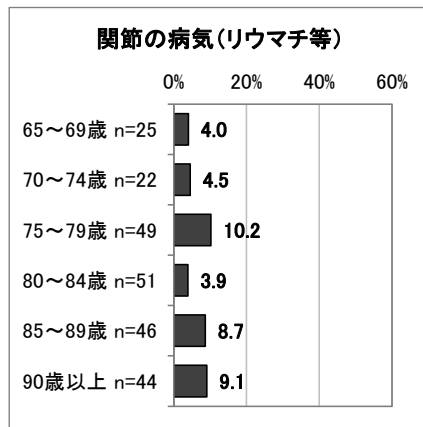
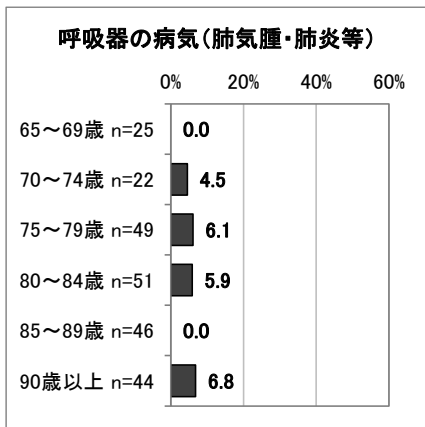
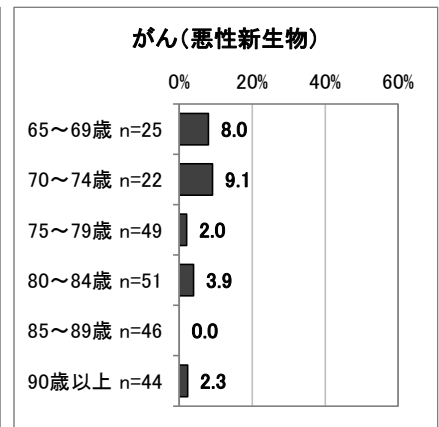
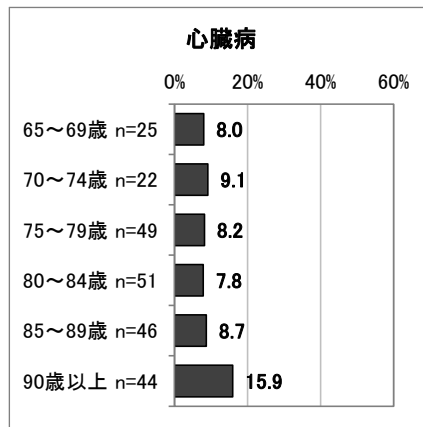
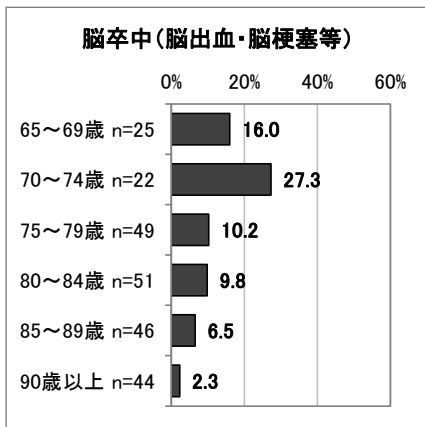
介護・介助が必要になった主な原因については、全体では「高齢による衰弱」が28.6%で最も高く、次いで「骨折・転倒」が13.9%、「脳卒中」が10.1%、「心臓病」が9.7%、「糖尿病」「視覚・聴覚障害」がともに8.8%となっています。

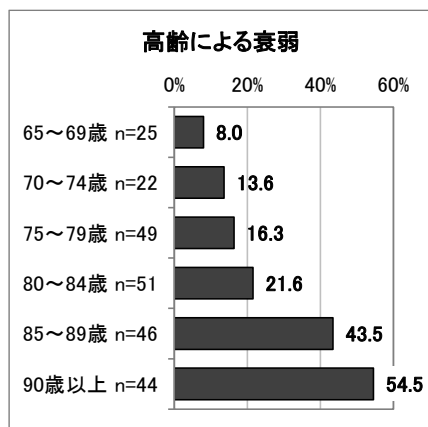
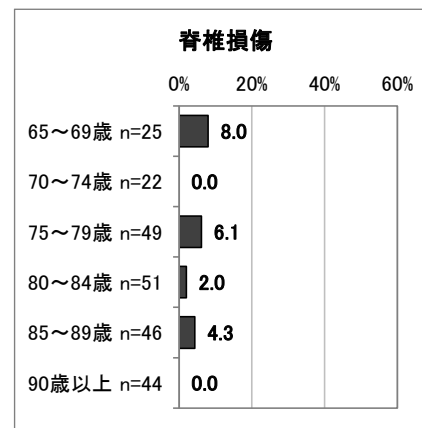
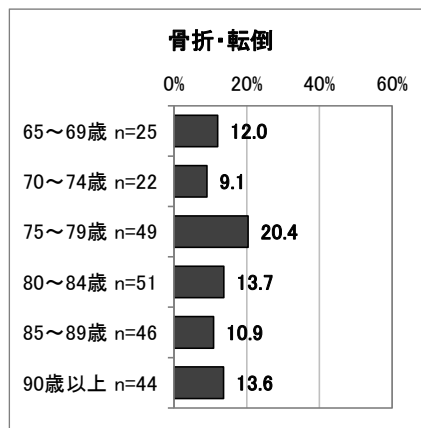
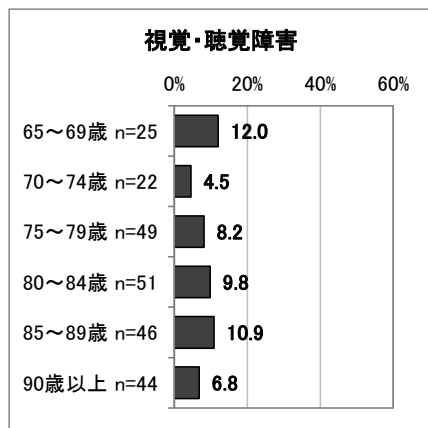
性別で見ると、男性では、「高齢による衰弱」が27.2%で最も高く、次いで「脳卒中」が12.6%、「心臓病」が11.7%となっています。女性では、「高齢による衰弱」が29.9%で最も高く、次いで「骨折・転倒」が17.9%、「糖尿病」が9.0%となっています。



年齢階級別でみると、介護・介助が必要になった主な原因について「その他」を除き、割合が高い上位2項目を列記しています。

- ・ 65～69歳：「脳卒中」「腎疾患（透析）」16.0%、「視覚・聴覚障害」「骨折・転倒」12.0%
- ・ 70～74歳：「脳卒中」27.3%、「糖尿病」「高齢による衰弱」13.6%
- ・ 75～79歳：「骨折・転倒」20.4%、「高齢による衰弱」16.3%
- ・ 80～84歳：「高齢による衰弱」21.6%、「骨折・転倒」13.7%
- ・ 85～89歳：「高齢による衰弱」43.5%、「糖尿病」「視覚・聴覚障害」「骨折・転倒」10.9%
- ・ 90歳以上：「高齢による衰弱」54.5%、「心臓病」15.9%



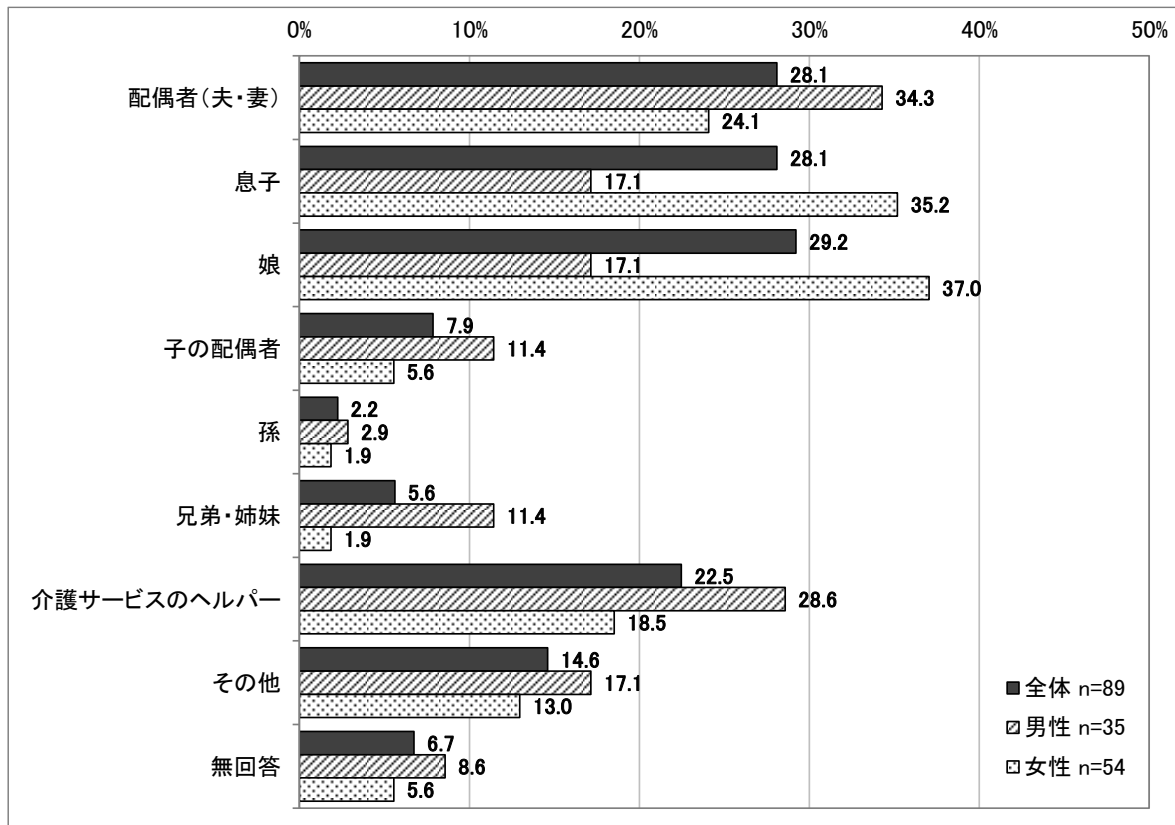


【Q2において「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

Q2-2. 主にどなたの介護・介助を受けていますか（いくつでも）

主にどなたの介護・介助を受けているかについては、全体では「娘」が29.2%で最も高く、次いで「配偶者（夫・妻）」「息子」がともに28.1%、「介護サービスのヘルパー」が22.5%となっています。

性別でみると、男性では、「配偶者（夫・妻）」が34.3%で最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」が28.6%、「息子」「娘」がともに17.1%となっています。女性では、「娘」が37.0%で最も高く、次いで「息子」が35.2%、「配偶者（夫・妻）」が24.1%となっています。



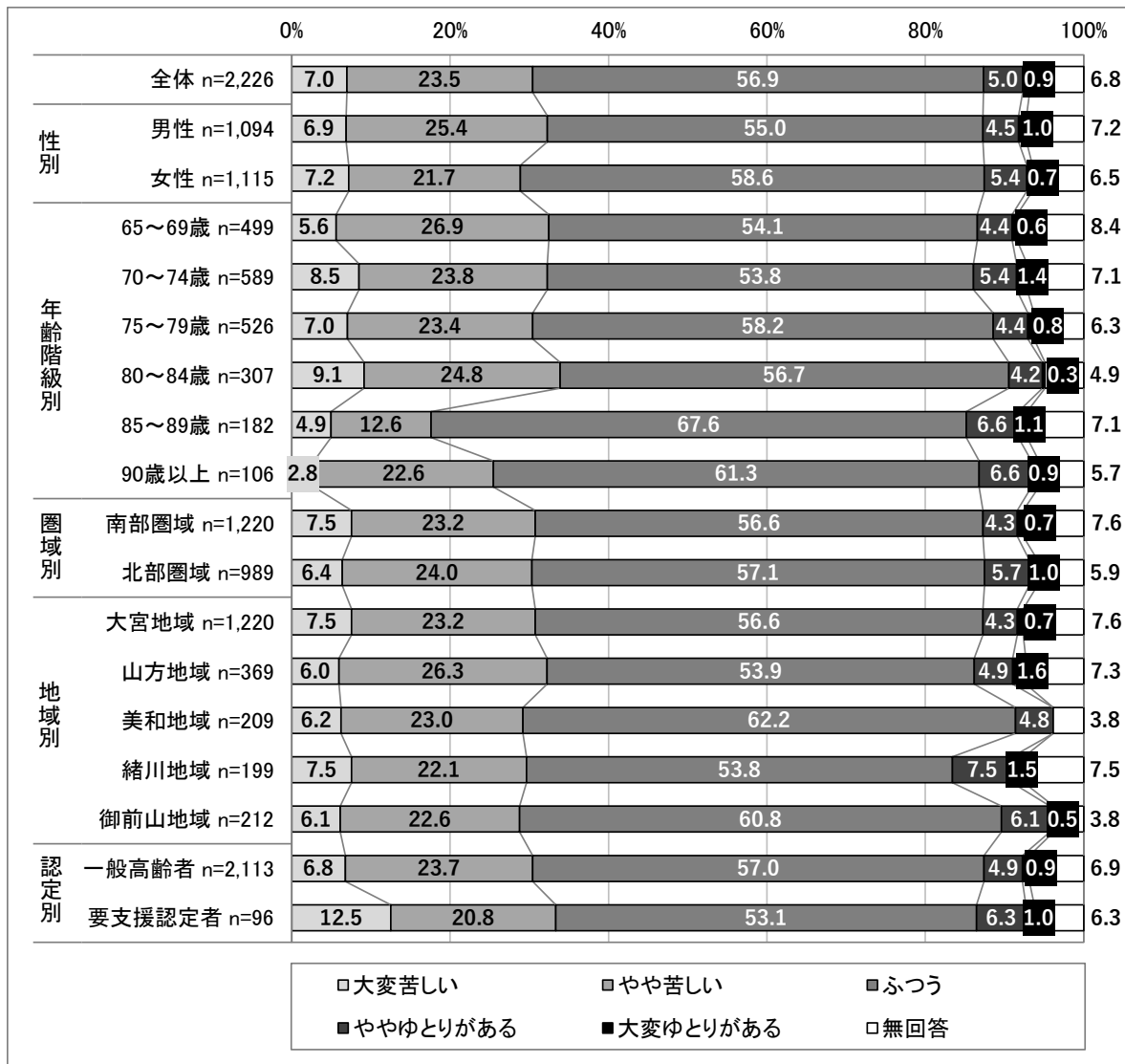
Q3. 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（1つのみ）

現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じているかについては、全体では「ふつう」が 56.9%で最も高く、次いで「やや苦しい」が 23.5%、「大変苦しい」が 7.0%、「ややゆとりがある」が 5.0%となっています。

性別でみると、「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた『苦しい』は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

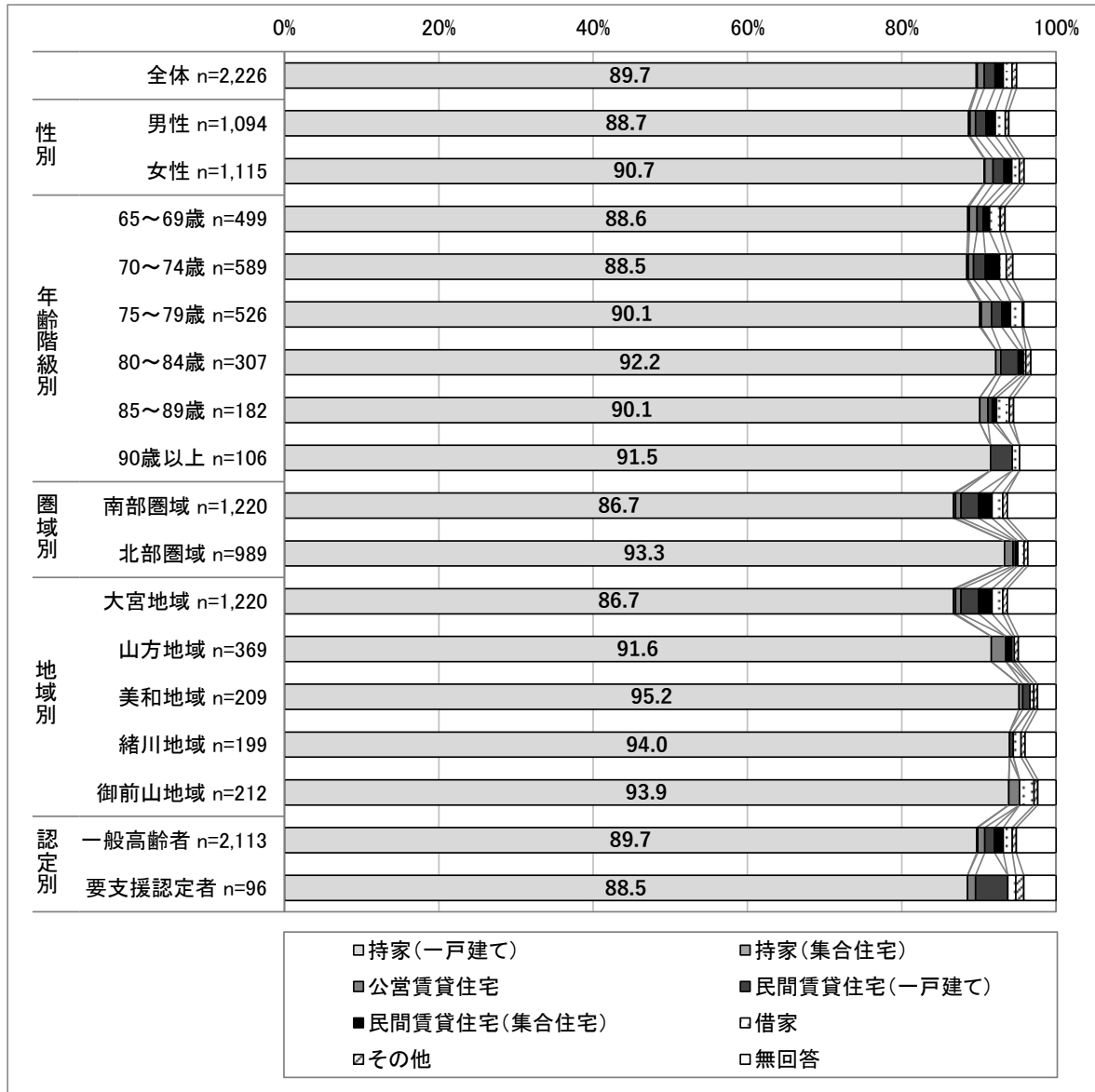
年齢階級別でみると、『苦しい』は、80～84歳が 33.9%で最も高く、次いで65～69歳が 32.5%、70～74歳が 32.3%となっています。

地域別でみると、山方地域において『苦しい』の割合が他の地域と比べて高くなっています。



Q4. お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（1つのみ）

住まいの種類については、全体では「持家（一戸建て）」が89.7%で最も高くなっています。属性別でも、すべての属性で「持家（一戸建て）」が最も高い割合となっています。



2. からだを動かすことについて

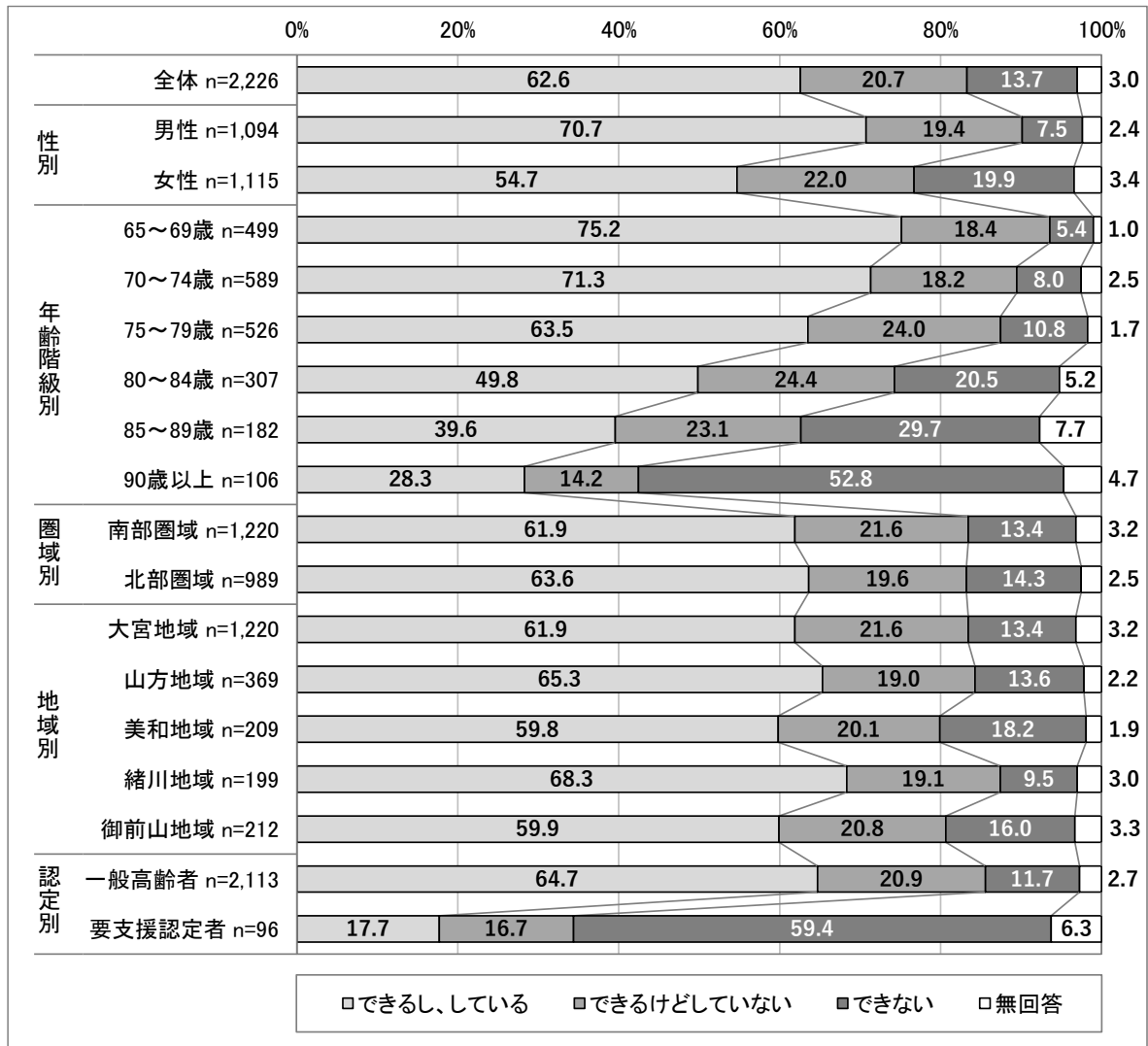
Q1. 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（1つのみ）

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについては、全体では「できるし、している」が62.6%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が20.7%、「できない」が13.7%となっています。

性別でみると、「できない」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「できない」は、90歳以上が52.8%で最も高く、次いで85～89歳が29.7%、80～84歳が20.5%となっています。

地域別でみると、美和地域において「できない」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



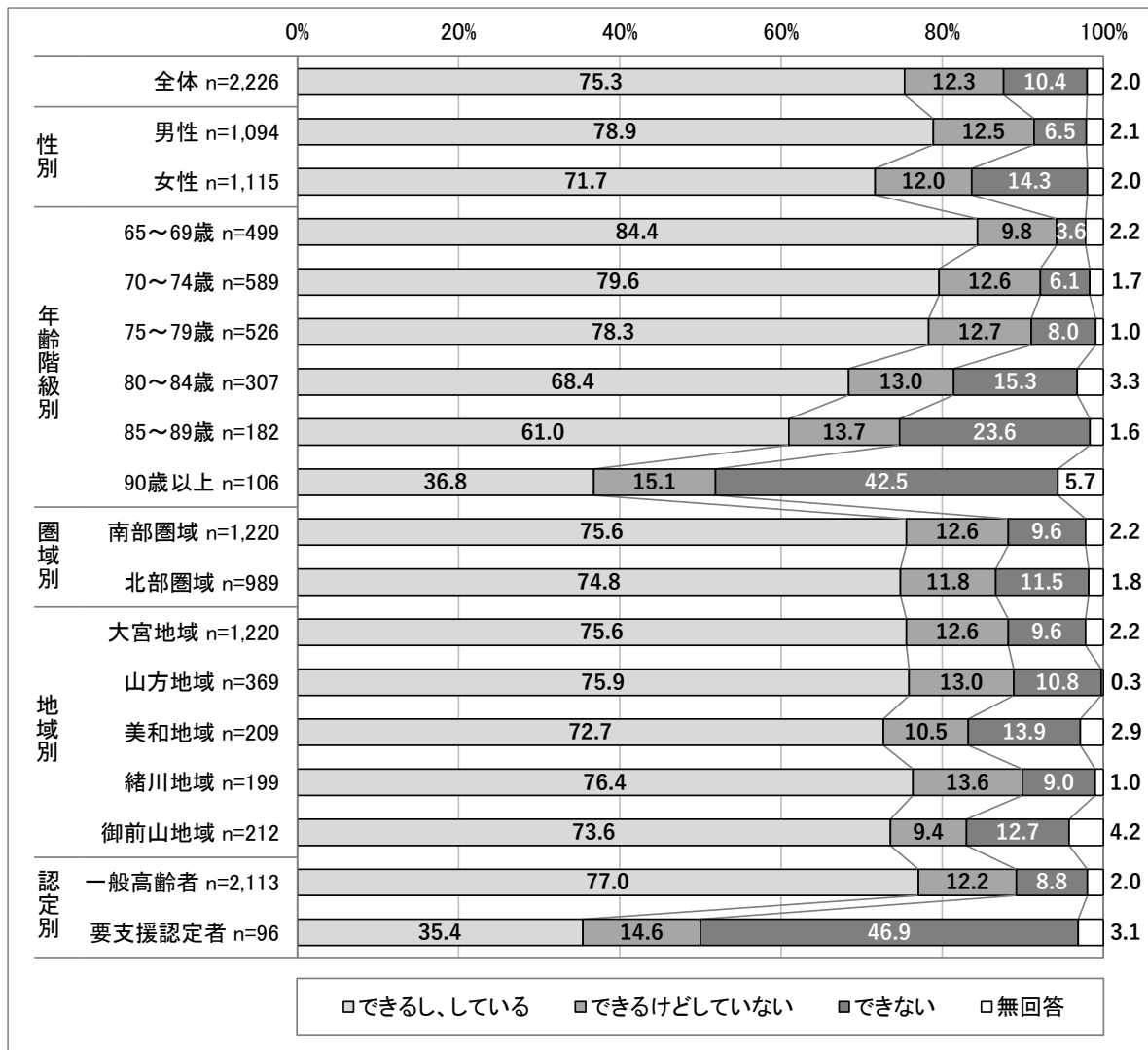
Q2. 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（1つのみ）

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについては、全体では「できるし、している」が75.3%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が12.3%、「できない」が10.4%となっています。

性別でみると、「できない」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「できない」は、90歳以上が42.5%で最も高く、次いで85～89歳が23.6%、80～84歳が15.3%となっています。

地域別でみると、美和地域において「できない」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



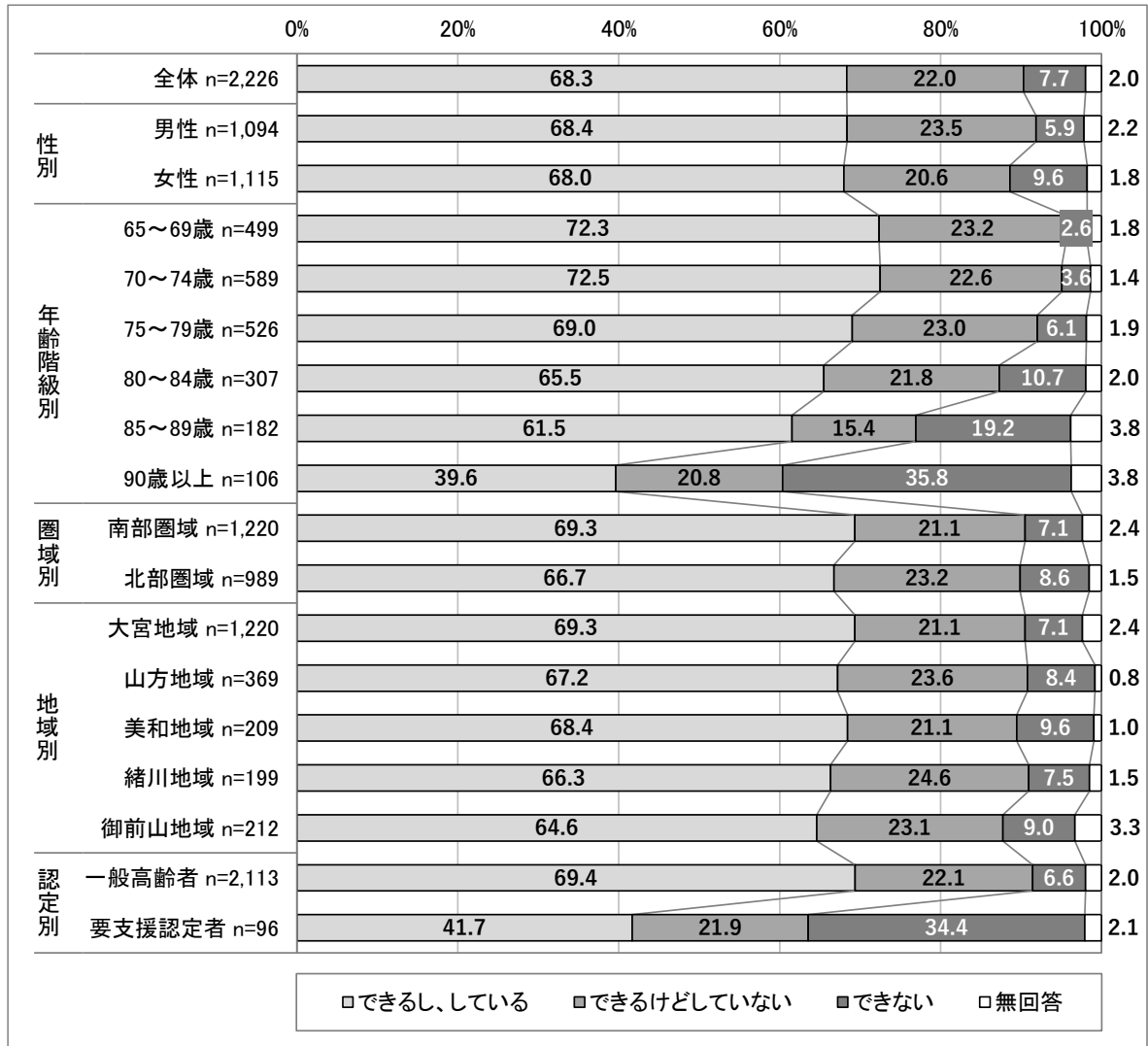
Q3. 15分位続けて歩いていますか（1つのみ）

15分位続けて歩いているかについては、全体では「できるし、している」が68.3%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が22.0%、「できない」が7.7%となっています。

性別でみると、「できない」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「できない」は、90歳以上が35.8%で最も高く、次いで85～89歳が19.2%、80～84歳が10.7%となっています。

地域別でみると、美和地域において「できない」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



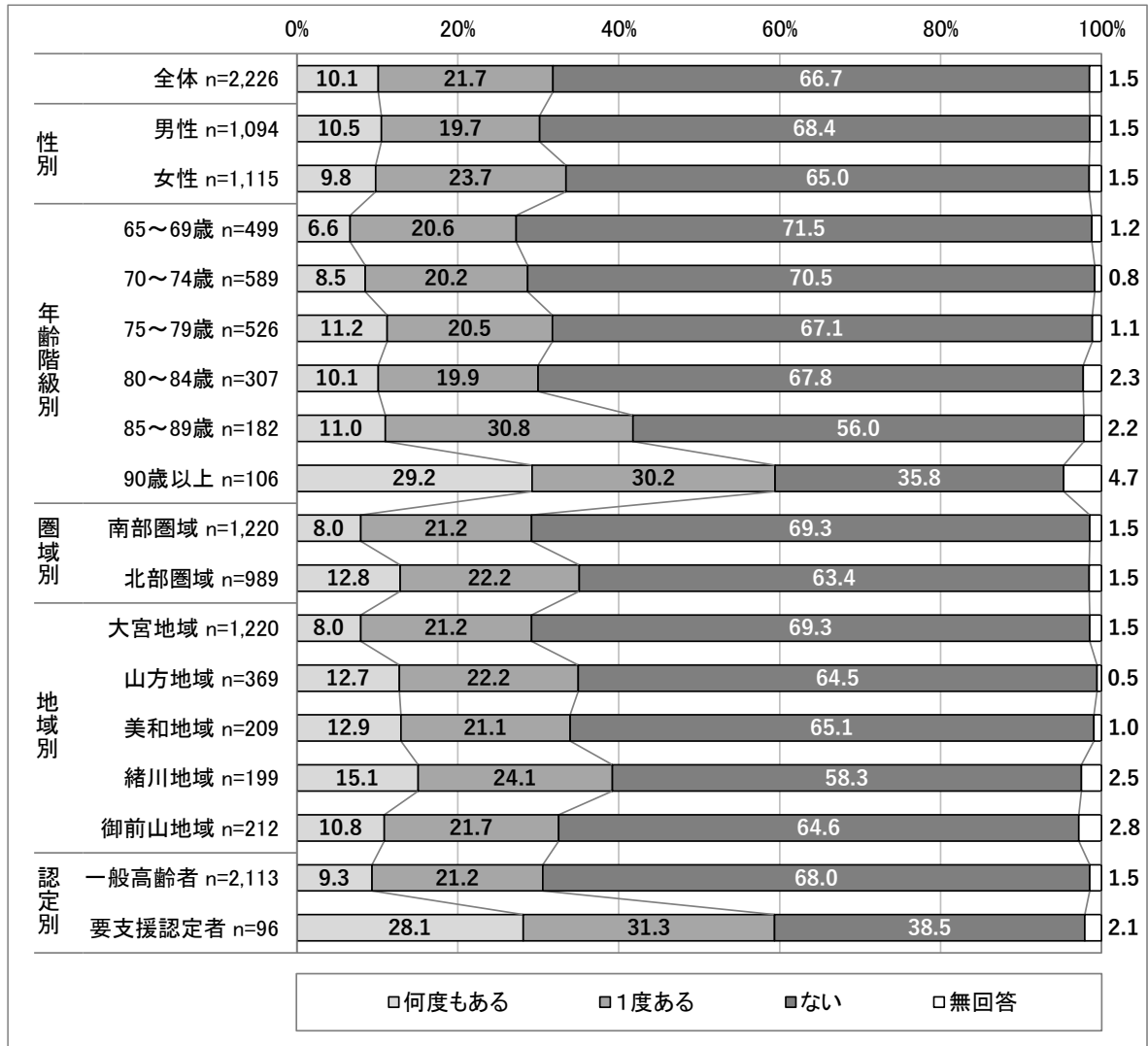
Q4. 過去1年間に転んだ経験がありますか（1つのみ）

過去1年間に転んだ経験があるかについては、全体では「ない」が66.7%で最も高く、次いで「1度ある」が21.7%、「何度もある」が10.1%となっています。

性別でみると、「1度ある」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「何度もある」は、90歳以上が29.2%で最も高く、次いで75～79歳が11.2%、85～89歳が11.0%となっています。

地域別でみると、緒川地域において「何度もある」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



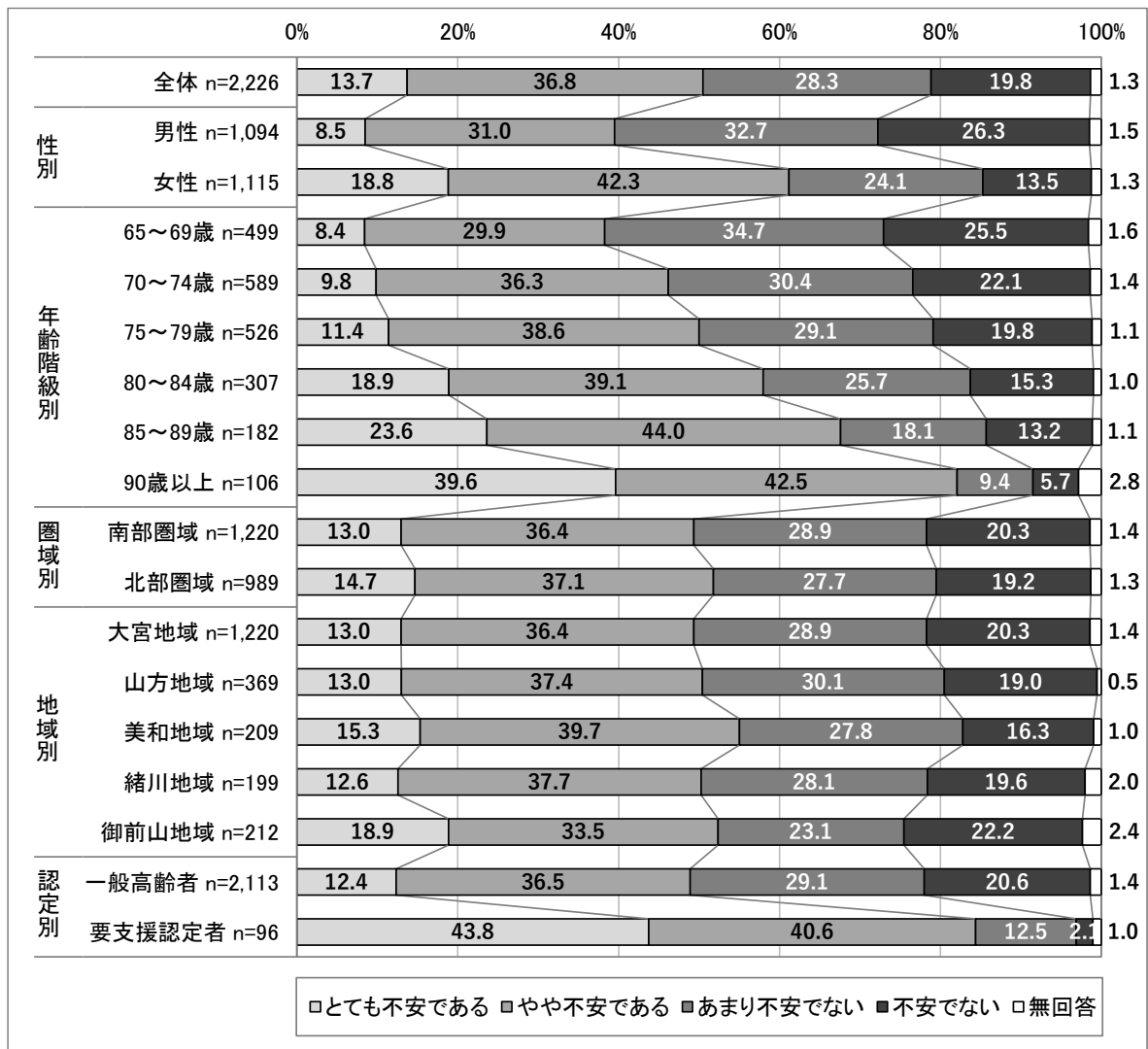
Q5. 転倒に対する不安は大きいですか（1つのみ）

転倒に対する不安は大きいかについては、全体では「やや不安である」が36.8%で最も高く、次いで「あまり不安でない」が28.3%、「不安でない」が19.8%、「とても不安である」が13.7%となっています。

性別でみると、「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた『不安である』は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、『不安である』は、90歳以上が82.1%で最も高く、次いで85～89歳が67.6%、80～84歳が58.0%となっています。

地域別でみると、美和地域において『不安である』の割合が他の地域と比べて高くなっています。



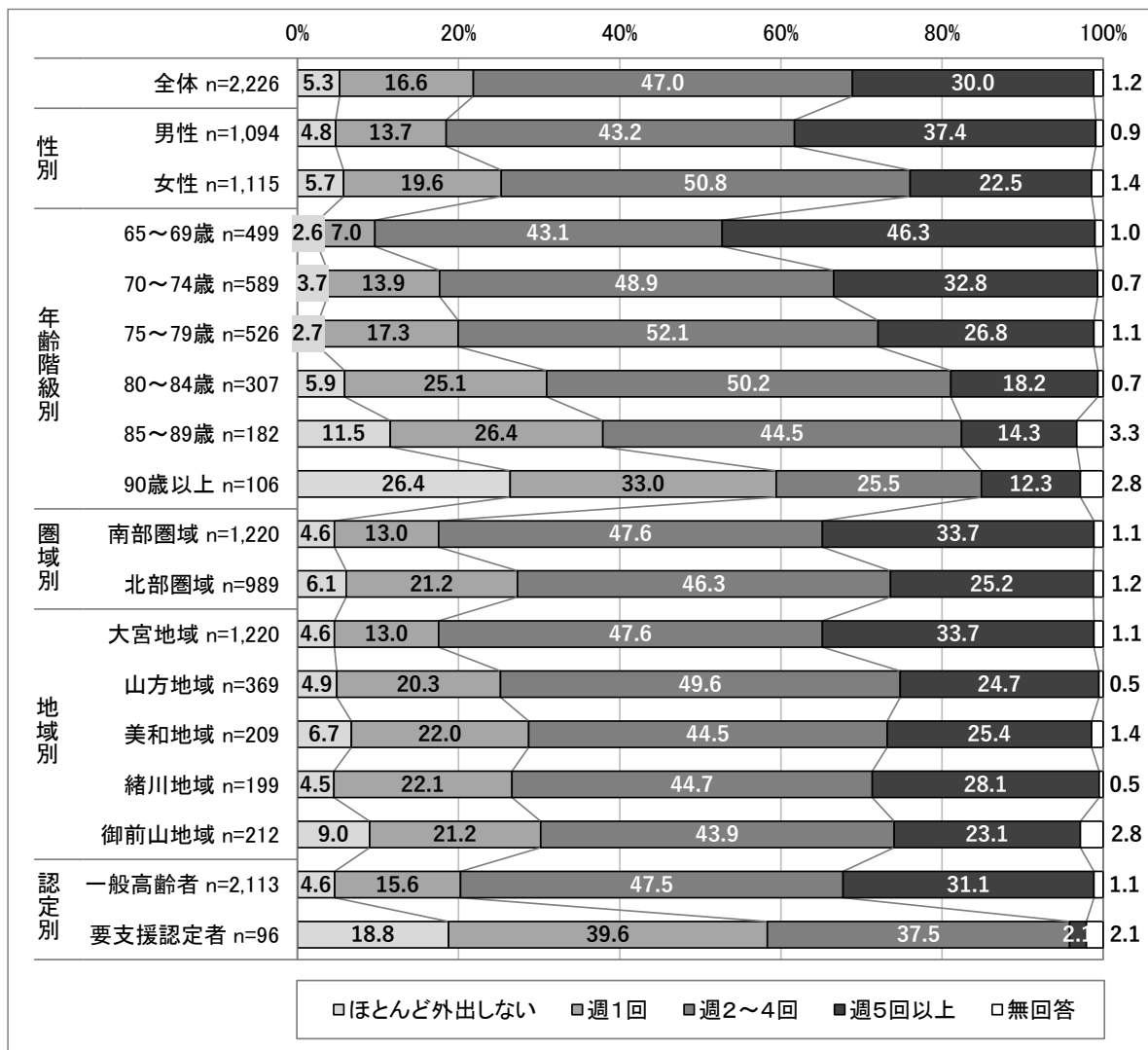
Q6. 週に1回以上は外出していますか（1つのみ）

週に1回以上は外出しているかについては、全体では「週2～4回」が47.0%で最も高く、次いで「週5回以上」が30.0%、「週1回」が16.6%、「ほとんど外出しない」が5.3%となっています。

性別でみると、「ほとんど外出しない」「週1回」の合計値は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「ほとんど外出しない」は、90歳以上が26.4%で最も高く、次いで85～89歳が11.5%、80～84歳が5.9%となっています。

地域別でみると、御前山地域において「ほとんど外出しない」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



Q7. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか（1つのみ）

昨年と比べて外出の回数が減っているかについては、全体では「減っていない」が40.4%で最も高く、次いで「あまり減っていない」が37.7%、「減っている」が17.9%、「とても減っている」が2.7%となっています。

性別でみると、「とても減っている」と「減っている」を合わせた『減っている』は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、『減っている』は、90歳以上が54.7%で最も高く、次いで85～89歳が29.6%、80～84歳が24.7%となっています。

地域別でみると、御前山地域において『減っている』の割合が他の地域と比べて高くなっています。



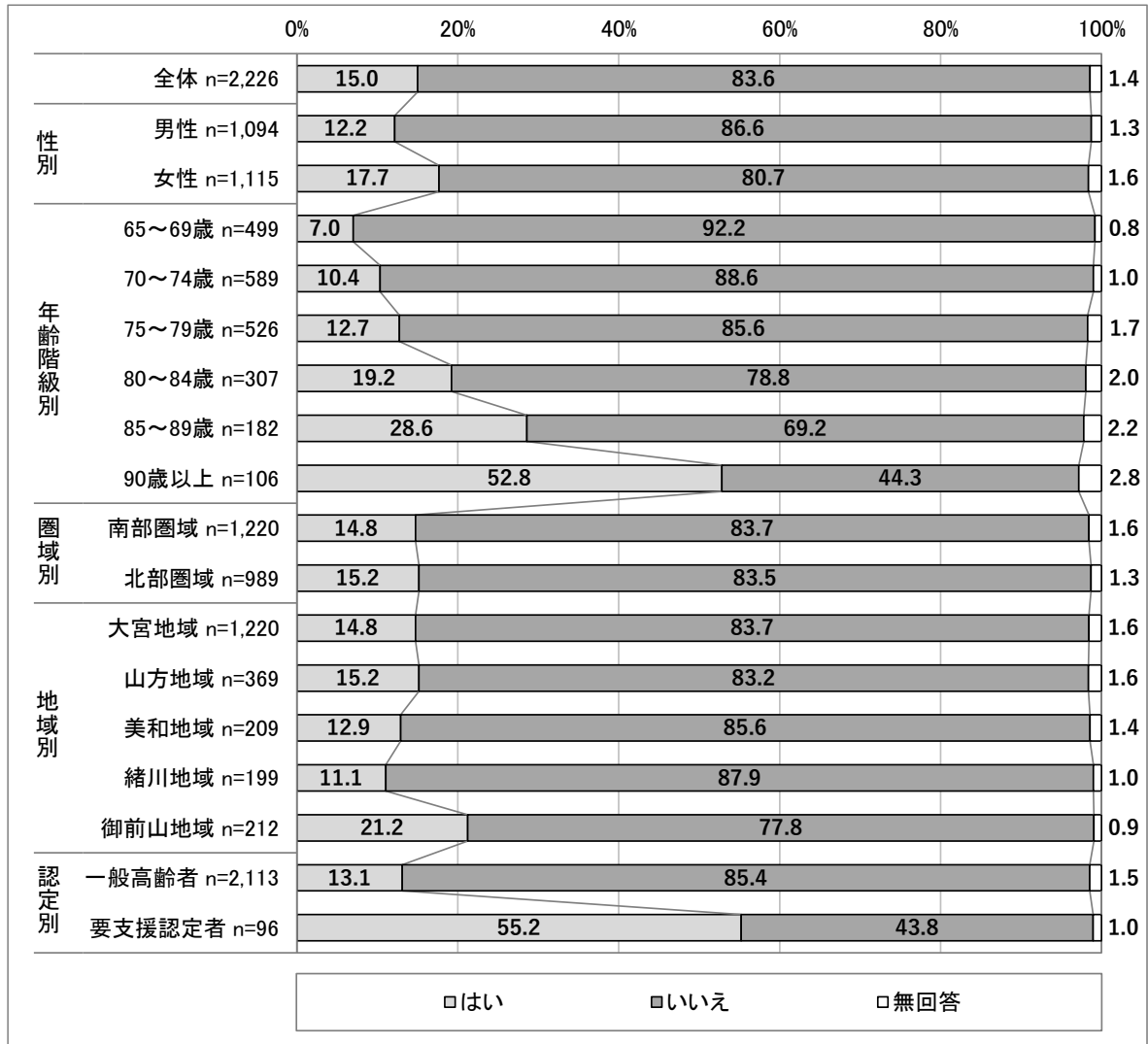
Q8. 外出を控えていますか（1つのみ）

外出を控えているかについては、全体では「はい」が15.0%、「いいえ」が83.6%で、「いいえ」が68.6ポイント上回っています。

性別でみると、「はい」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、90歳以上が52.8%で最も高く、次いで85～89歳が28.6%、80～84歳が19.2%となっています。

地域別でみると、御前山地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。

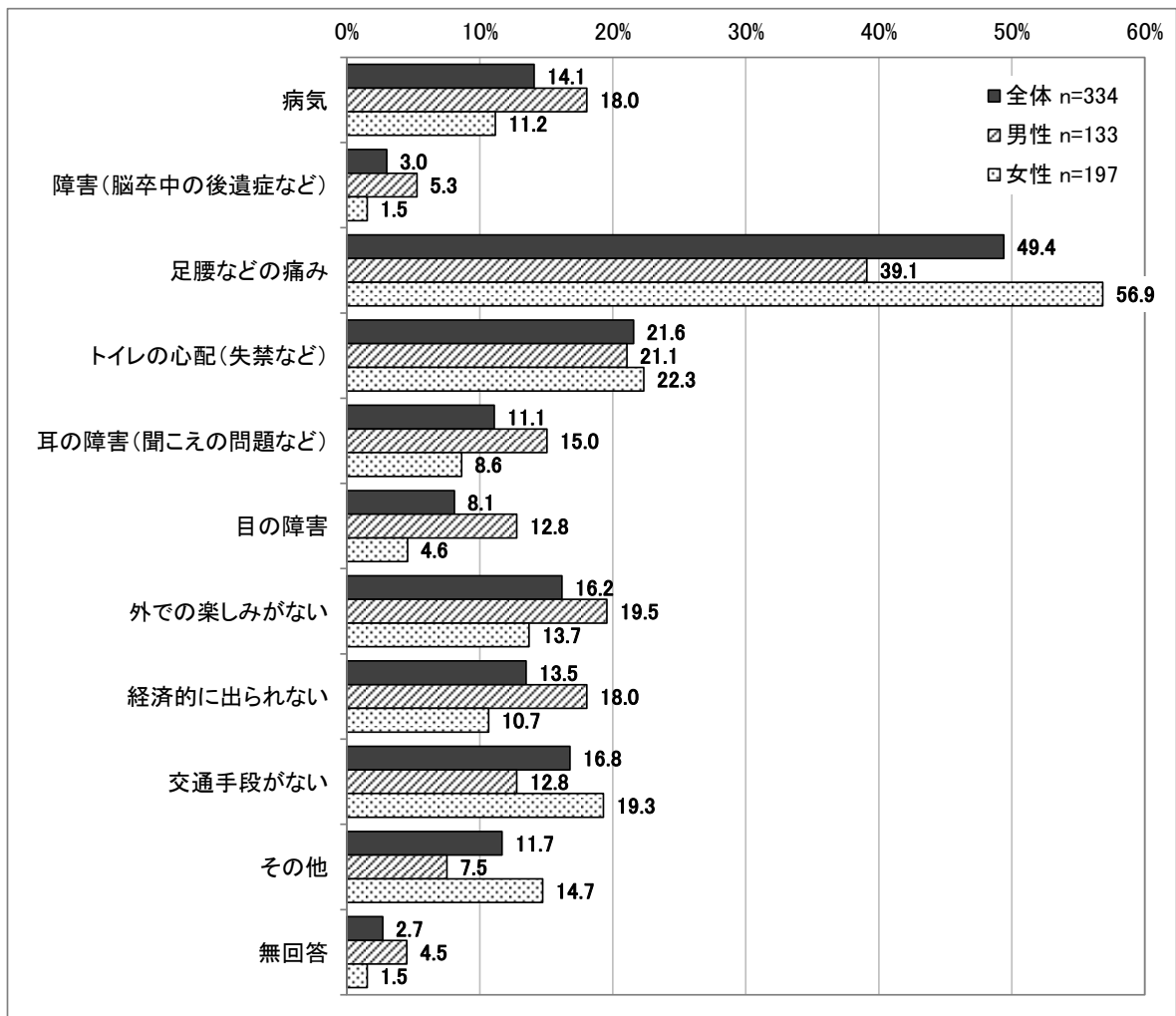


【Q8で「はい」(外出を控えている)の方のみ】

Q8-1. 外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

外出を控えている理由については、全体では「足腰などの痛み」が49.4%で最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」が21.6%、「交通手段がない」が16.8%となっています。

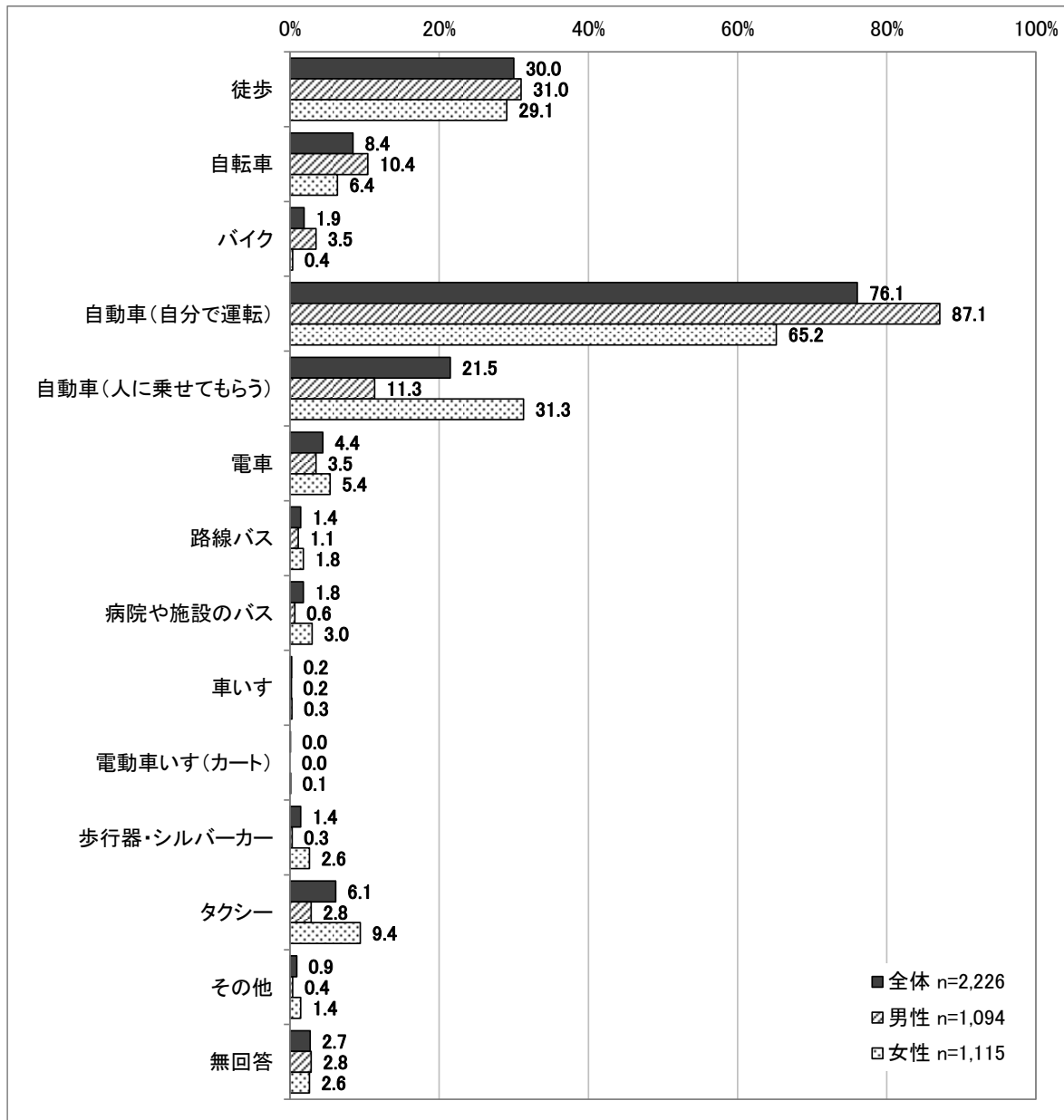
性別でみると、男性では、「足腰などの痛み」が39.1%で最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」が21.1%、「外での楽しみがない」が19.5%となっています。女性では、「足腰などの痛み」が56.9%で最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」が22.3%、「交通手段がない」が19.3%となっています。



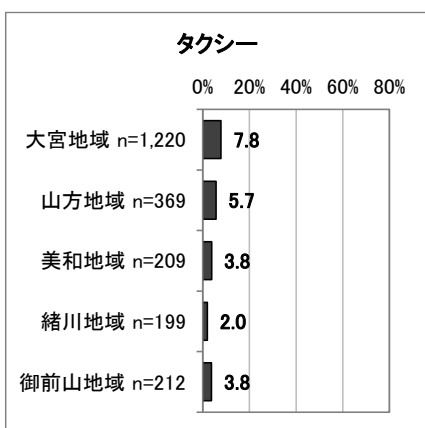
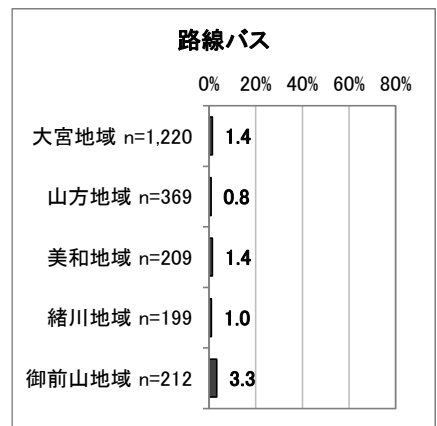
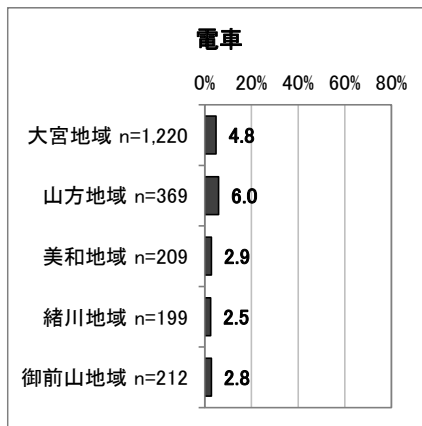
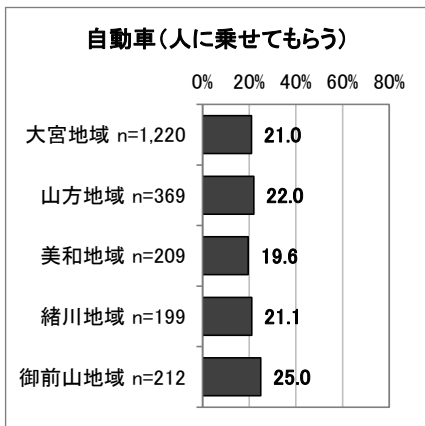
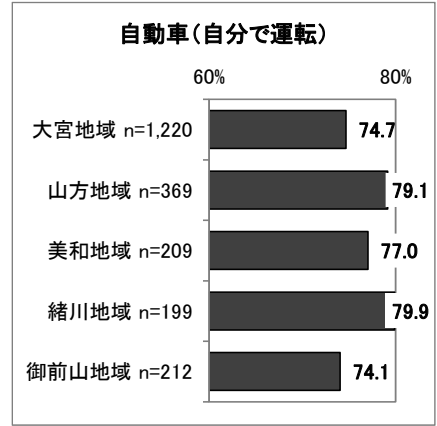
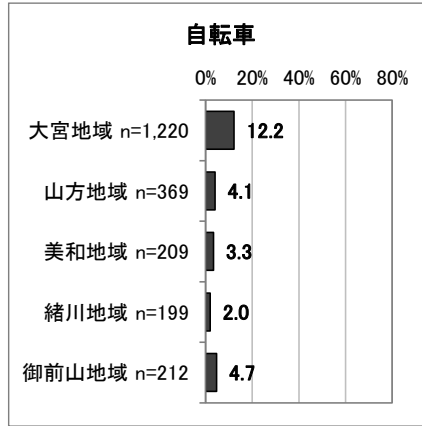
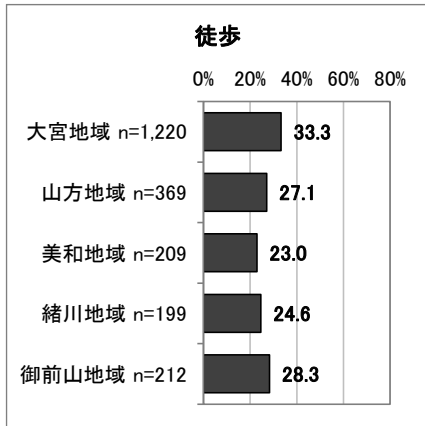
Q9. 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

外出する際の移動手段については、全体では「自動車（自分で運転）」が76.1%で最も高く、次いで「徒歩」が30.0%、「自動車（人に乗せてもらう）」が21.5%となっています。

性別で見ると、男性では、「自動車（自分で運転）」が87.1%で最も高く、次いで「徒歩」が31.0%、「自動車（人に乗せてもらう）」が11.3%となっています。女性では、「自動車（自分で運転）」が65.2%で最も高く、次いで「自動車（人に乗せてもらう）」が31.3%、「徒歩」が29.1%となっています。



外出する際の主要な移動手段を地域別でみると、「徒歩」は、大宮地域が33.3%で最も高く、次いで御前山地域が28.3%となっています。「自動車（自分で運転）」では、緒川地域が79.9%で最も高く、次いで山方地域が79.1%となっています。「タクシー」では、大宮地域が7.8%で最も高く、次いで山方地域が5.7%となっています。公共交通である「電車」「路線バス」の割合は、各地域ともに低くなっています。

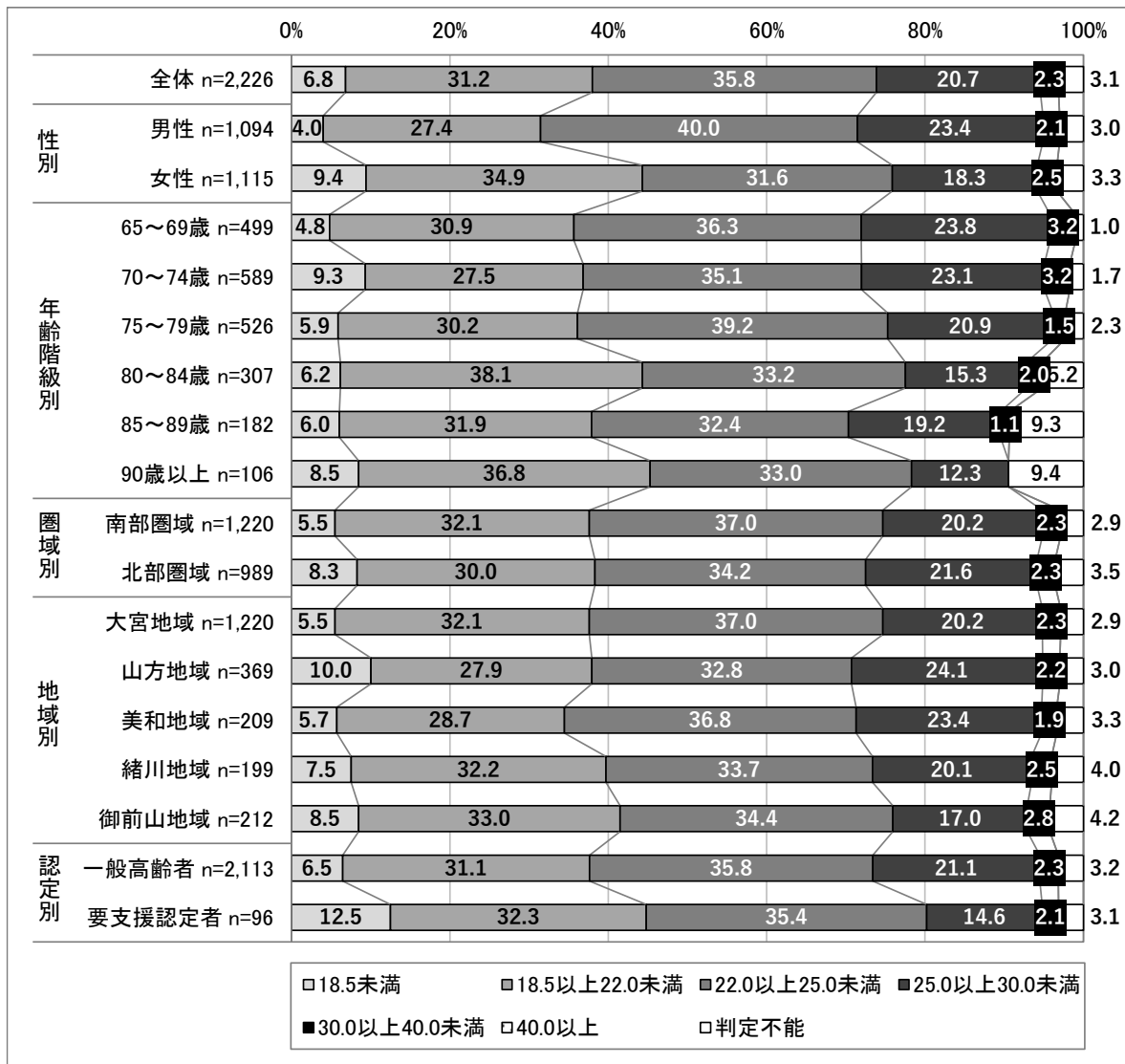


3. 食べることについて

Q1. 身長・体重

身長・体重から算出されるBMIについてみると、全体では「22.0以上25.0未満」が35.8%で最も高く、次いで「18.5以上22.0未満」が31.2%、「25.0以上30.0未満」が20.7%となっています。

年齢階級別でみると、「25.0以上30.0未満」は、65～69歳が23.8%で最も高く、次いで70～74歳が23.1%、75～79歳が20.9%となっています。

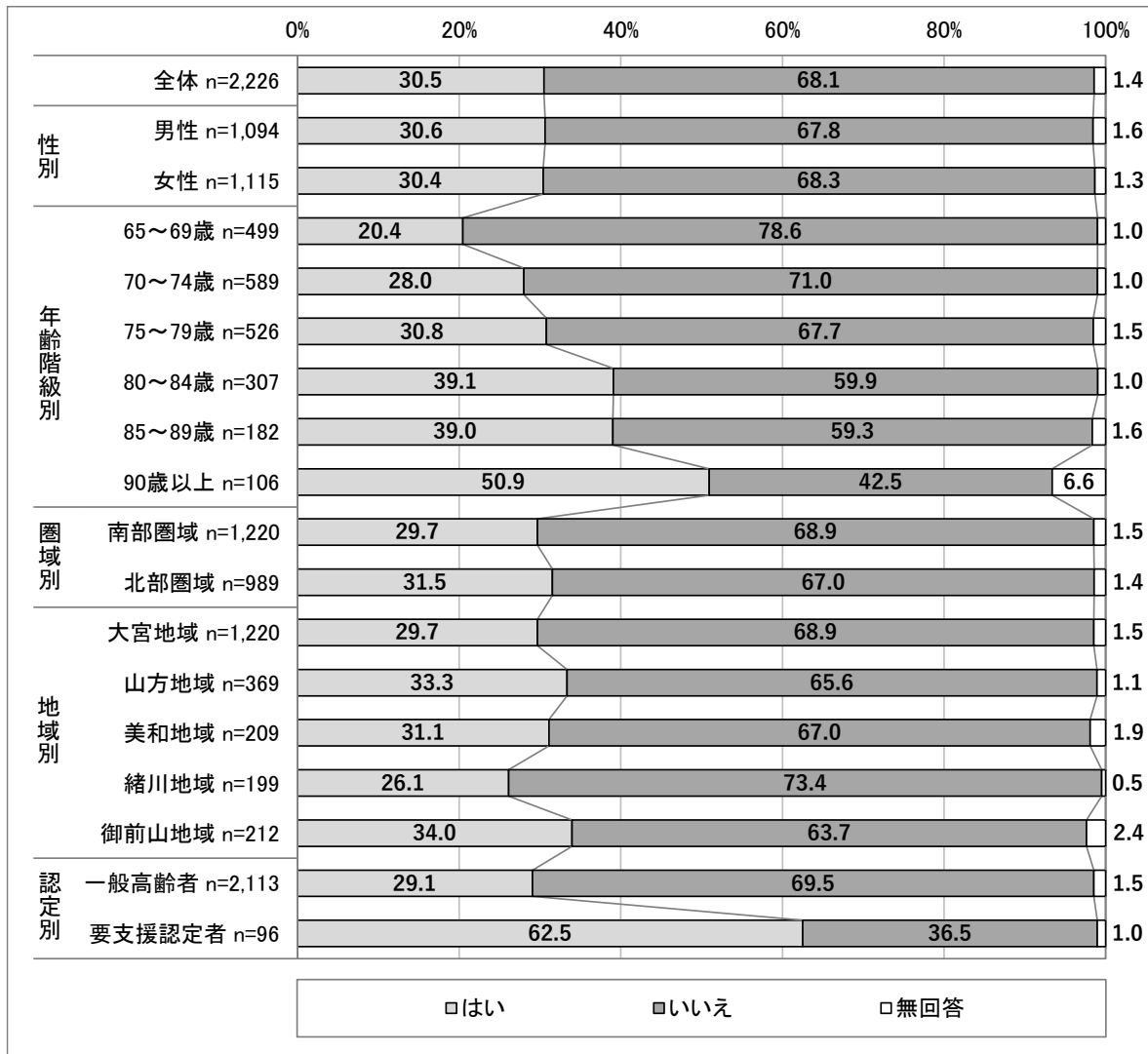


Q2. 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか（1つのみ）

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについては、全体では「はい」が30.5%、「いいえ」が68.1%で、「いいえ」が37.6ポイント上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、90歳以上が50.9%で最も高く、次いで80～84歳が39.1%、85～89歳が39.0%となっています。

地域別でみると、御前山地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。

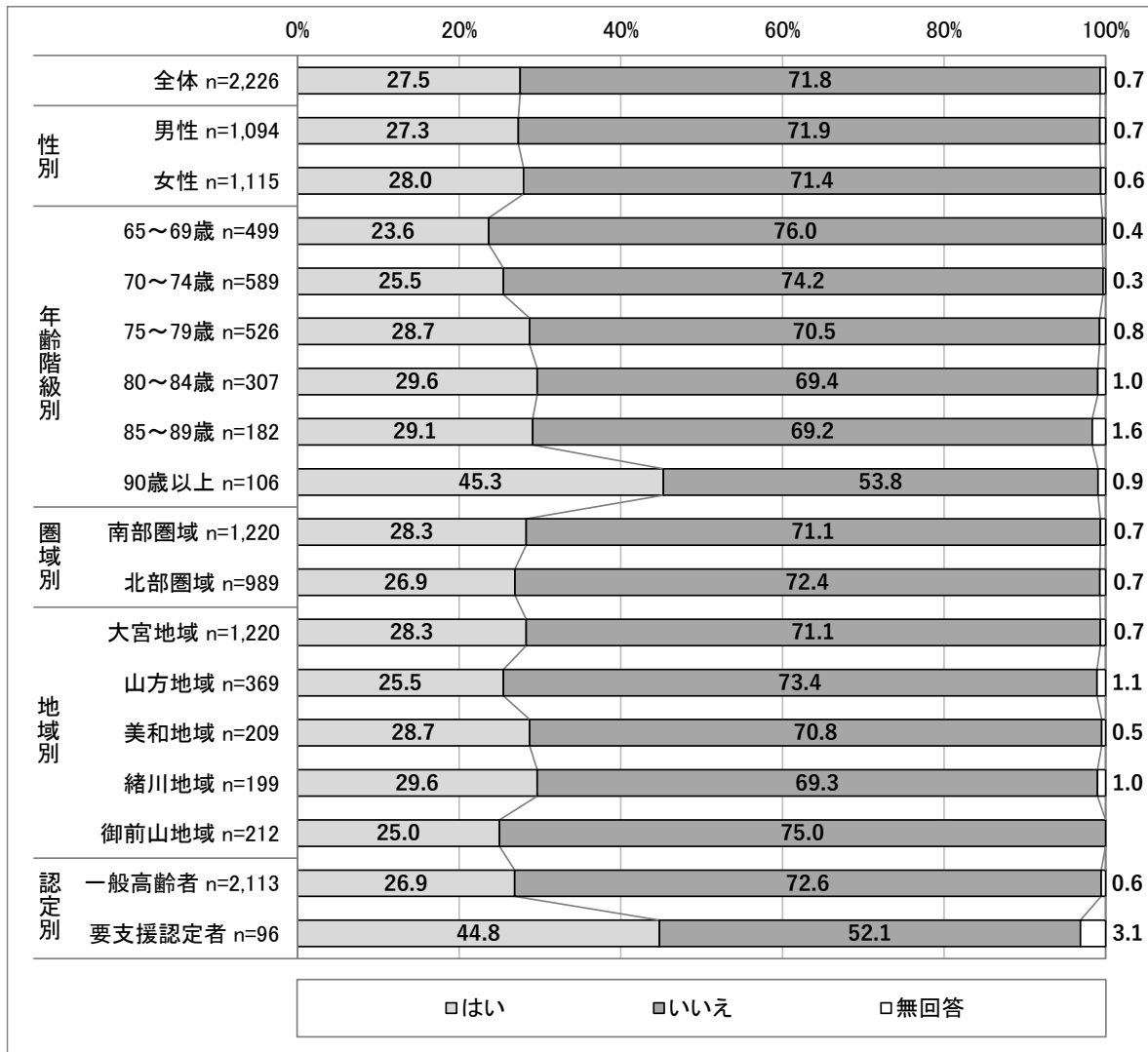


Q3. お茶や汁物等でむせることがありますか（1つのみ）

お茶や汁物等でむせることがあるかについては、全体では「はい」が 27.5%、「いいえ」が 71.8%で、「いいえ」が 44.3 ポイント上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、90歳以上が 45.3%で最も高く、次いで 80～84歳が 29.6%、85～89歳が 29.1%となっています。

地域別でみると、緒川地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。

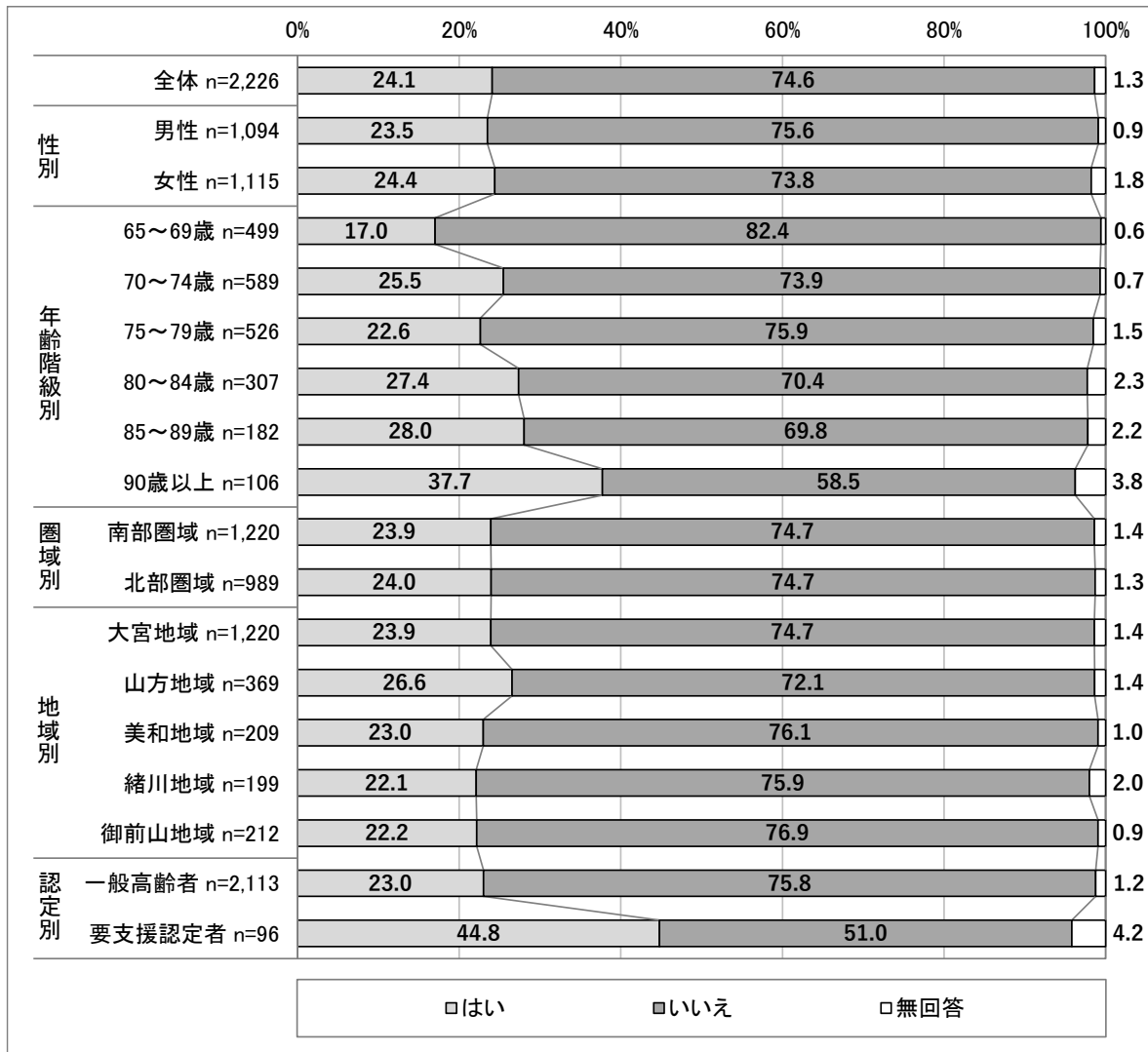


Q4. 口の渇きが気になりますか（1つのみ）

口の渇きが気になるかについては、全体では「はい」が 24.1%、「いいえ」が 74.6%で、「いいえ」が 50.5 ポイント上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、90歳以上が 37.7%で最も高く、次いで 85～89歳が 28.0%、80～84歳が 27.4%となっています。

地域別でみると、山方地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



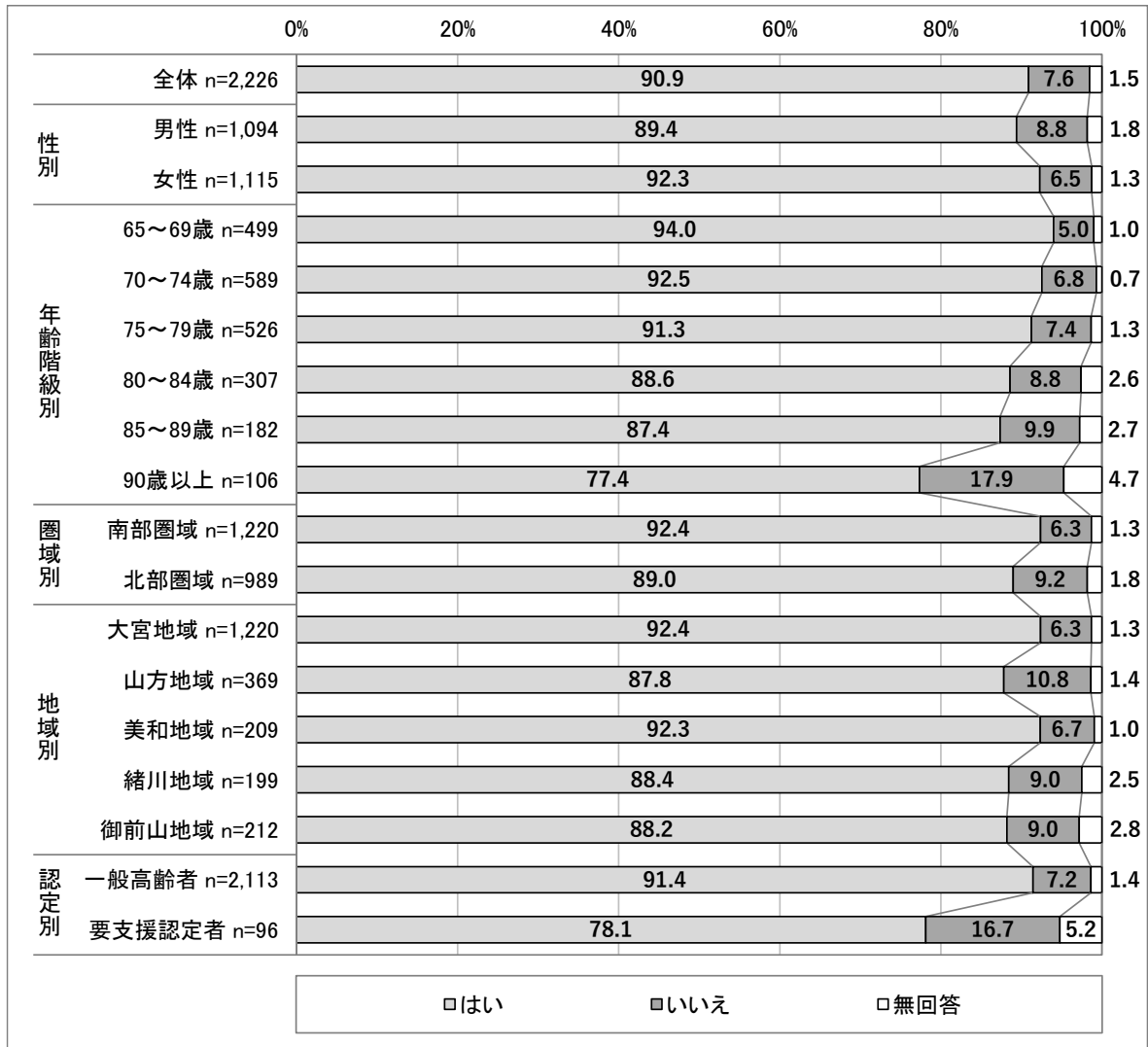
Q5. 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（1つのみ）

歯磨きを毎日しているかについては、全体では「はい」が90.9%、「いいえ」が7.6%で、「はい」が83.3ポイント上回っています。

性別で見ると、「いいえ」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別で見ると、「いいえ」は、90歳以上が17.9%で最も高く、次いで85～89歳が9.9%、80～84歳が8.8%となっています。

地域別で見ると、山方地域において「いいえ」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



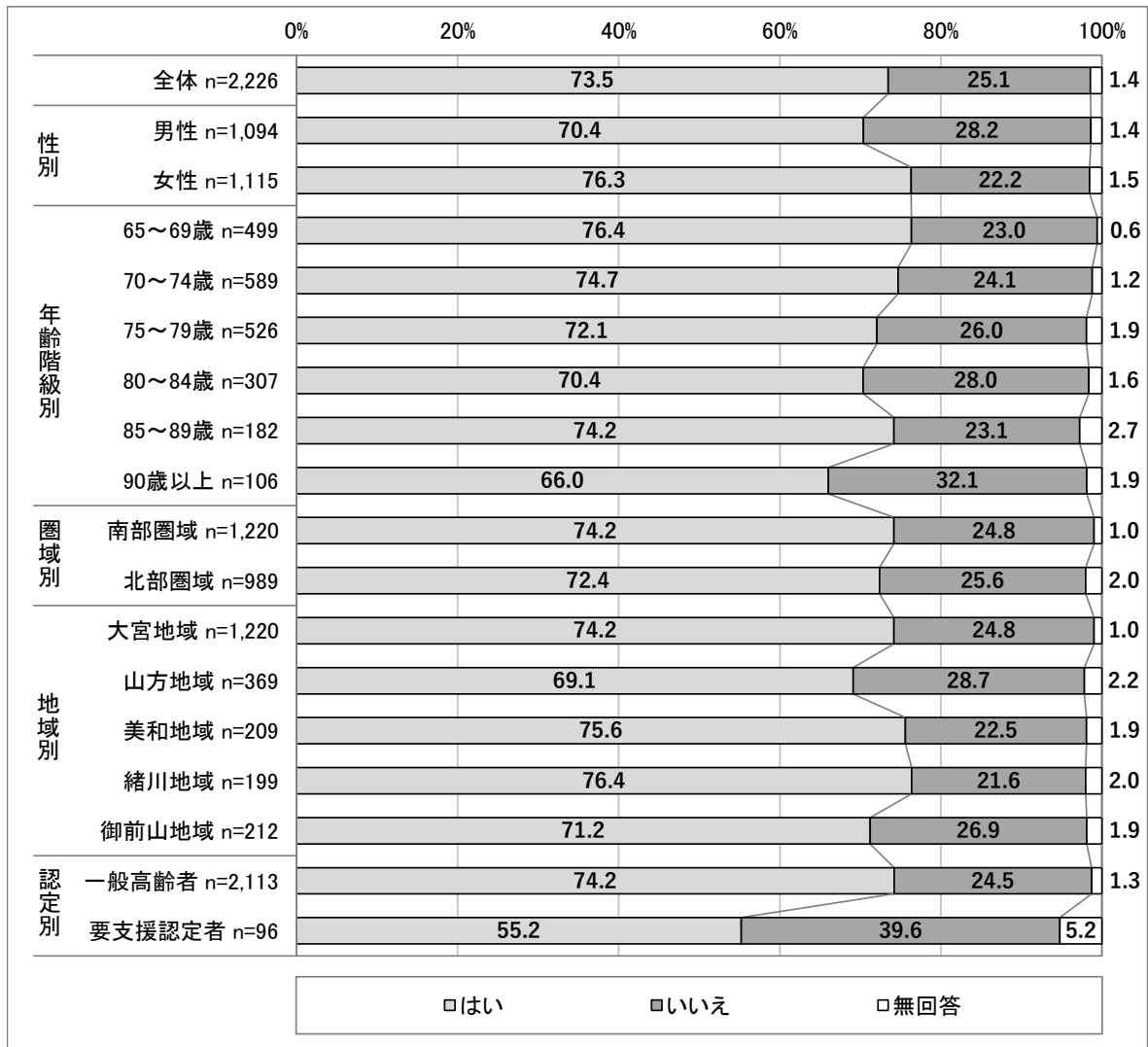
Q6. 噛み合わせは良いですか（1つのみ）

噛み合わせは良いかについては、全体では「はい」が73.5%、「いいえ」が25.1%で、「はい」が48.4ポイント上回っています。

性別でみると、「いいえ」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「いいえ」は、90歳以上が32.1%で最も高く、次いで80～84歳が28.0%、75～79歳が26.0%となっています。

地域別でみると、山方地域において「いいえ」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



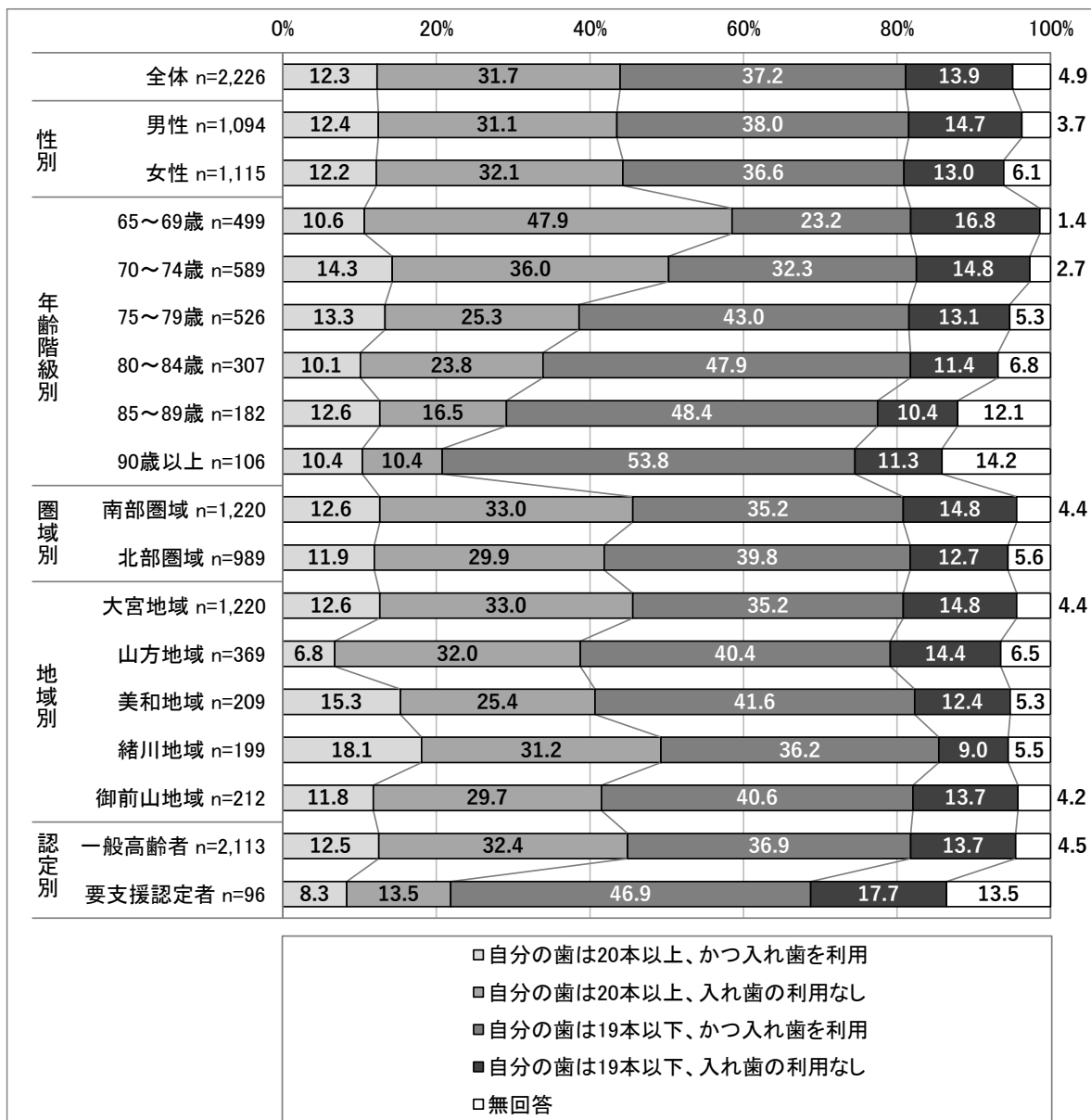
Q7. 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)(1つのみ)

歯の数と入れ歯の利用状況については、全体では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が37.2%で最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が31.7%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が13.9%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が12.3%となっています。

年齢階級別でみると、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」は、90歳以上が53.8%で最も高く、次いで85～89歳が48.4%、80～84歳が47.9%となっています。

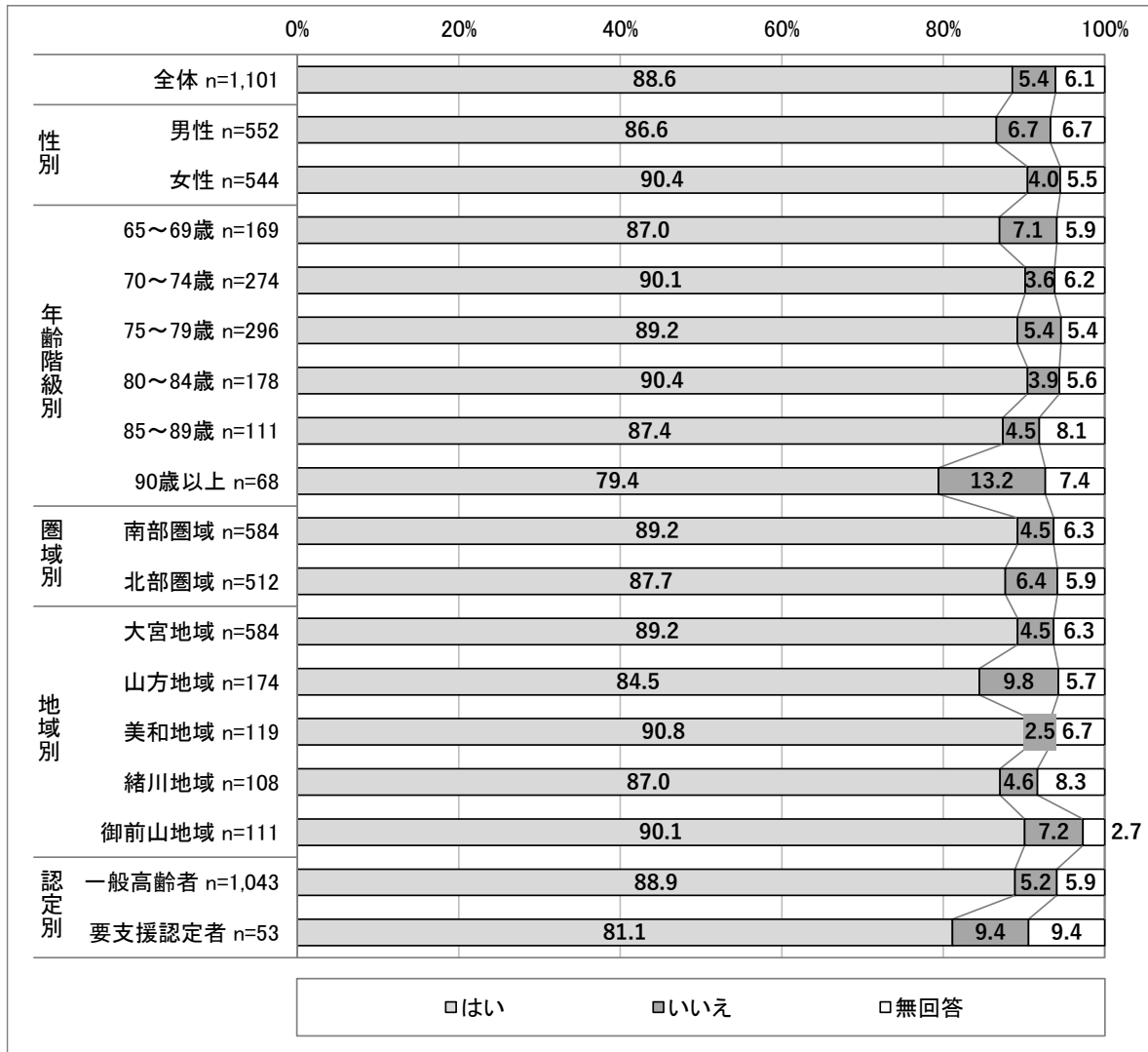
地域別でみると、美和地域において「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



【Q7で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

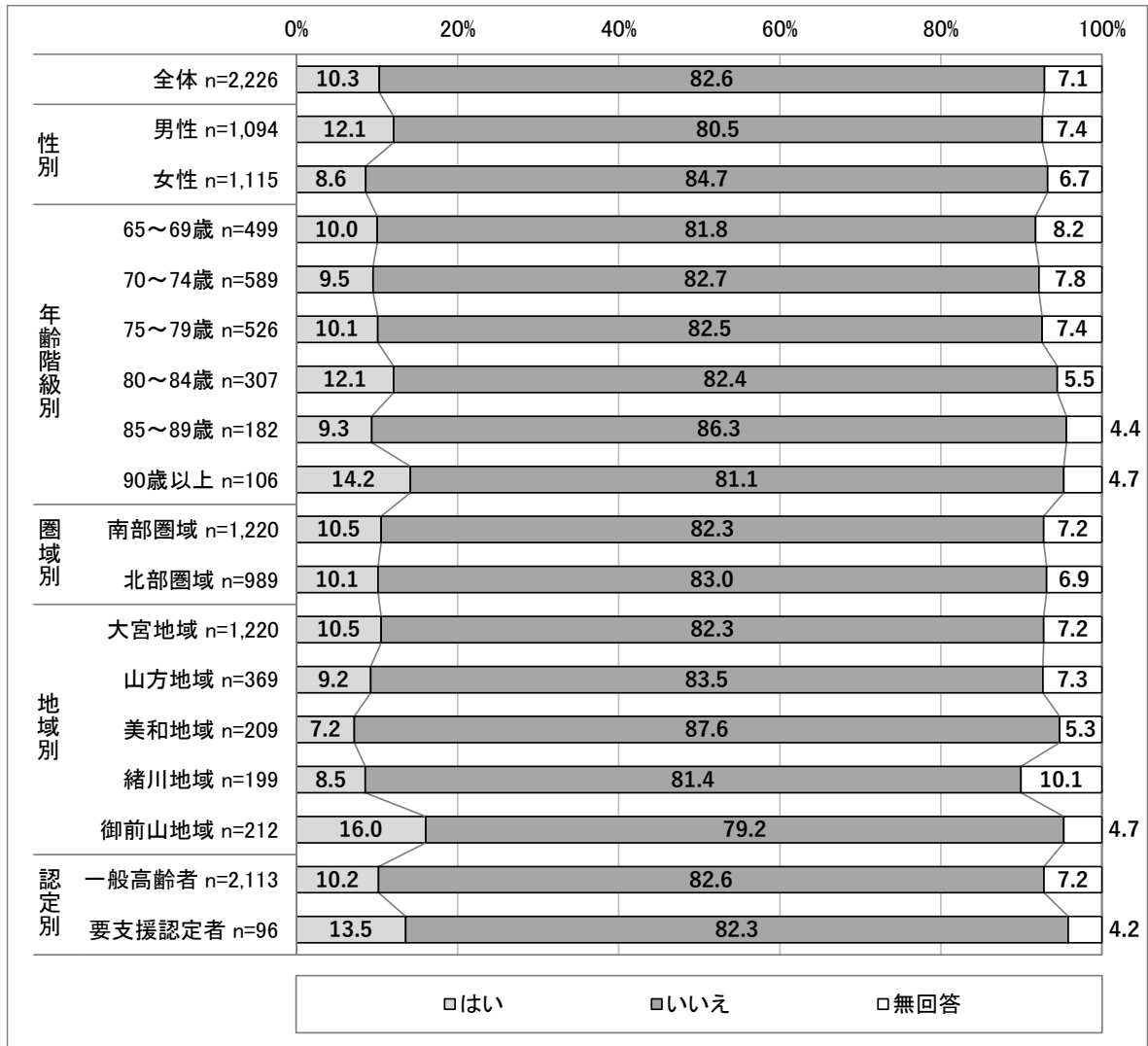
Q7-1. 毎日入れ歯の手入れをしていますか（1つのみ）

毎日入れ歯の手入れをしているかについては、全体では「はい」が88.6%、「いいえ」が5.4%で、「はい」が83.2ポイント上回っています。



Q8. 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか（1つのみ）

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについては、全体では「はい」が10.3%、「いいえ」が82.6%で、「いいえ」が72.3ポイント上回っています。



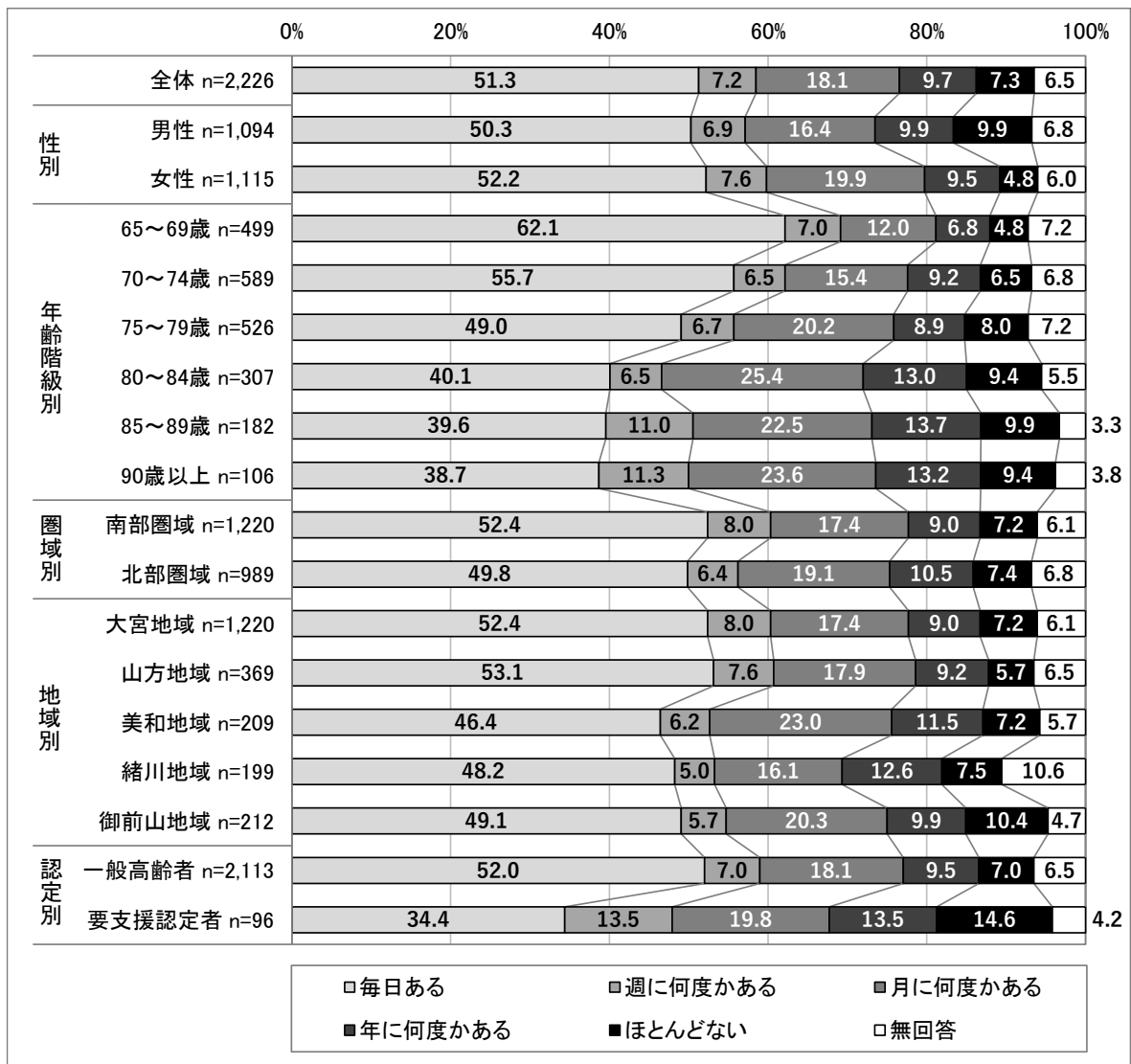
Q9. どなたかと食事をともしる機会がありますか（1つのみ）

どなたかと食事をともしる機会があるかについては、全体では「毎日ある」が51.3%で最も高く、次いで「月に何度かある」が18.1%、「年に何度かある」が9.7%となっています。

性別でみると、「年に何度かある」と「ほとんどない」を合わせた『あまりない』は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、『あまりない』は、85～89歳が23.6%で最も高く、次いで90歳以上が22.6%、80～84歳が22.4%となっています。

地域別でみると、御前山地域において『あまりない』の割合が他の地域と比べて高くなっています。



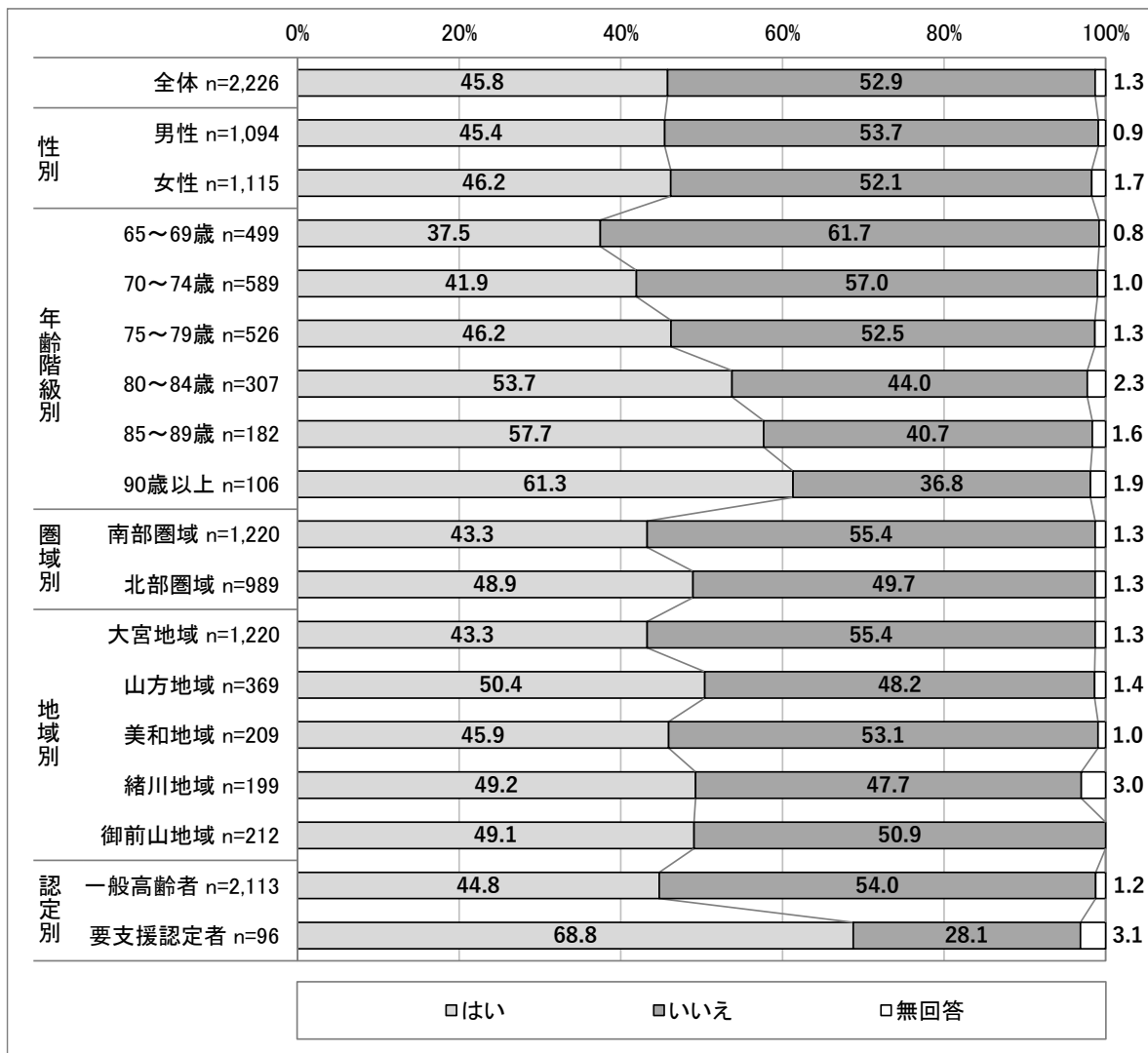
4. 毎日の生活について

Q1. 物忘れが多いと感じますか（1つのみ）

物忘れが多いと感じるかについては、全体では「はい」が45.8%、「いいえ」が52.9%で、「いいえ」が7.1ポイント上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、90歳以上が61.3%で最も高く、次いで85～89歳が57.7%、80～84歳が53.7%となっています。

地域別でみると、山方地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



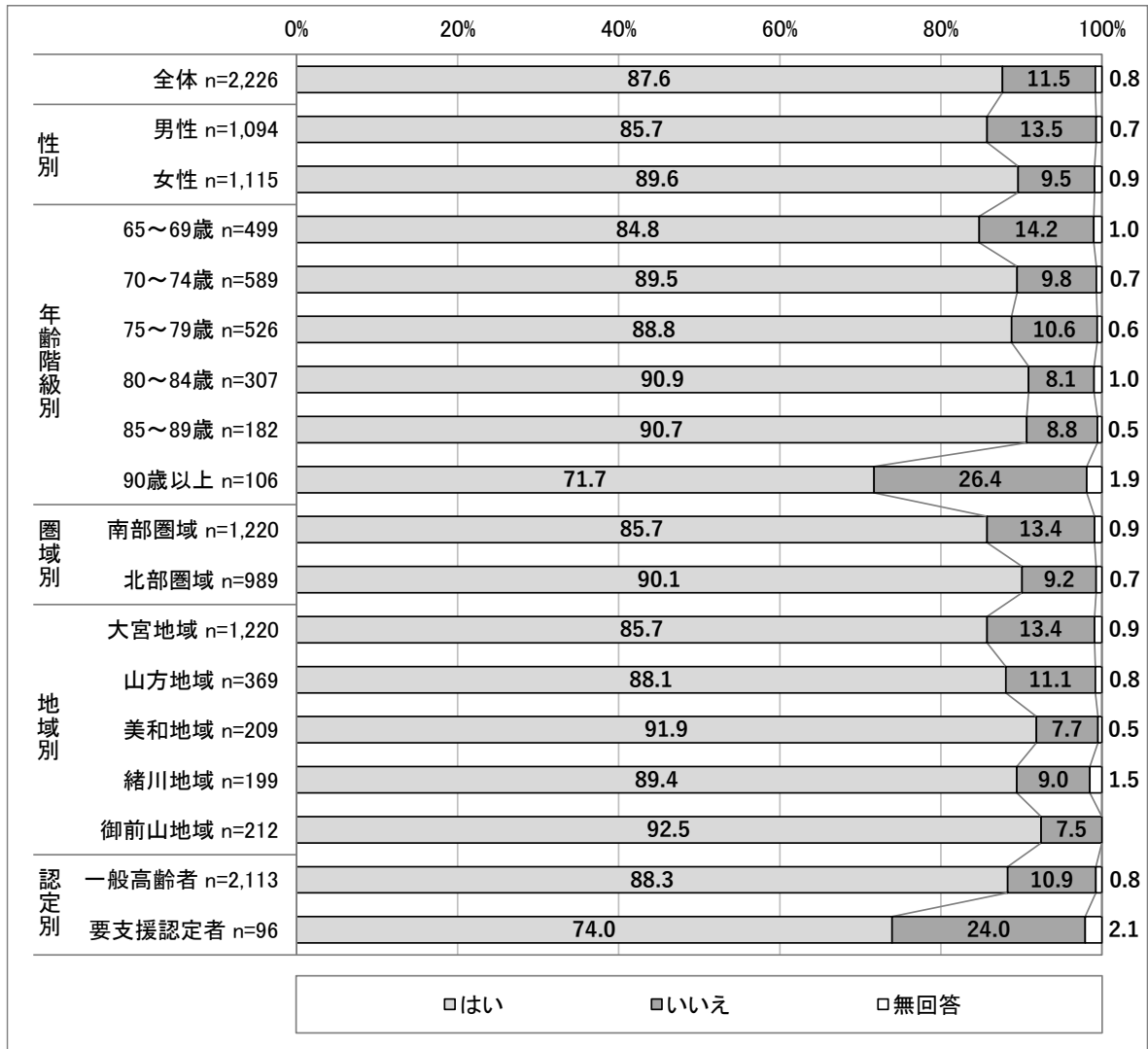
Q2. 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか（1つのみ）

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについては、全体では「はい」が87.6%、「いいえ」が11.5%で、「はい」が76.1ポイント上回っています。

性別でみると、「いいえ」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「いいえ」は、90歳以上が26.4%で最も高く、次いで65～69歳が14.2%、75～79歳が10.6%となっています。

地域別でみると、大宮地域において「いいえ」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



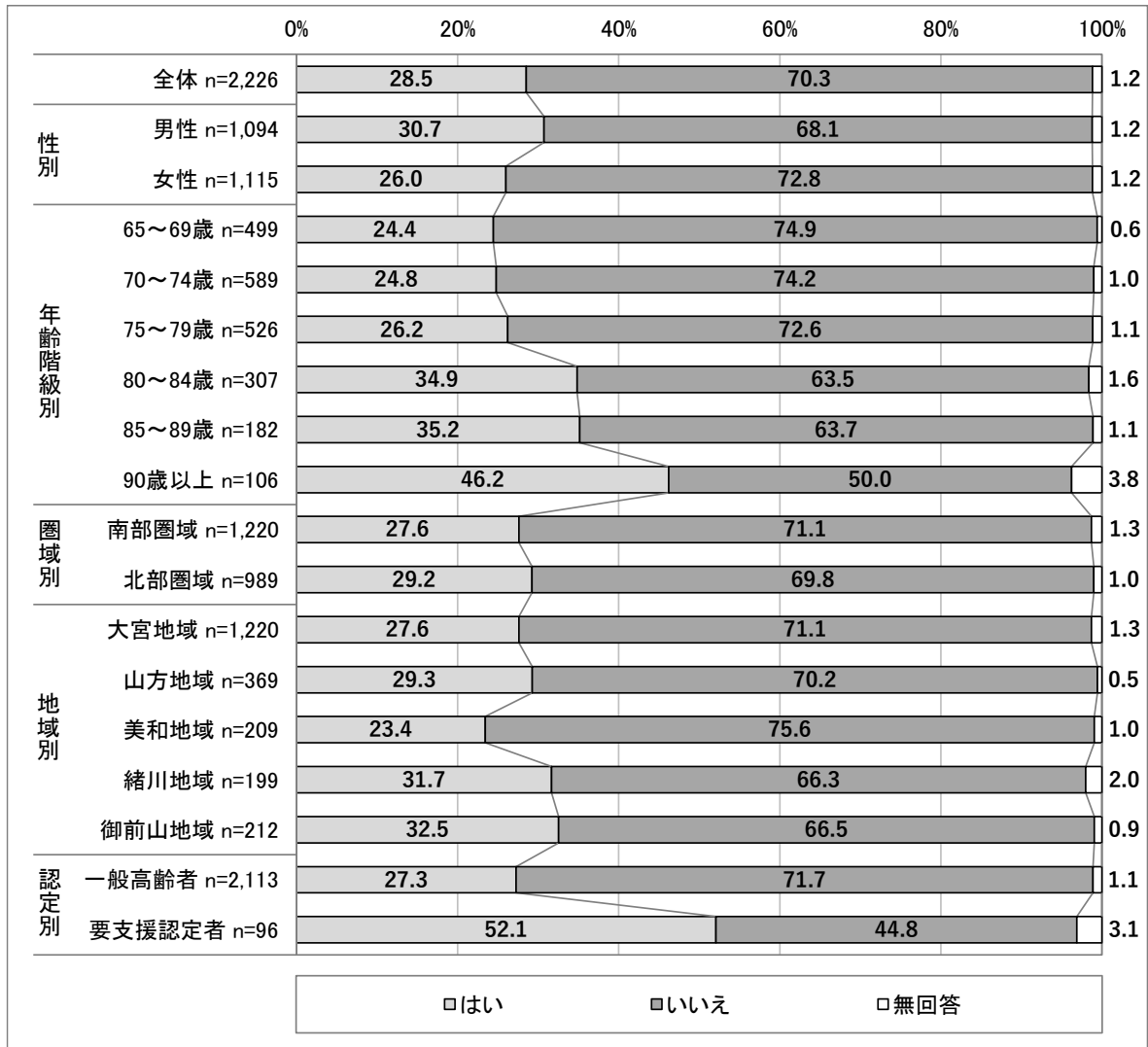
Q3. 今日が何月何日かわからないときがありますか（1つのみ）

今日が何月何日かわからないときがあるかについては、全体では「はい」が 28.5%、「いいえ」が 70.3%で、「いいえ」が 41.8ポイント上回っています。

性別で見ると、「はい」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別で見ると、「はい」は、90歳以上が 46.2%で最も高く、次いで 85～89歳が 35.2%、80～84歳が 34.9%となっています。

地域別で見ると、御前山地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



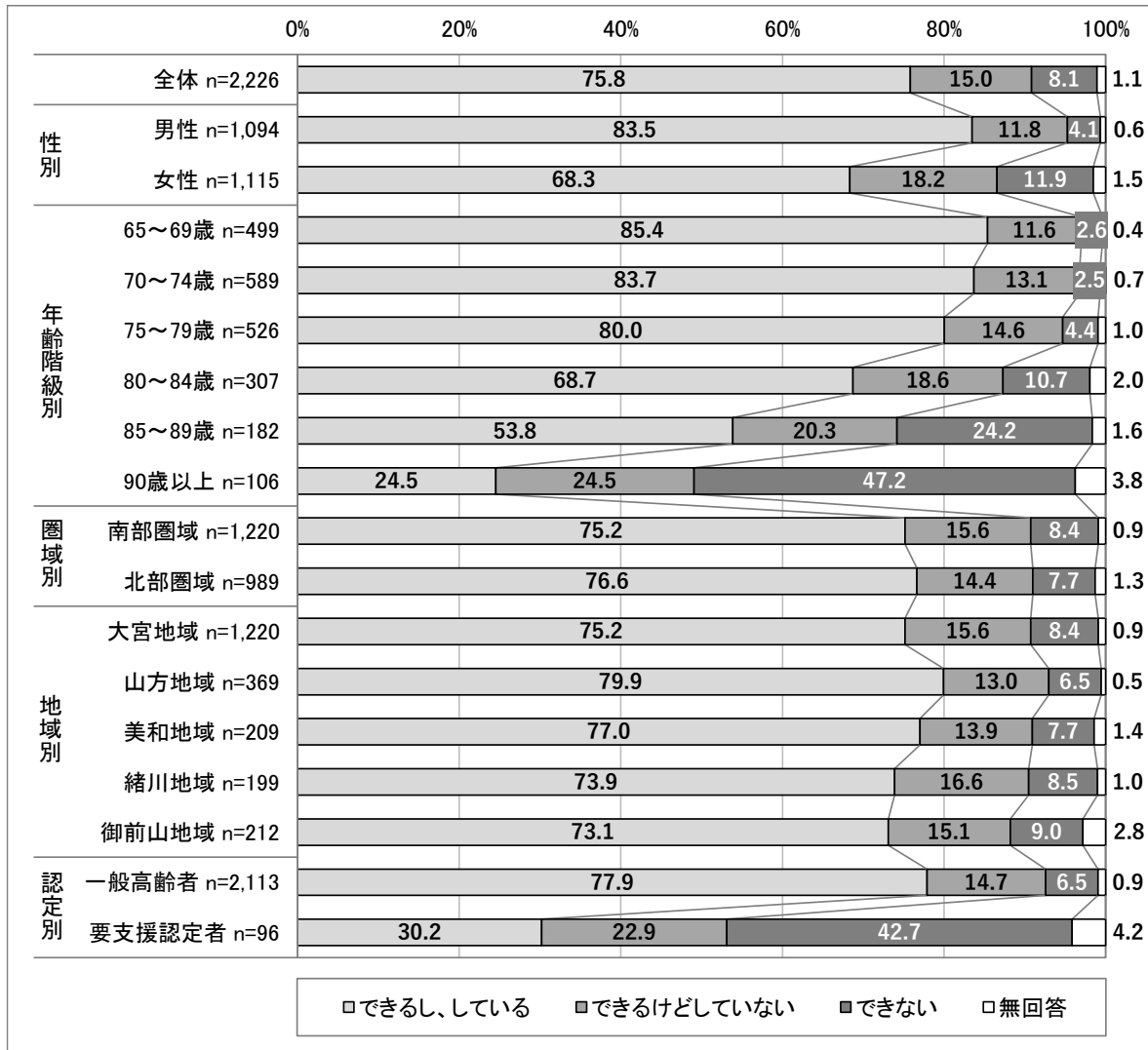
Q4. バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（1つのみ）

バスや電車を使って1人で外出しているかについては、全体では「できるし、している」が75.8%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が15.0%、「できない」が8.1%となっています。

性別でみると、「できない」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「できない」は、90歳以上が47.2%で最も高く、次いで85～89歳が24.2%、80～84歳が10.7%となっています。

地域別でみると、御前山地域において「できない」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



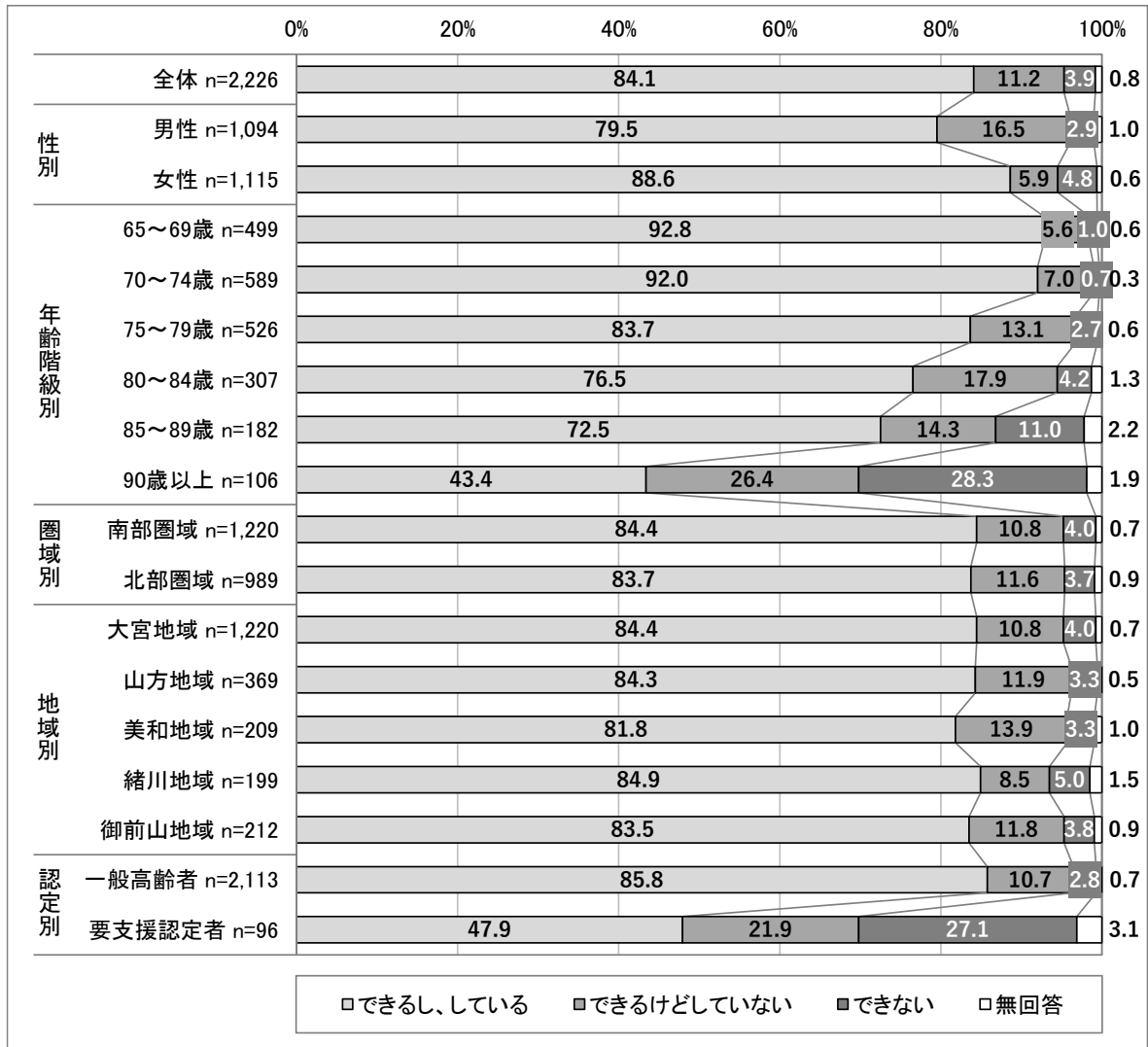
Q5. 自分で食品・日用品の買い物をしていますか（1つのみ）

自分で食品・日用品の買い物をしているかについては、全体では「できるし、している」が84.1%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が11.2%、「できない」が3.9%となっています。

性別でみると、「できるけどしていない」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「できない」は、90歳以上が28.3%で最も高く、次いで85～89歳が11.0%、80～84歳が4.2%となっています。

地域別でみると、緒川地域において「できない」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



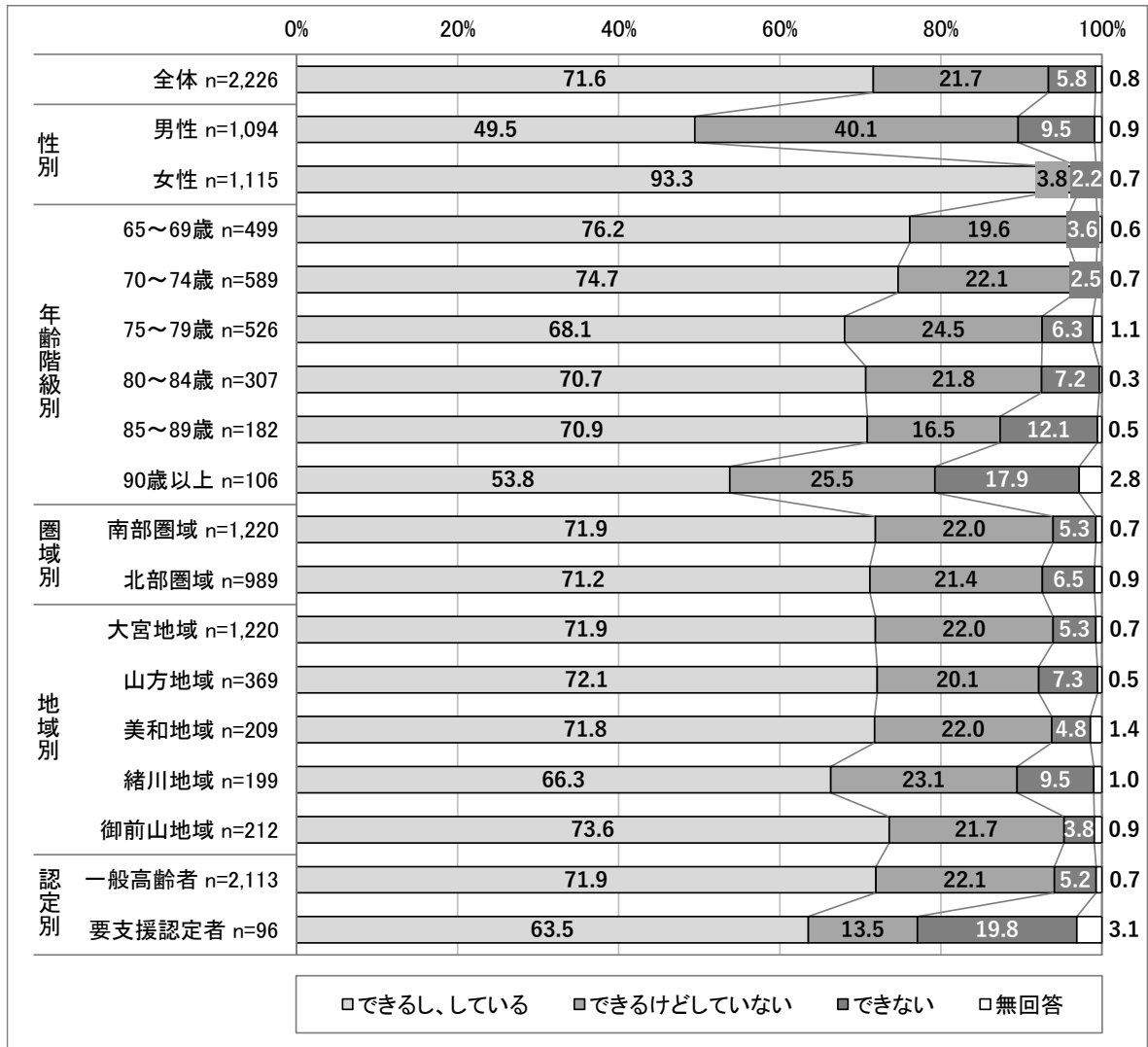
Q6. 自分で食事の用意をしていますか（1つのみ）

自分で食事の用意をしているかについては、全体では「できるし、している」が71.6%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が21.7%、「できない」が5.8%となっています。

性別でみると、「できるけどしていない」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「できない」は、90歳以上が17.9%で最も高く、次いで85～89歳が12.1%、80～84歳が7.2%となっています。

地域別でみると、緒川地域において「できない」の割合が他の地域と比べて高くなっています。

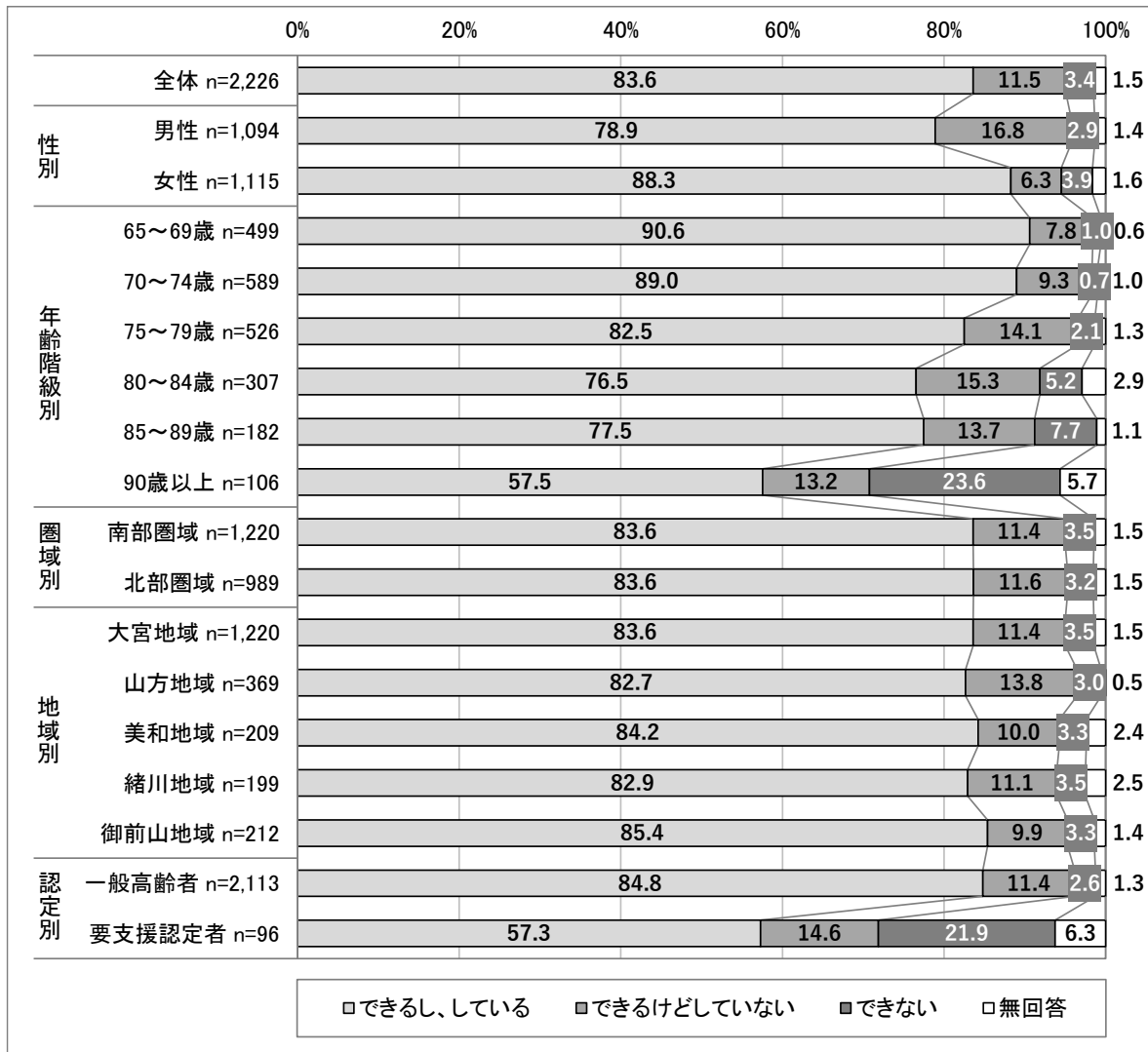


Q7. 自分で請求書の支払いをしていますか（1つのみ）

自分で請求書の支払いをしているかについては、全体では「できるし、している」が83.6%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が11.5%、「できない」が3.4%となっています。

性別で見ると、「できるけどしていない」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別で見ると、「できない」は、90歳以上が23.6%で最も高く、次いで85～89歳が7.7%、80～84歳が5.2%となっています。

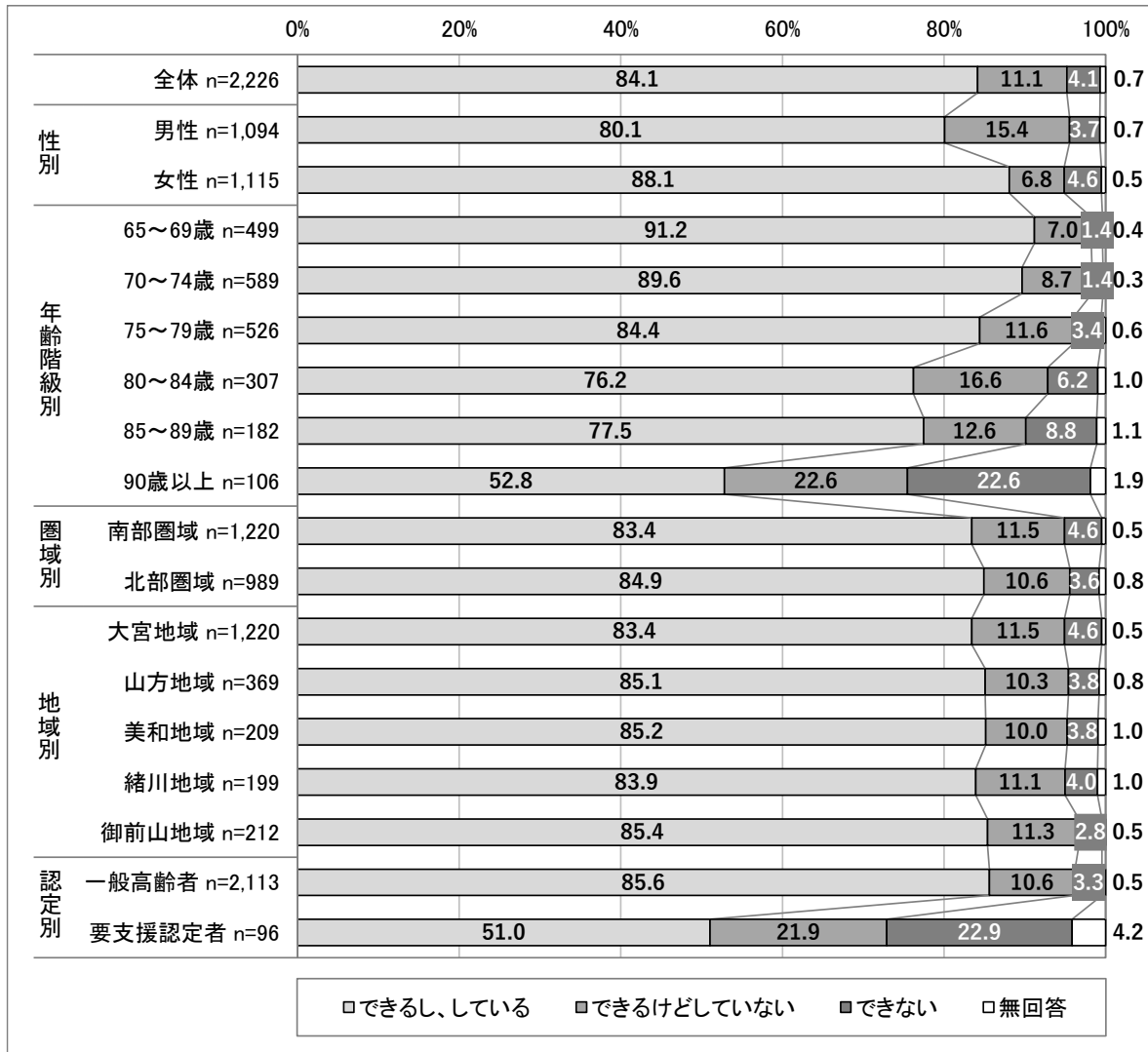


Q8. 自分で預貯金の出し入れをしていますか（1つのみ）

自分で預貯金の出し入れをしているかについては、全体では「できるし、している」が 84.1%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が 11.1%、「できない」が 4.1%となっています。

性別で見ると、「できるけどしていない」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別で見ると、「できない」は、90歳以上が 22.6%で最も高く、次いで 85～89歳が 8.8%、80～84歳が 6.2%となっています。



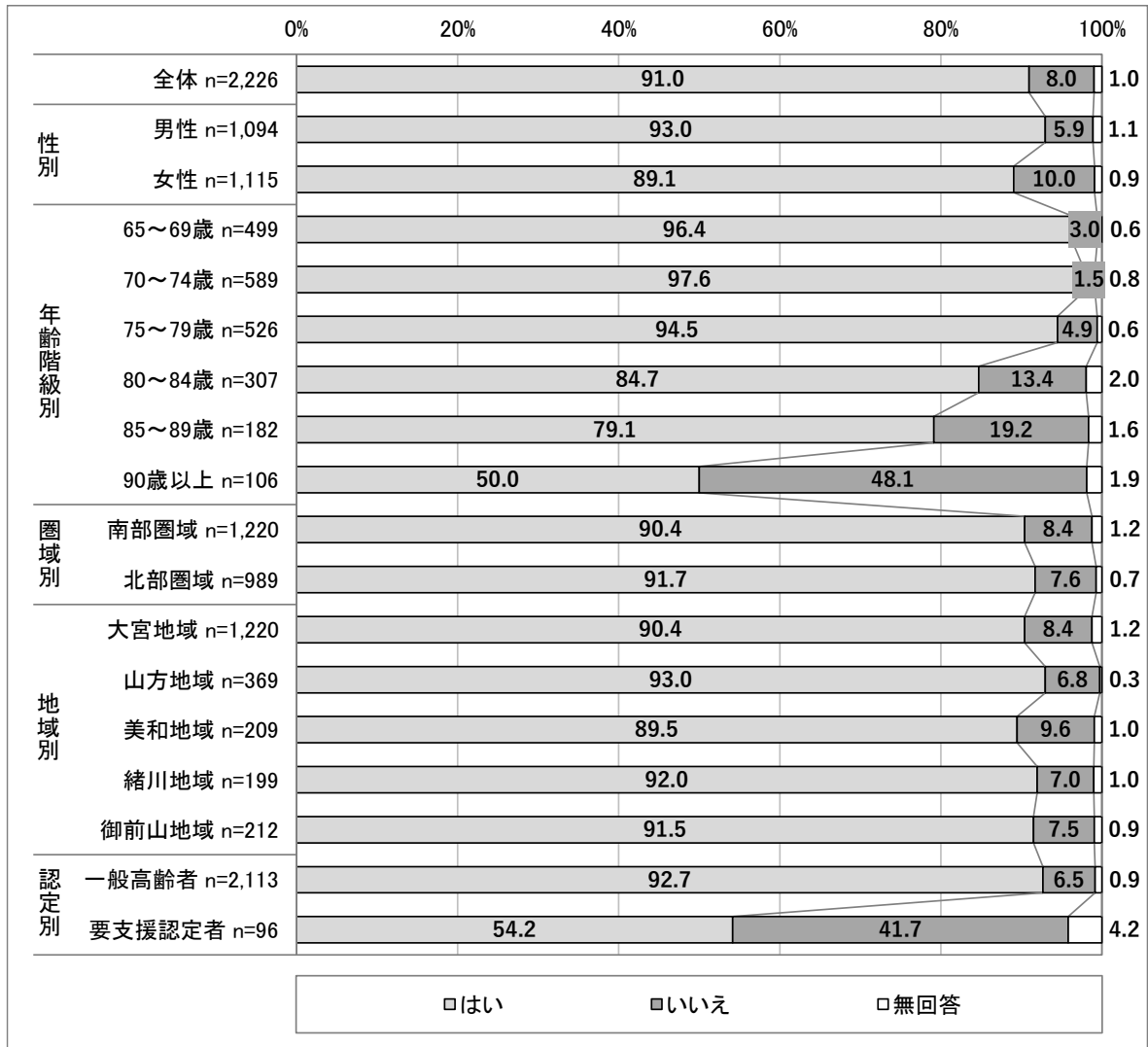
Q9. 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（1つのみ）

年金などの書類が書けるかについては、全体では「はい」が91.0%、「いいえ」が8.0%で、「はい」が83.0ポイント上回っています。

性別でみると、「いいえ」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「いいえ」は、90歳以上が48.1%で最も高く、次いで85～89歳が19.2%、80～84歳が13.4%となっています。

地域別でみると、美和地域において「いいえ」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



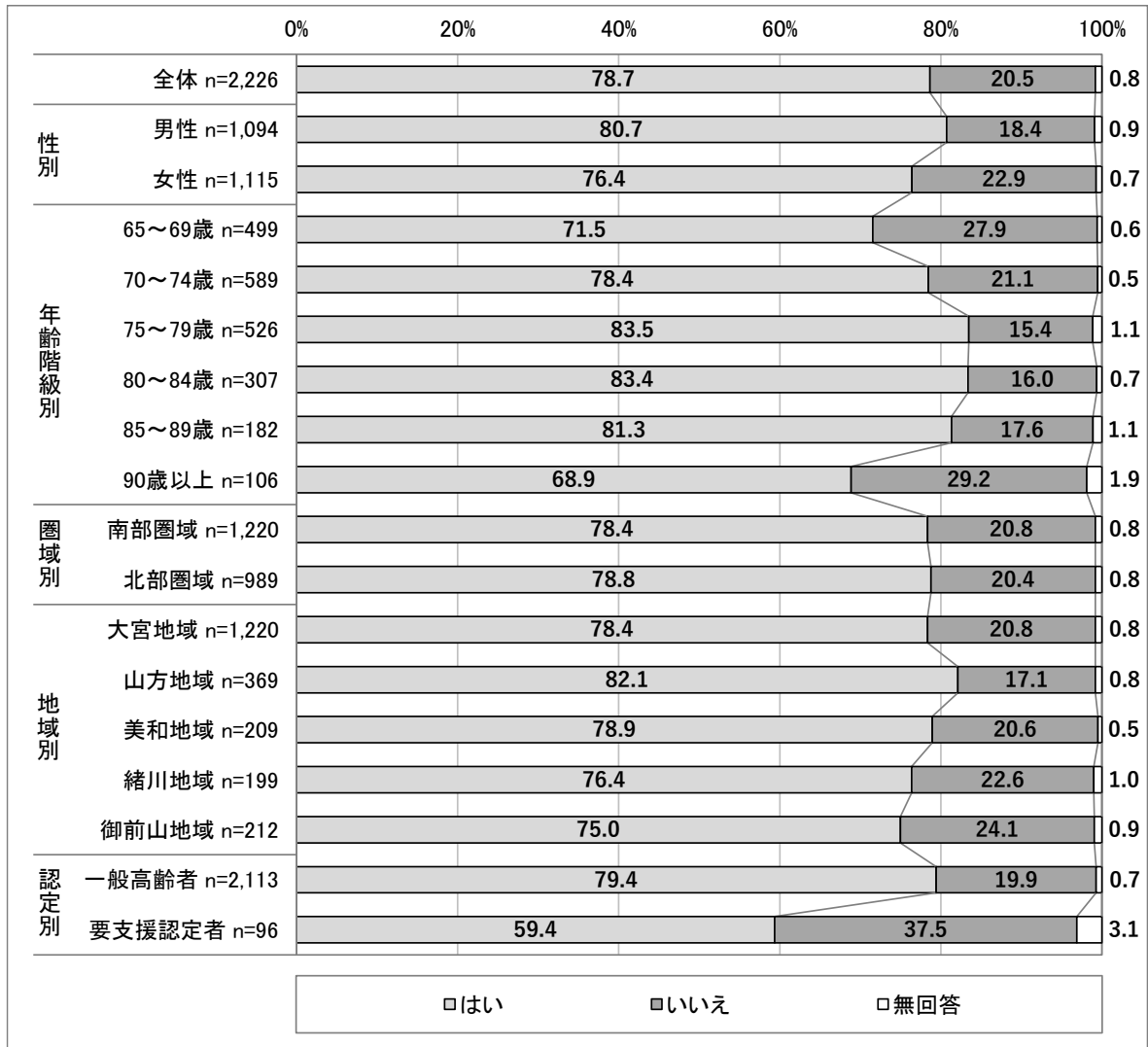
Q10. 新聞を読んでいますか（1つのみ）

新聞を読んでいるかについては、全体では「はい」が78.7%、「いいえ」が20.5%で、「はい」が58.2ポイント上回っています。

性別でみると、「いいえ」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「いいえ」は、90歳以上が29.2%で最も高く、次いで65～69歳が27.9%、70～74歳が21.1%となっています。

地域別でみると、御前山地域において「いいえ」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



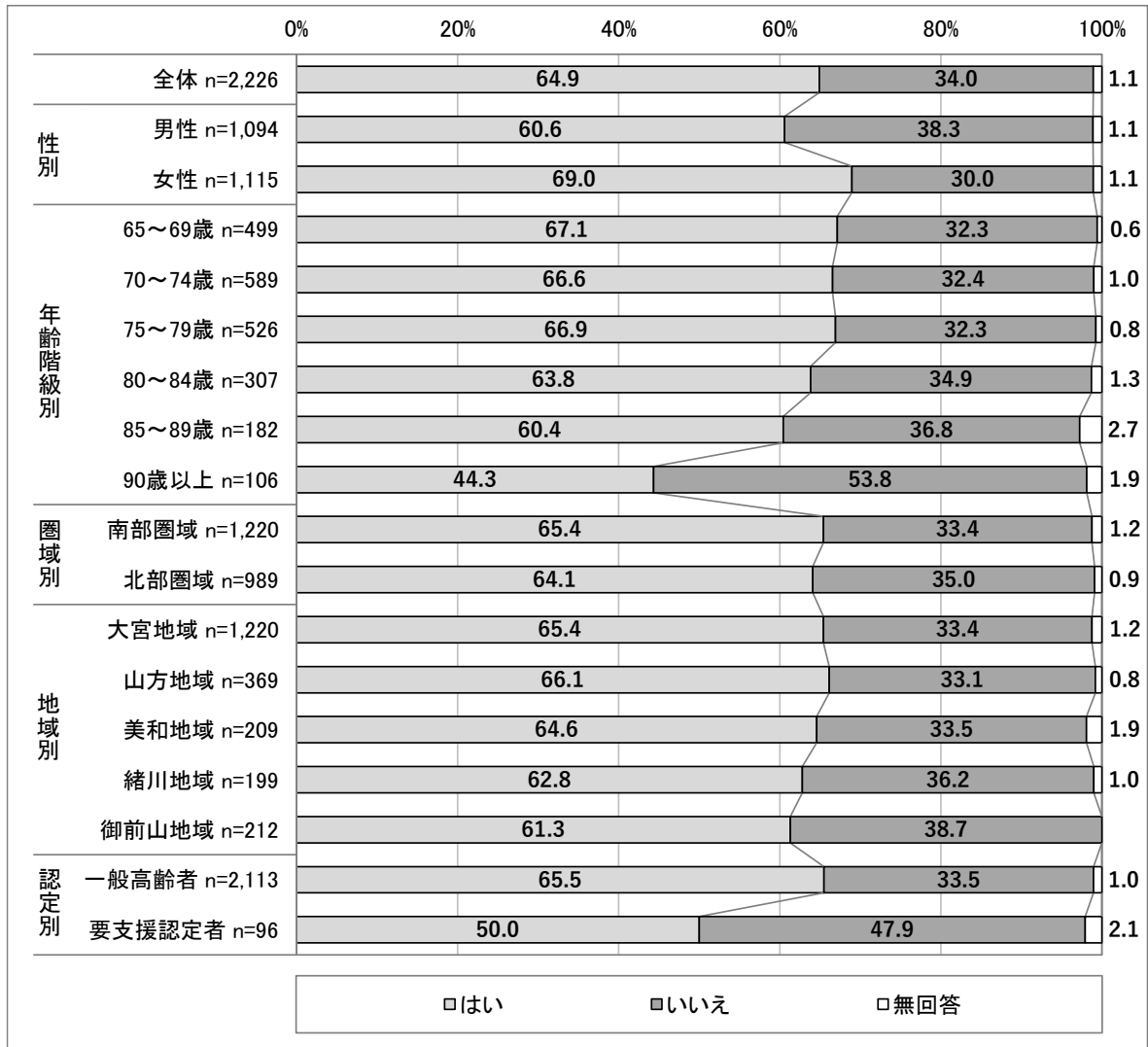
Q11. 本や雑誌を読んでいますか（1つのみ）

本や雑誌を読んでいるかについては、全体では「はい」が 64.9%、「いいえ」が 34.0%で、「はい」が 30.9 ポイント上回っています。

性別でみると、「いいえ」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「いいえ」は、90歳以上が 53.8%で最も高く、次いで 85～89歳が 36.8%、80～84歳が 34.9%となっています。

地域別でみると、御前山地域において「いいえ」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



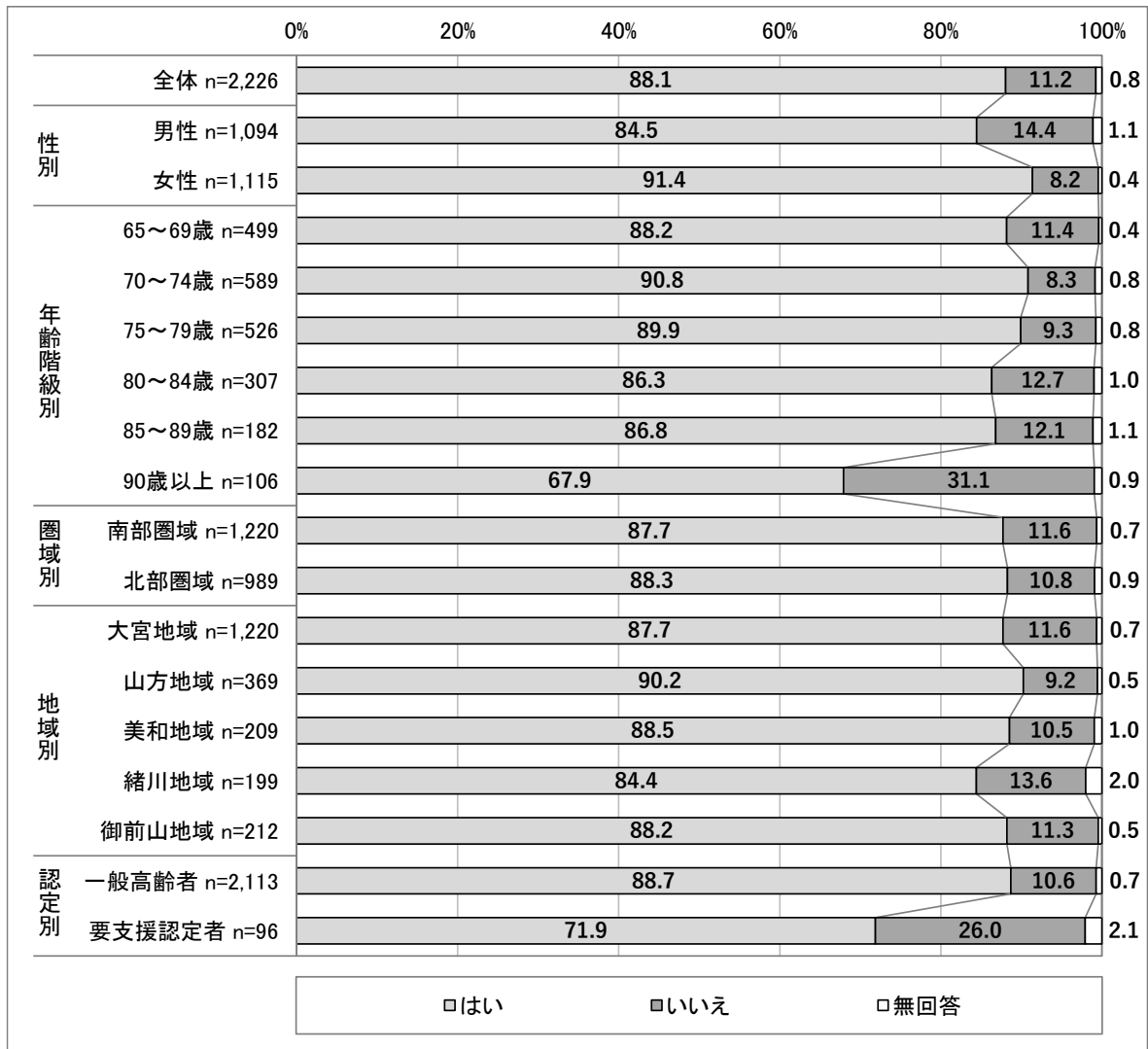
Q12. 健康についての記事や番組に関心がありますか（1つのみ）

健康についての記事や番組に関心があるかについては、全体では「はい」が 88.1%、「いいえ」が 11.2%で、「はい」が 76.9ポイント上回っています。

性別でみると、「いいえ」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「いいえ」は、90歳以上が 31.1%で最も高く、次いで80～84歳が 12.7%、85～89歳が 12.1%となっています。

地域別でみると、緒川地域において「いいえ」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



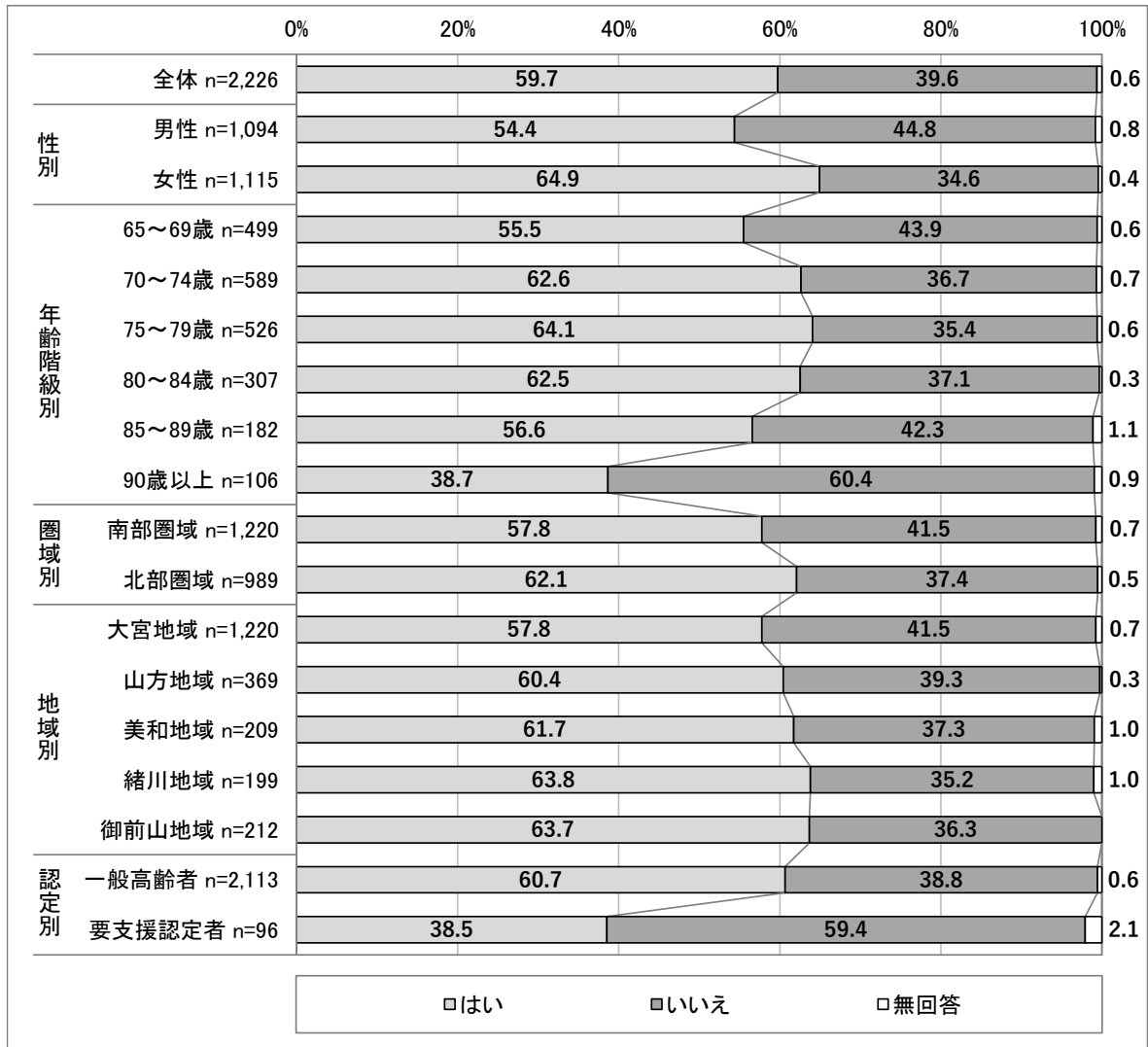
Q13. 友人の家を訪ねていますか（1つのみ）

友人の家を訪ねているかについては、全体では「はい」が 59.7%、「いいえ」が 39.6%で、「はい」が 20.1 ポイント上回っています。

性別で見ると、「いいえ」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別で見ると、「いいえ」は、90歳以上が 60.4%で最も高く、次いで 65～69歳が 43.9%、85～89歳が 42.3%となっています。

地域別で見ると、大宮地域において「いいえ」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



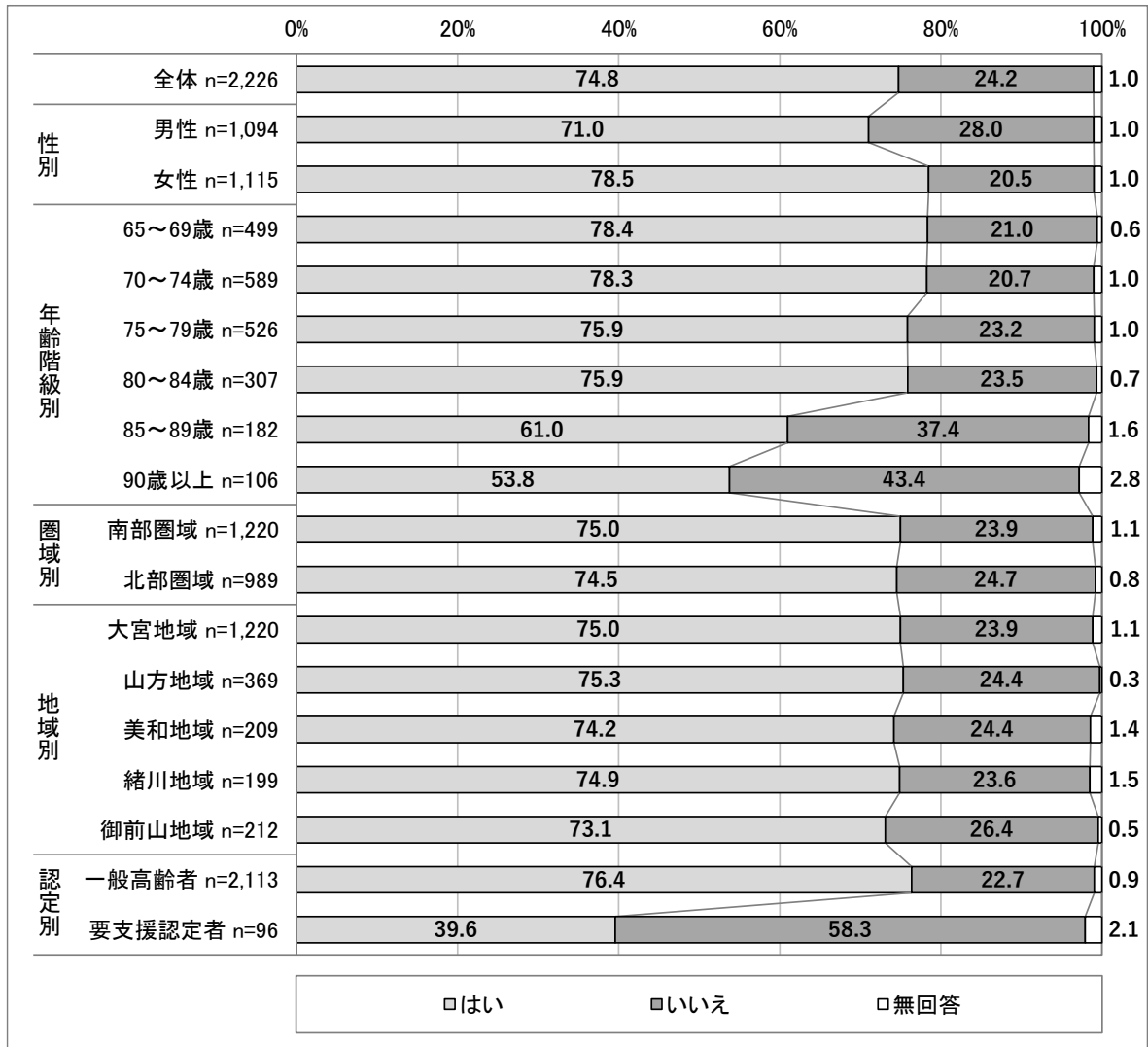
Q14. 家族や友人の相談にのっていますか（1つのみ）

家族や友人の相談にのっているかについては、全体では「はい」が74.8%、「いいえ」が24.2%で、「はい」が50.6ポイント上回っています。

性別でみると、「いいえ」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「いいえ」は、90歳以上が43.4%で最も高く、次いで85～89歳が37.4%、80～84歳が23.5%となっています。

地域別でみると、御前山地域において「いいえ」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



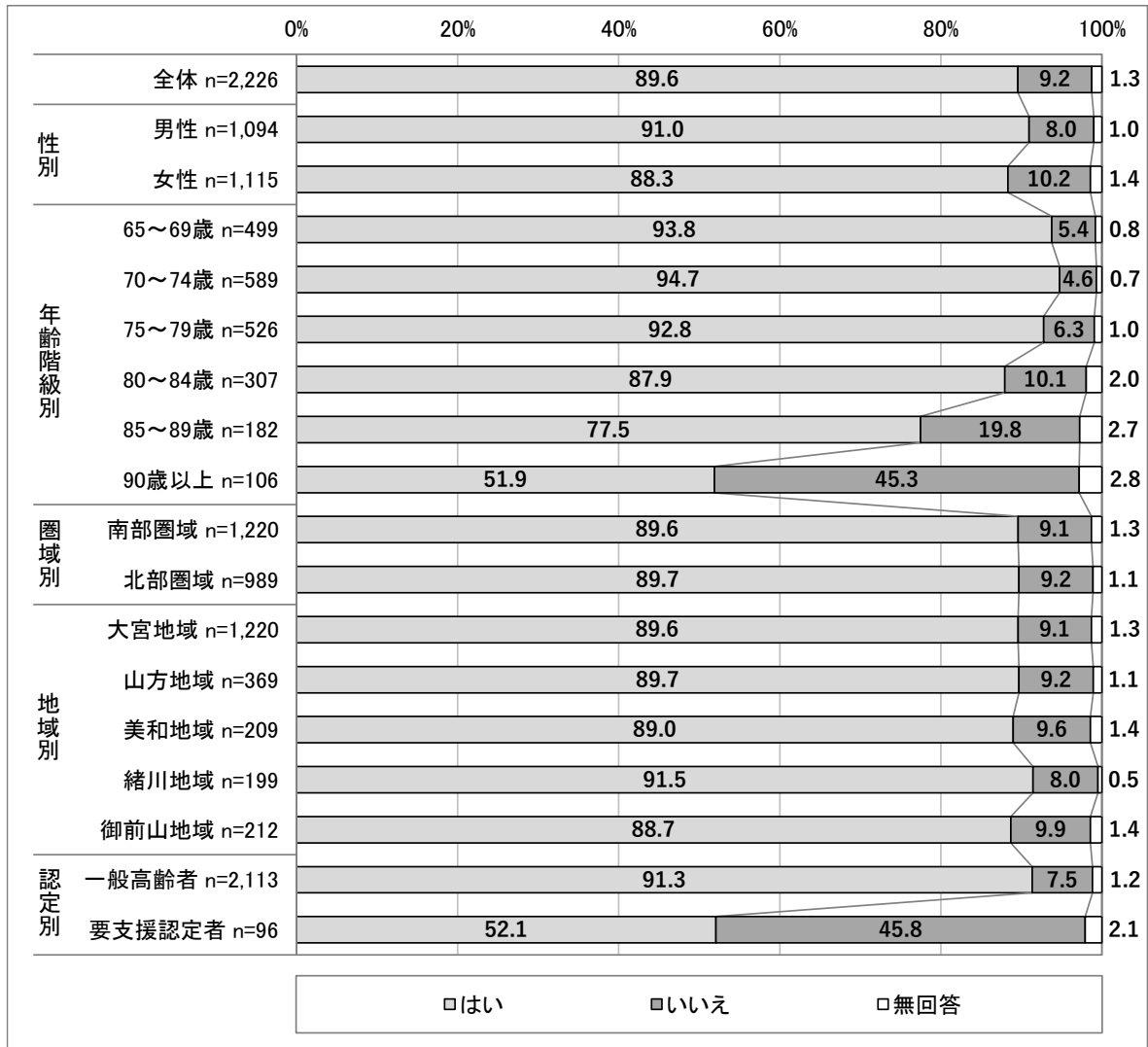
Q15. 病人を見舞うことができますか（1つのみ）

病人を見舞うことができるかについては、全体では「はい」が89.6%、「いいえ」が9.2%で、「はい」が80.4ポイント上回っています。

性別でみると、「いいえ」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「いいえ」は、90歳以上が45.3%で最も高く、次いで85～89歳が19.8%、80～84歳が10.1%となっています。

地域別でみると、御前山地域において「いいえ」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



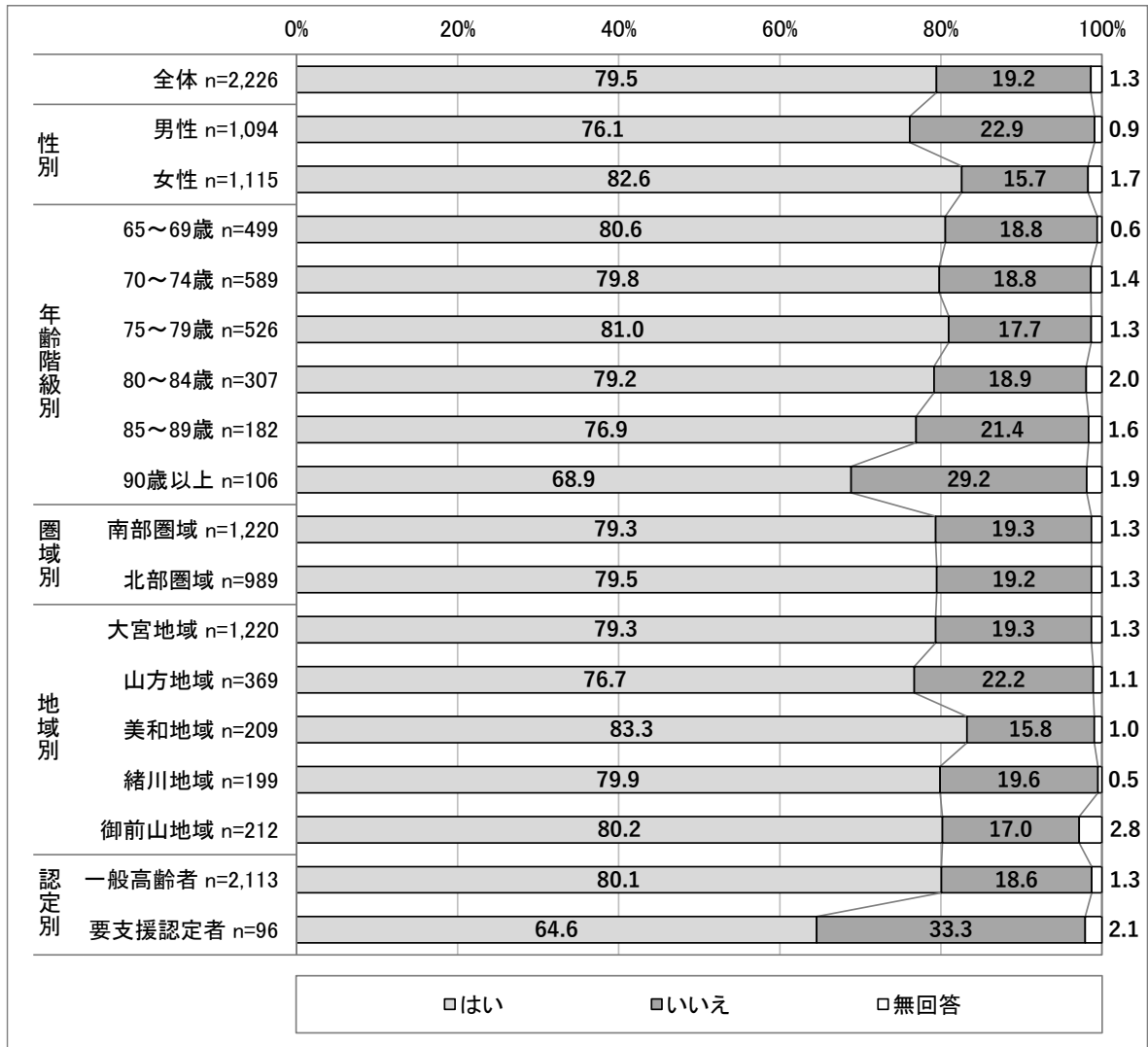
Q16. 若い人に自分から話しかけることがありますか（1つのみ）

若い人に自分から話しかけることがあるかについては、全体では「はい」が79.5%、「いいえ」が19.2%で、「はい」が60.3ポイント上回っています。

性別でみると、「いいえ」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「いいえ」は、90歳以上が29.2%で最も高く、次いで85～89歳が21.4%、80～84歳が18.9%となっています。

地域別でみると、山方地域において「いいえ」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



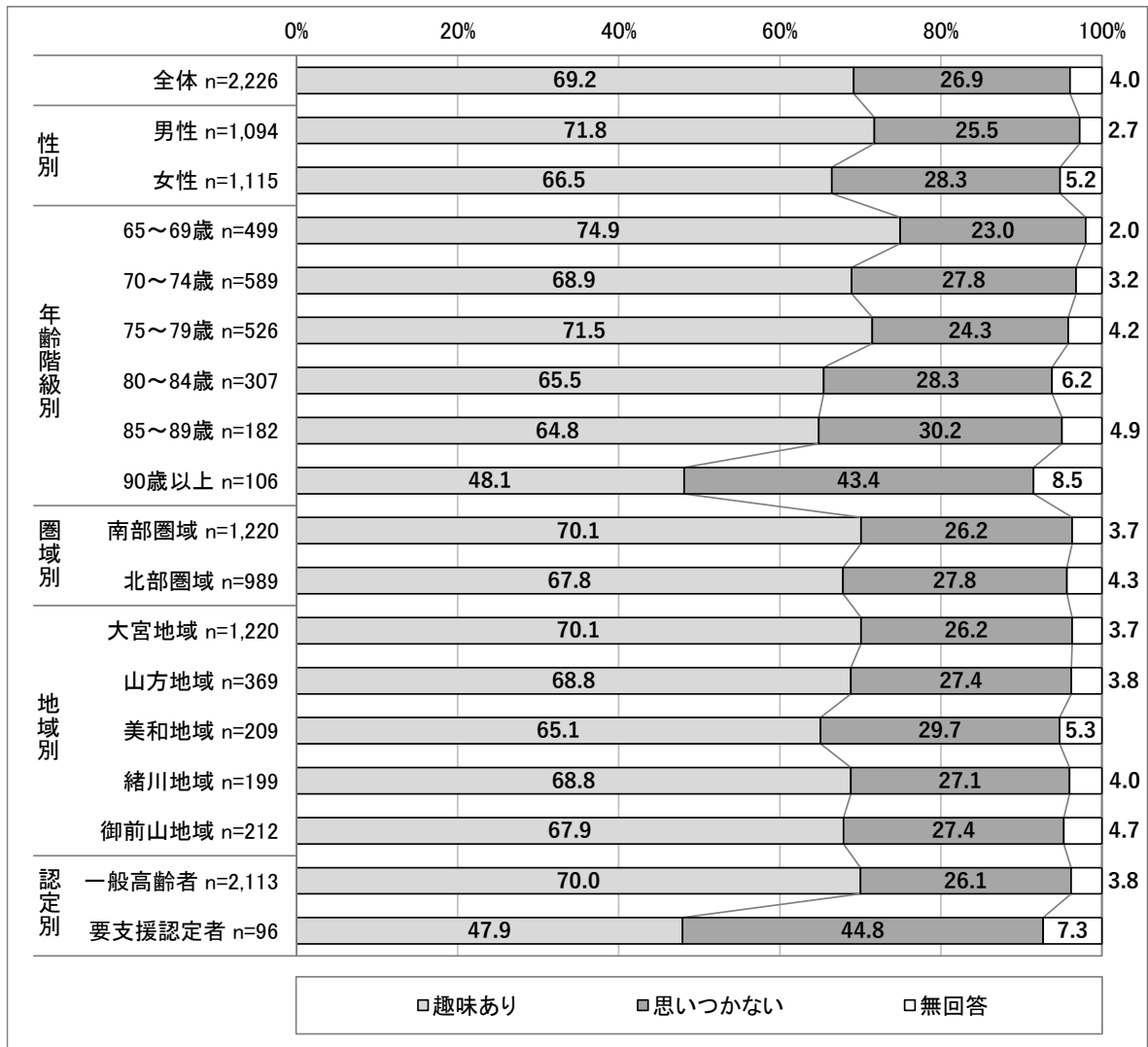
Q17. 趣味はありますか（1つのみ）

趣味はあるかについては、全体では「趣味あり」が69.2%、「思いつかない」が26.9%で、「趣味あり」が42.3ポイント上回っています。

性別でみると、「思いつかない」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「思いつかない」は、90歳以上が43.4%で最も高く、次いで85～89歳が30.2%、80～84歳が28.3%となっています。

地域別でみると、美和地域において「思いつかない」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



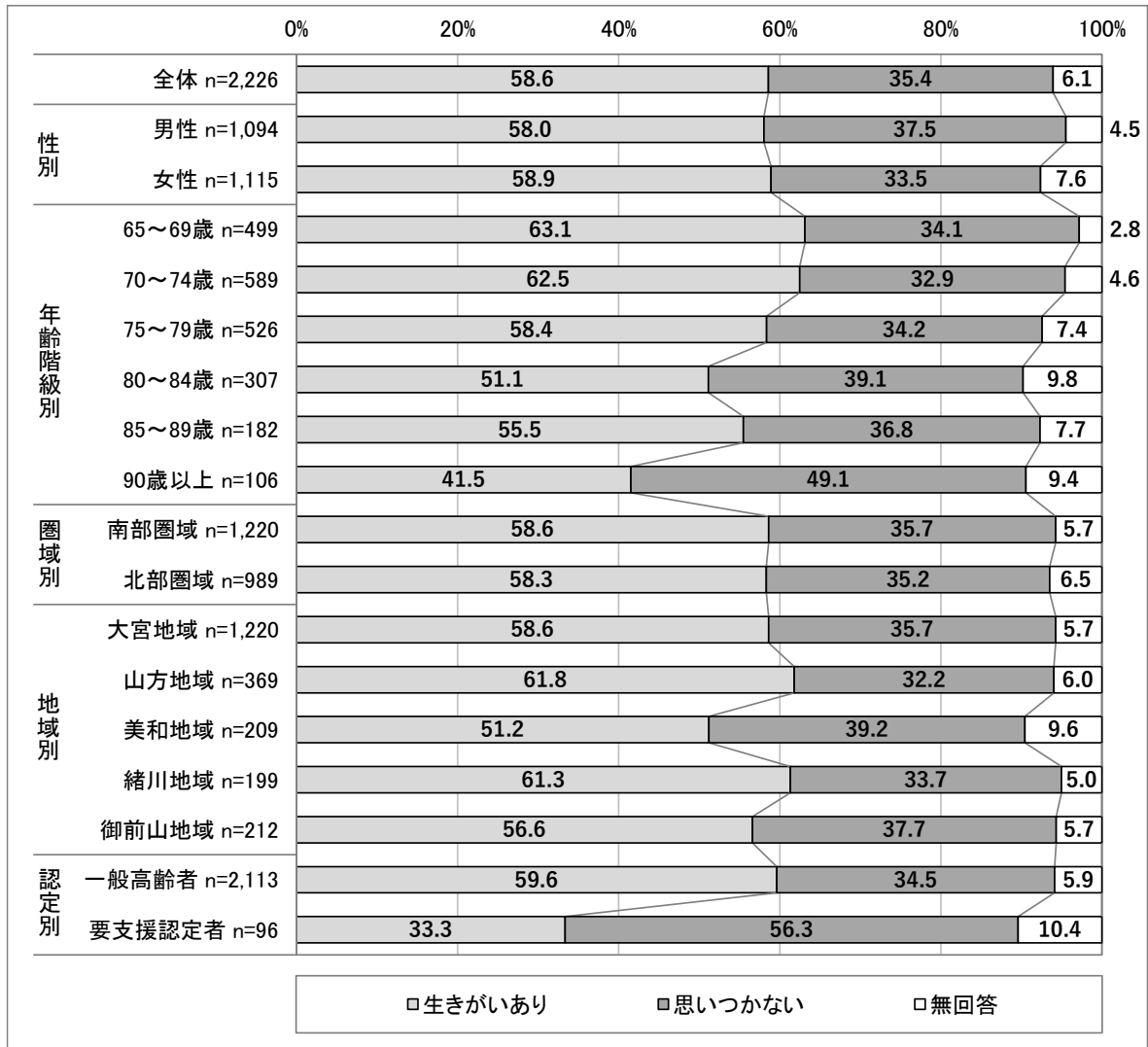
Q18. 生きがいがありますか（1つのみ）

生きがいがあるかについては、全体では「生きがいあり」が58.6%、「思いつかない」が35.4%で、「生きがいあり」が23.2ポイント上回っています。

性別でみると、「思いつかない」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「思いつかない」は、90歳以上が49.1%で最も高く、次いで80～84歳が39.1%、85～89歳が36.8%となっています。

地域別でみると、美和地域において「思いつかない」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



5. 地域での活動について

Q1. 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか（それぞれに1つのみ）

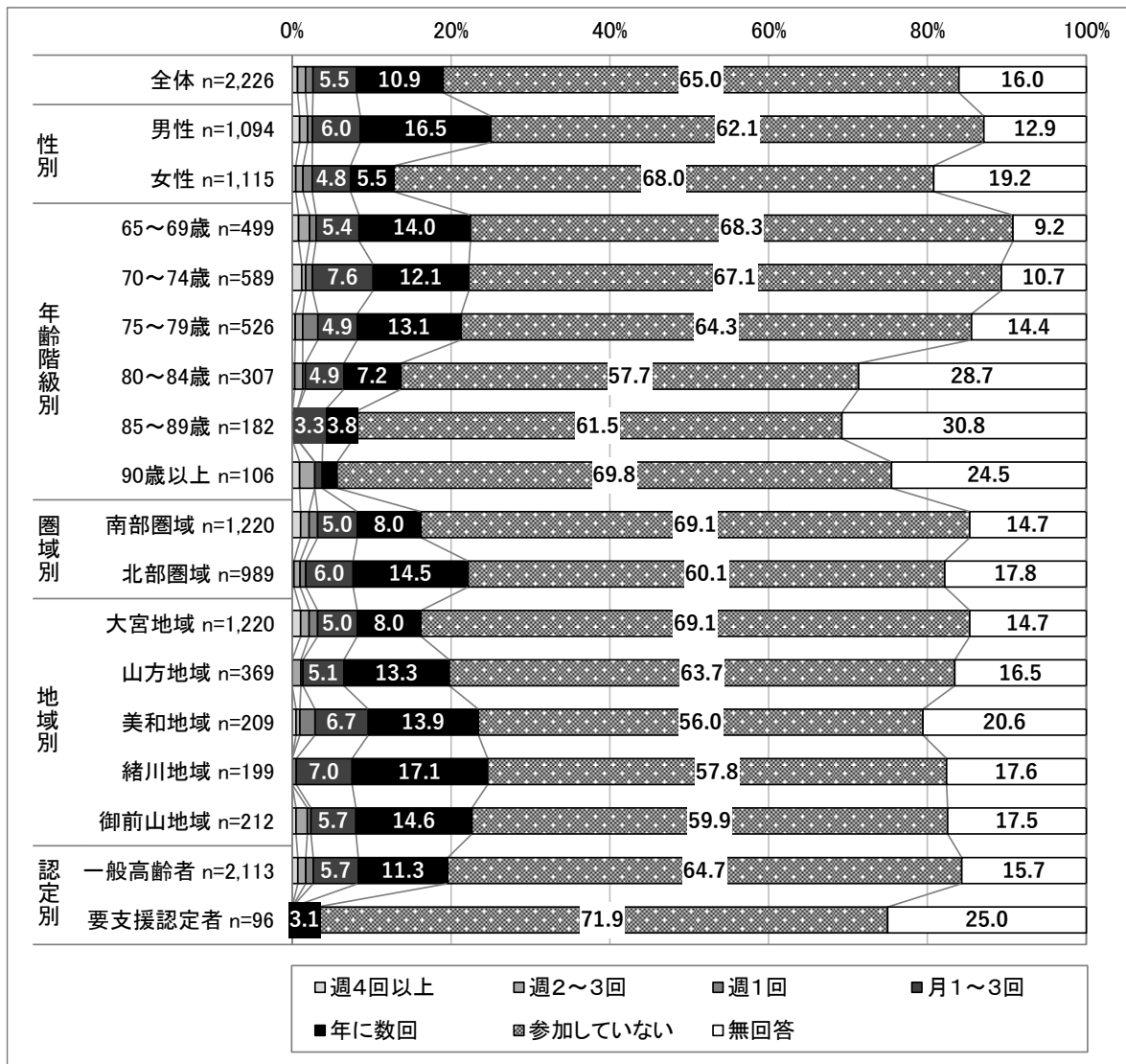
①ボランティアのグループ

ボランティアのグループへの参加状況については、全体では「参加していない」が65.0%で最も高く、次いで「年に数回」が10.9%、「月1～3回」が5.5%となっています。

性別でみると、「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」を合わせた『参加している』の割合は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、『参加している』の割合は、65～69歳が最も高く、次いで70～74歳、75～79歳となっています。

地域別でみると、『参加している』の割合は、緒川地域が最も高くなっています。



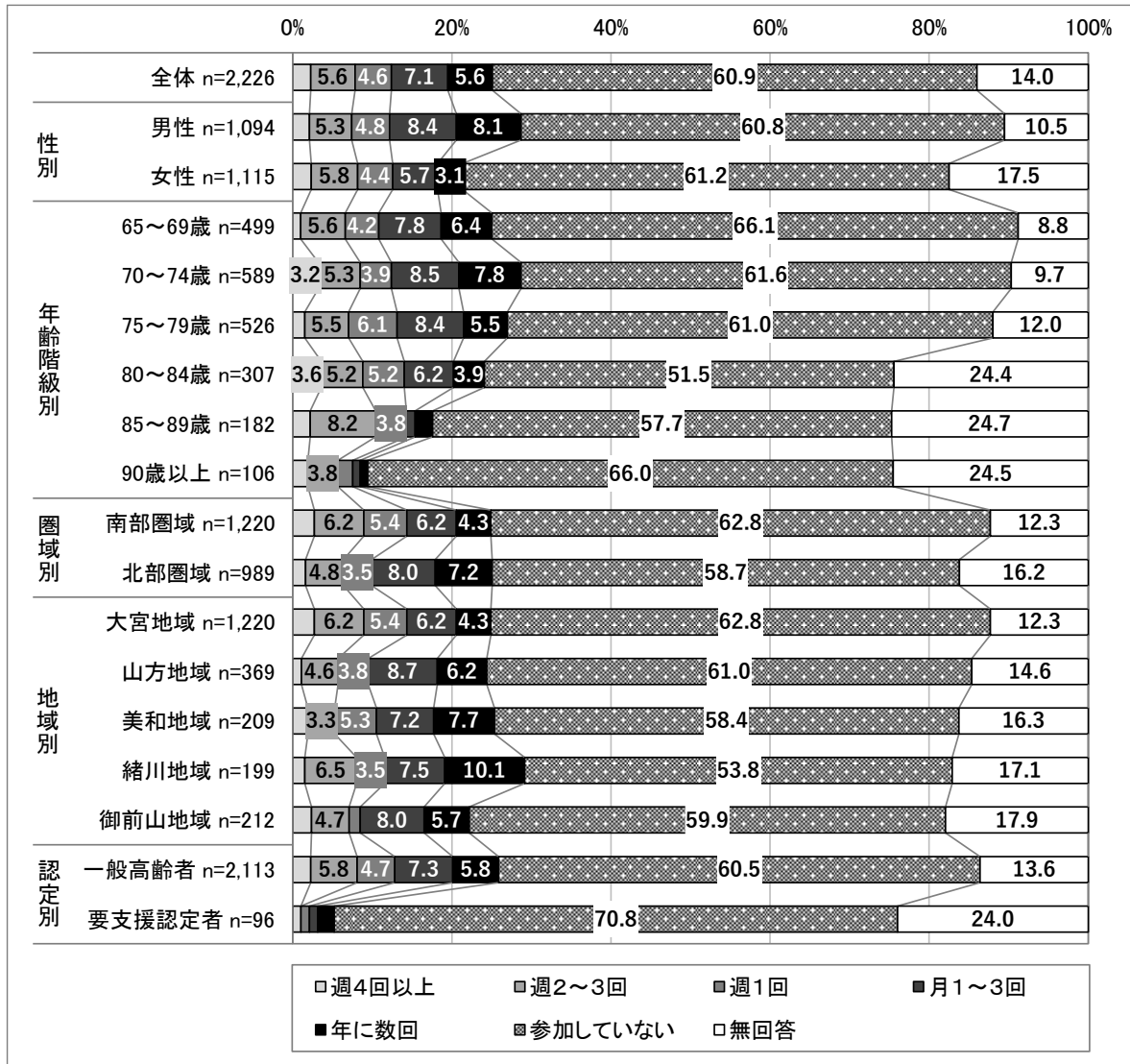
②スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブへの参加状況については、全体では「参加していない」が60.9%で最も高く、次いで「月1～3回」が7.1%、「週2～3回」「年に数回」がともに5.6%となっています。

性別でみると、「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」を合わせた『参加している』の割合は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、『参加している』の割合は、70～74歳が最も高く、次いで75～79歳、65～69歳となっています。

地域別でみると、『参加している』の割合は、緒川地域が最も高くなっています。



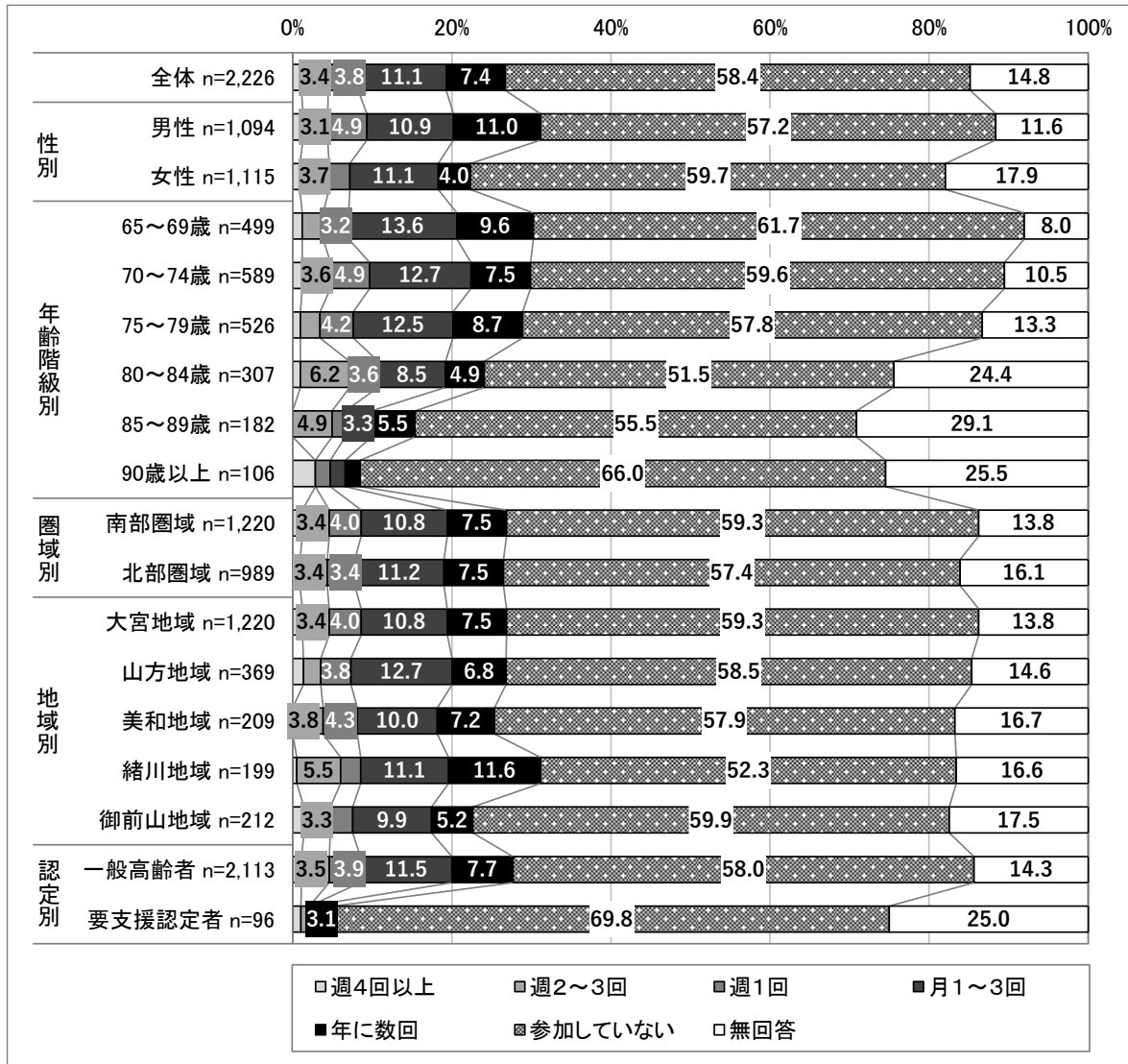
③趣味関係のグループ

趣味関係のグループへの参加状況については、全体では「参加していない」が 58.4%で最も高く、次いで「月1～3回」が 11.1%、「年に数回」が 7.4%となっています。

性別でみると、「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」を合わせた『参加している』の割合は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、『参加している』の割合は、65～69歳が最も高く、次いで70～74歳、75～79歳となっています。

地域別でみると、『参加している』の割合は、緒川地域が最も高くなっています。



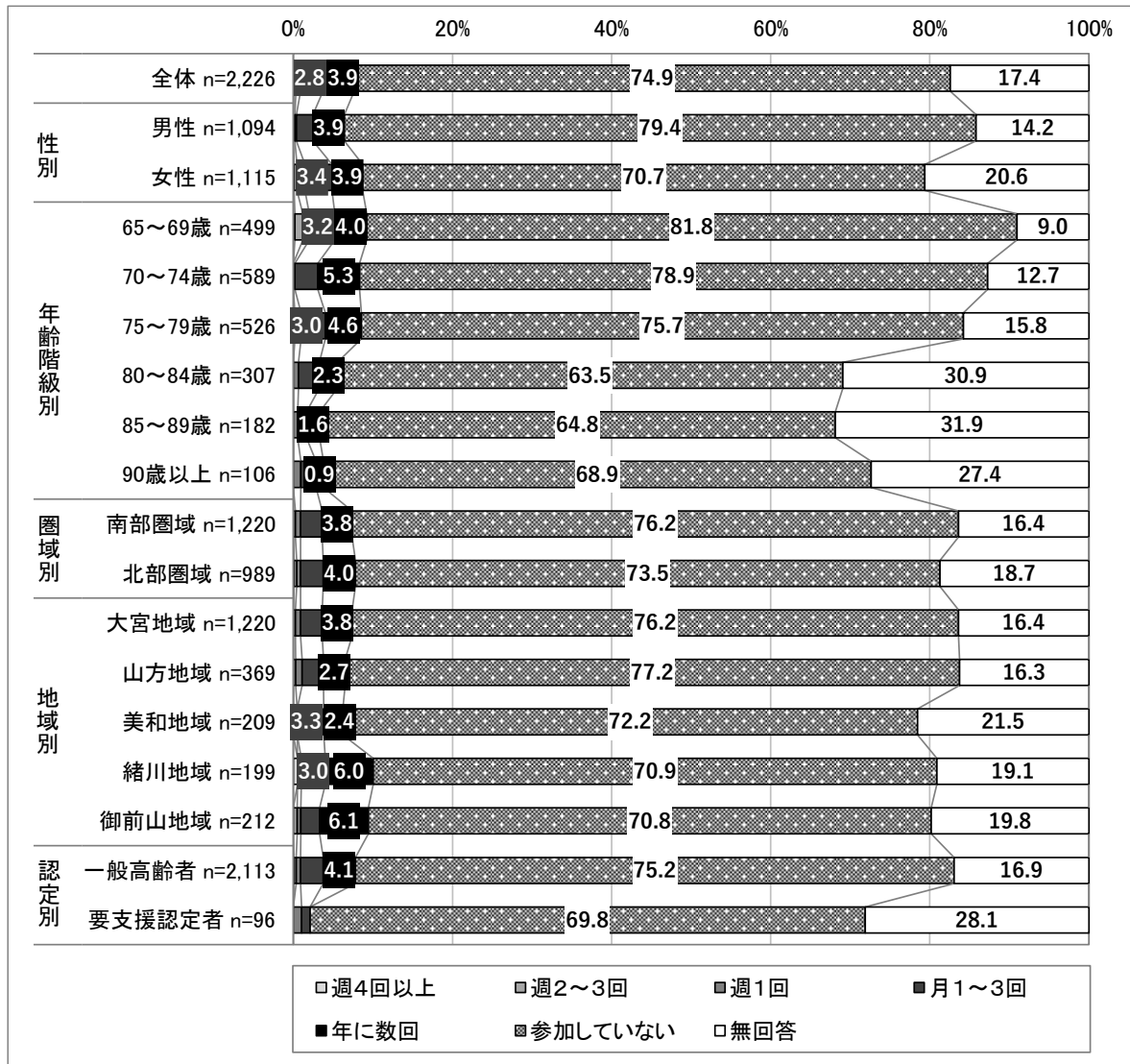
④学習・教養サークル

学習・教養サークルへの参加状況については、全体では「参加していない」が74.9%で最も高く、次いで「年に数回」が3.9%、「月1～3回」が2.8%となっています。

性別でみると、「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」を合わせた『参加している』の割合は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、『参加している』の割合は、65～69歳が最も高く、次いで75～79歳、70～74歳となっています。

地域別でみると、『参加している』の割合は、緒川地域が最も高くなっています。



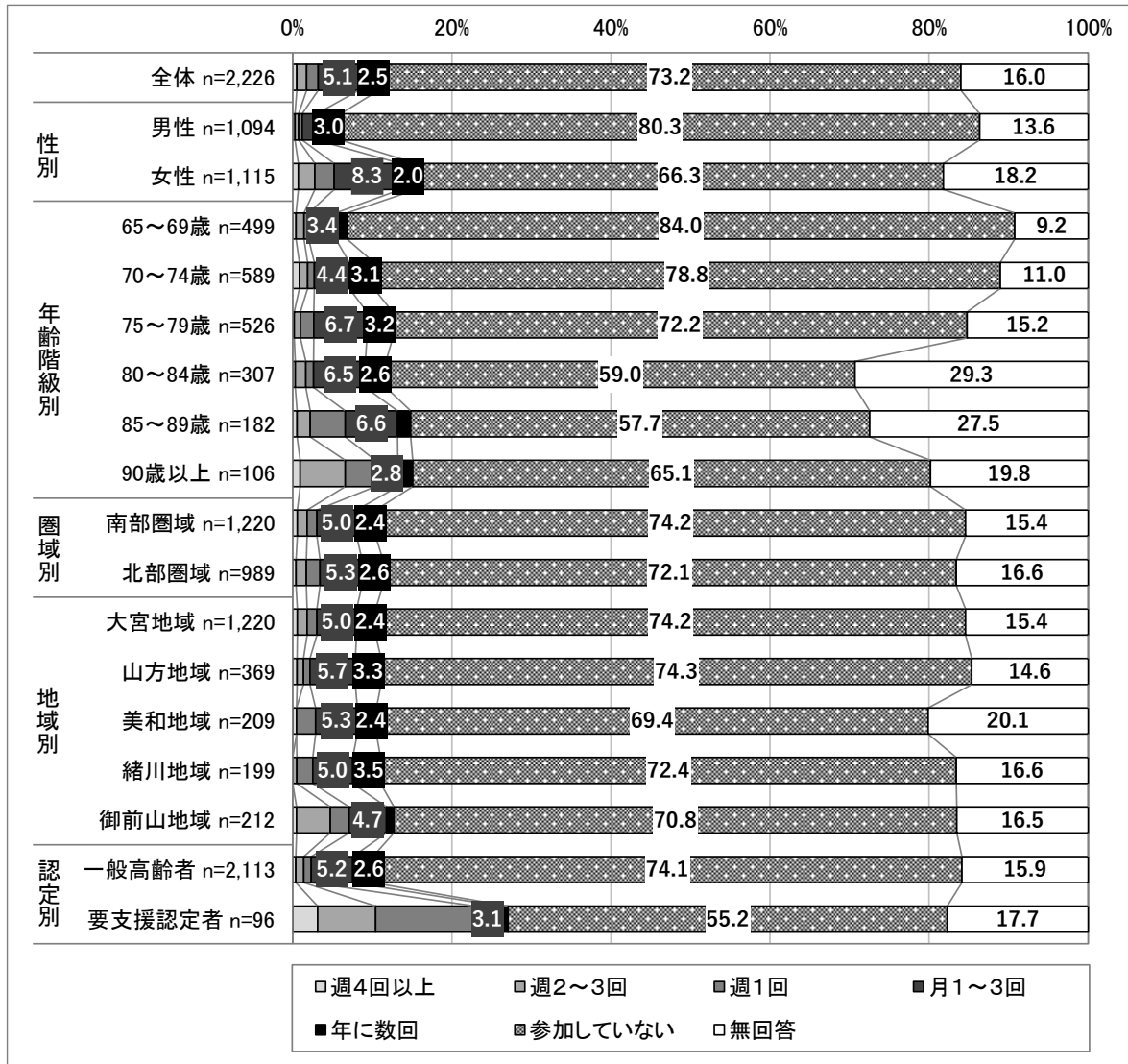
⑤介護予防のための通いの場（サロン、シルバーリハビリ体操教室等）

介護予防のための通いの場への参加状況については、全体では「参加していない」が73.2%で最も高く、次いで「月1～3回」が5.1%、「年に数回」が2.5%となっています。

性別でみると、「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」を合わせた『参加している』の割合は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、『参加している』の割合は、90歳以上が最も高く、次いで85～89歳、75～79歳となっています。

地域別でみると、『参加している』の割合は、御前山地域が最も高くなっています。



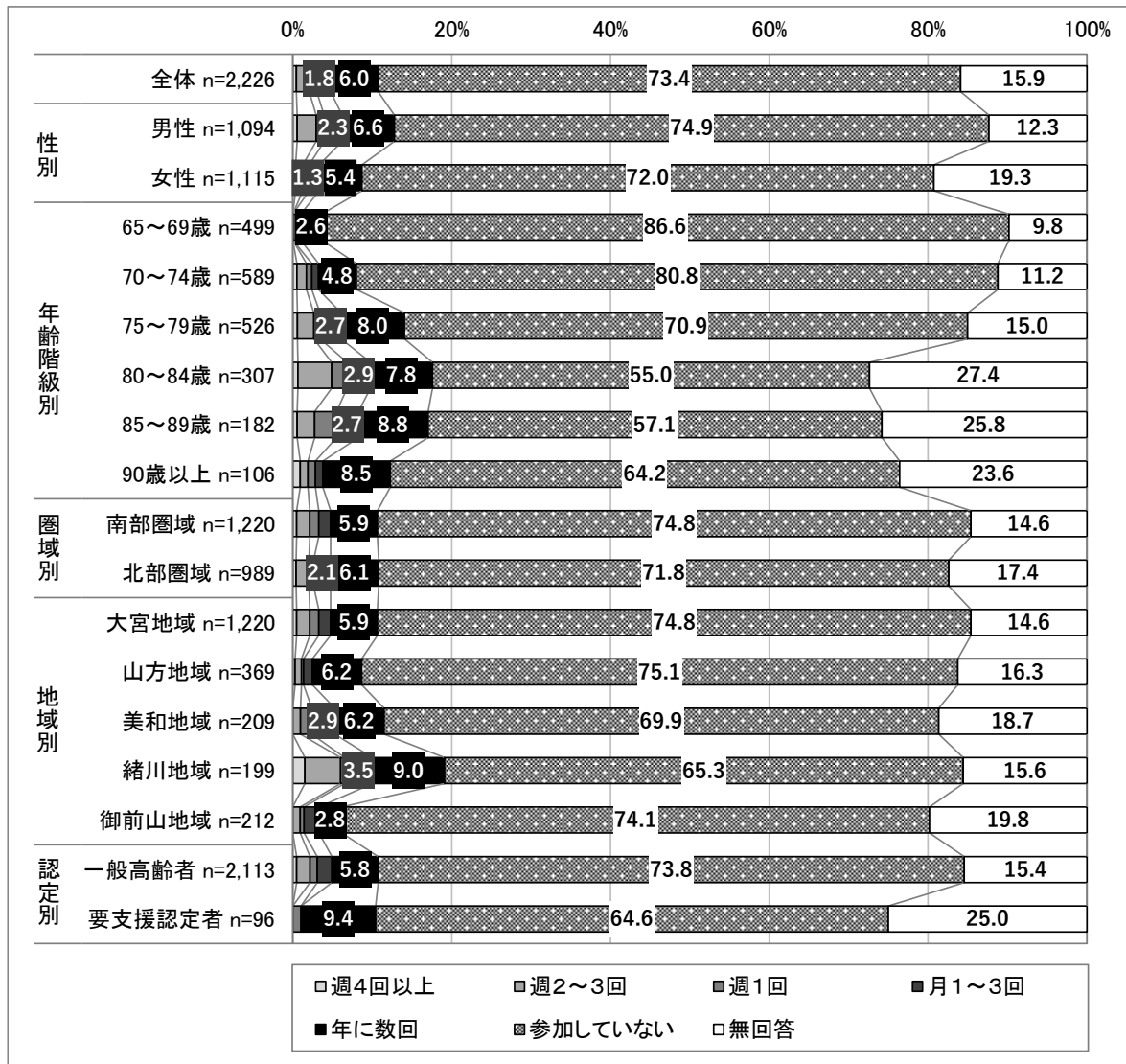
◎高齢者クラブ

高齢者クラブへの参加状況については、全体では「参加していない」が73.4%で最も高く、次いで「年に数回」が6.0%、「月1～3回」が1.8%となっています。

性別でみると、「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」を合わせた『参加している』の割合は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、『参加している』の割合は、80～84歳が最も高く、次いで85～89歳、75～79歳となっています。

地域別でみると、『参加している』の割合は、緒川地域が最も高くなっています。



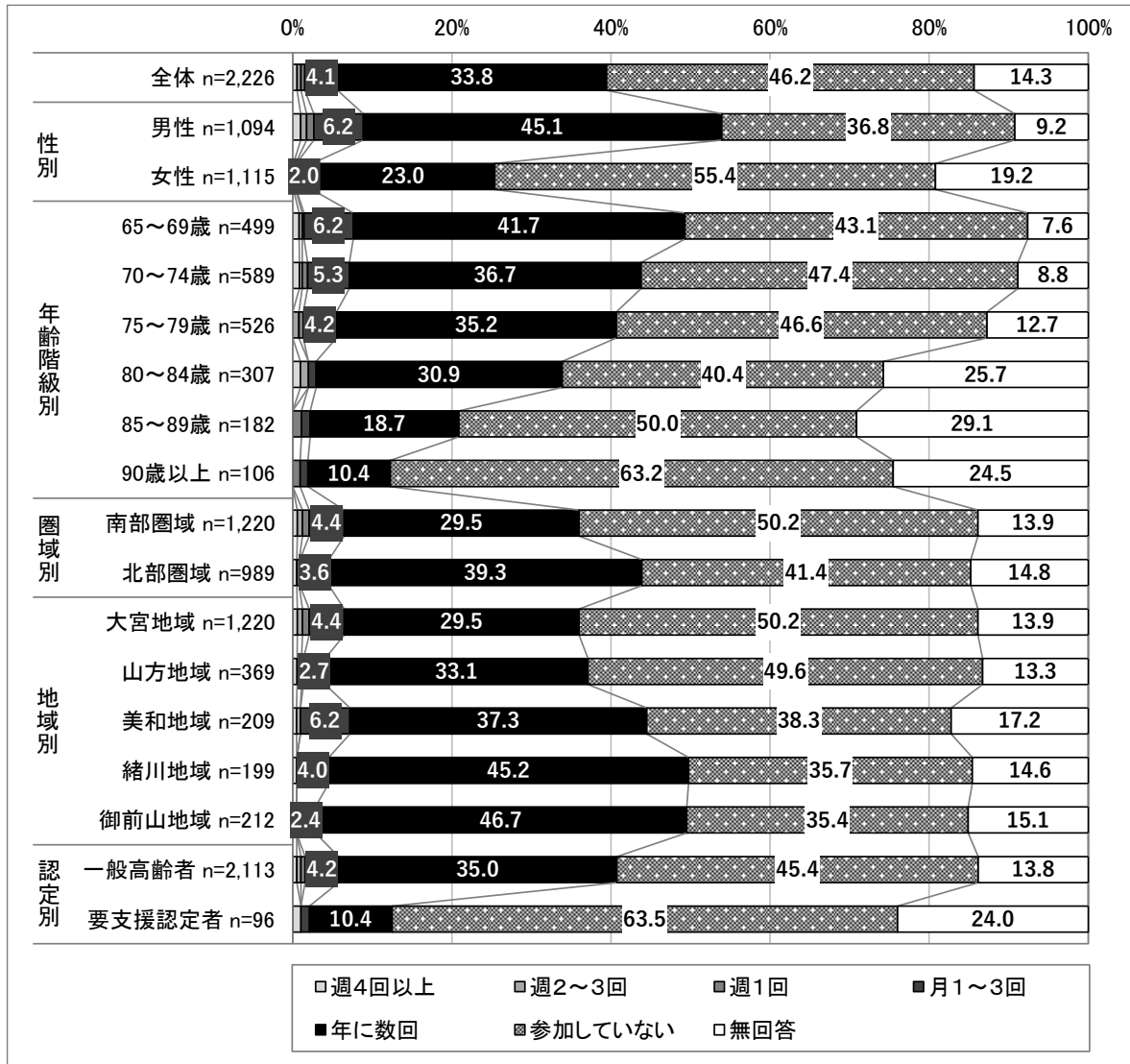
⑦町内会・自治会

町内会・自治会への参加状況については、全体では「参加していない」が46.2%で最も高く、次いで「年に数回」が33.8%、「月1～3回」が4.1%となっています。

性別でみると、「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」を合わせた『参加している』の割合は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、『参加している』の割合は、65～69歳が最も高く、次いで70～74歳、75～79歳となっています。

地域別でみると、『参加している』の割合は、緒川地域が最も高くなっています。



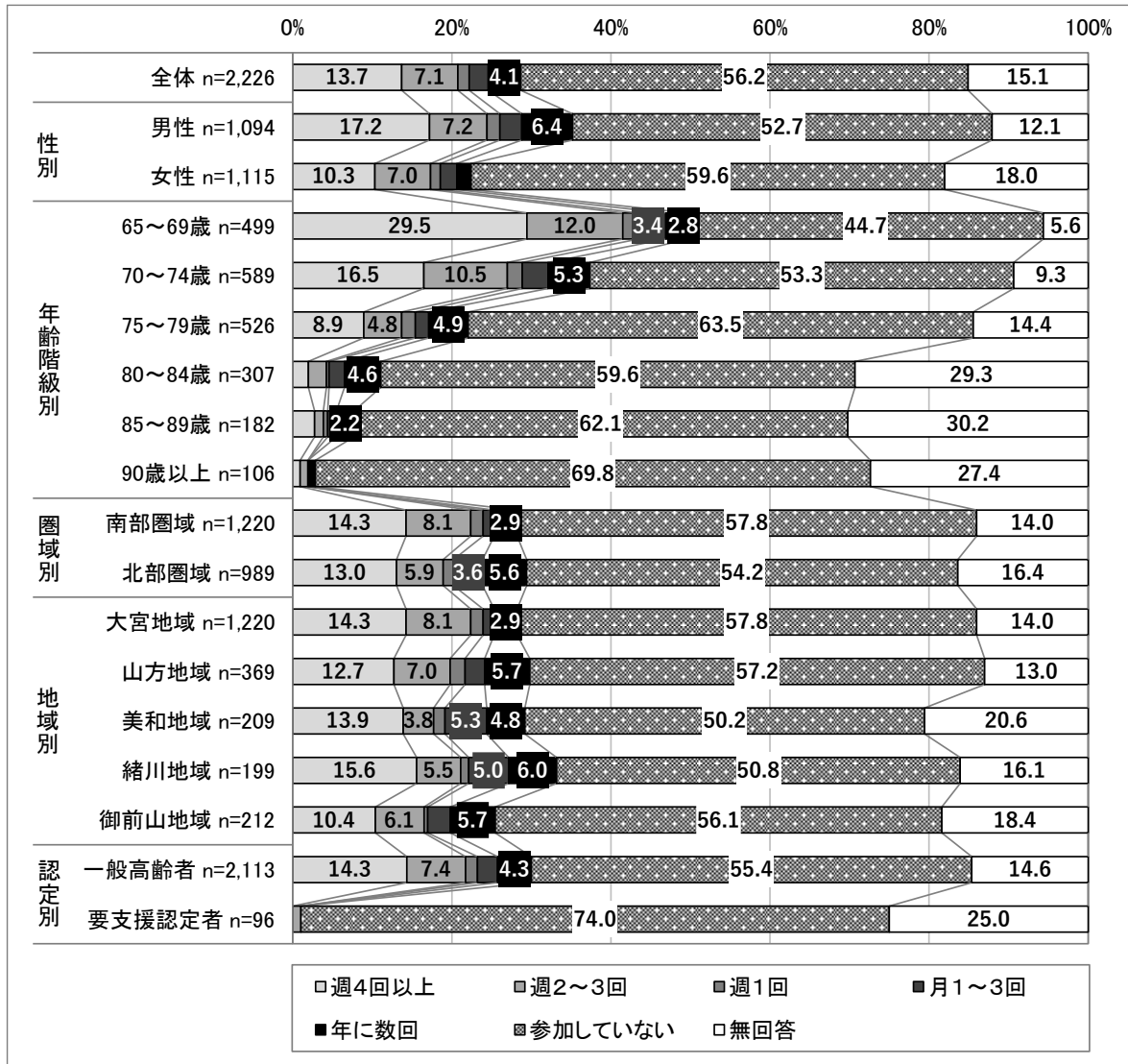
◎収入のある仕事

収入のある仕事への参加状況については、全体では「参加していない」が56.2%で最も高く、次いで「週4回以上」が13.7%、「週2～3回」が7.1%となっています。

性別でみると、「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」を合わせた『参加している』の割合は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、『参加している』の割合は、65～69歳が最も高く、次いで70～74歳、75～79歳となっています。

地域別でみると、『参加している』の割合は、緒川地域が最も高くなっています。



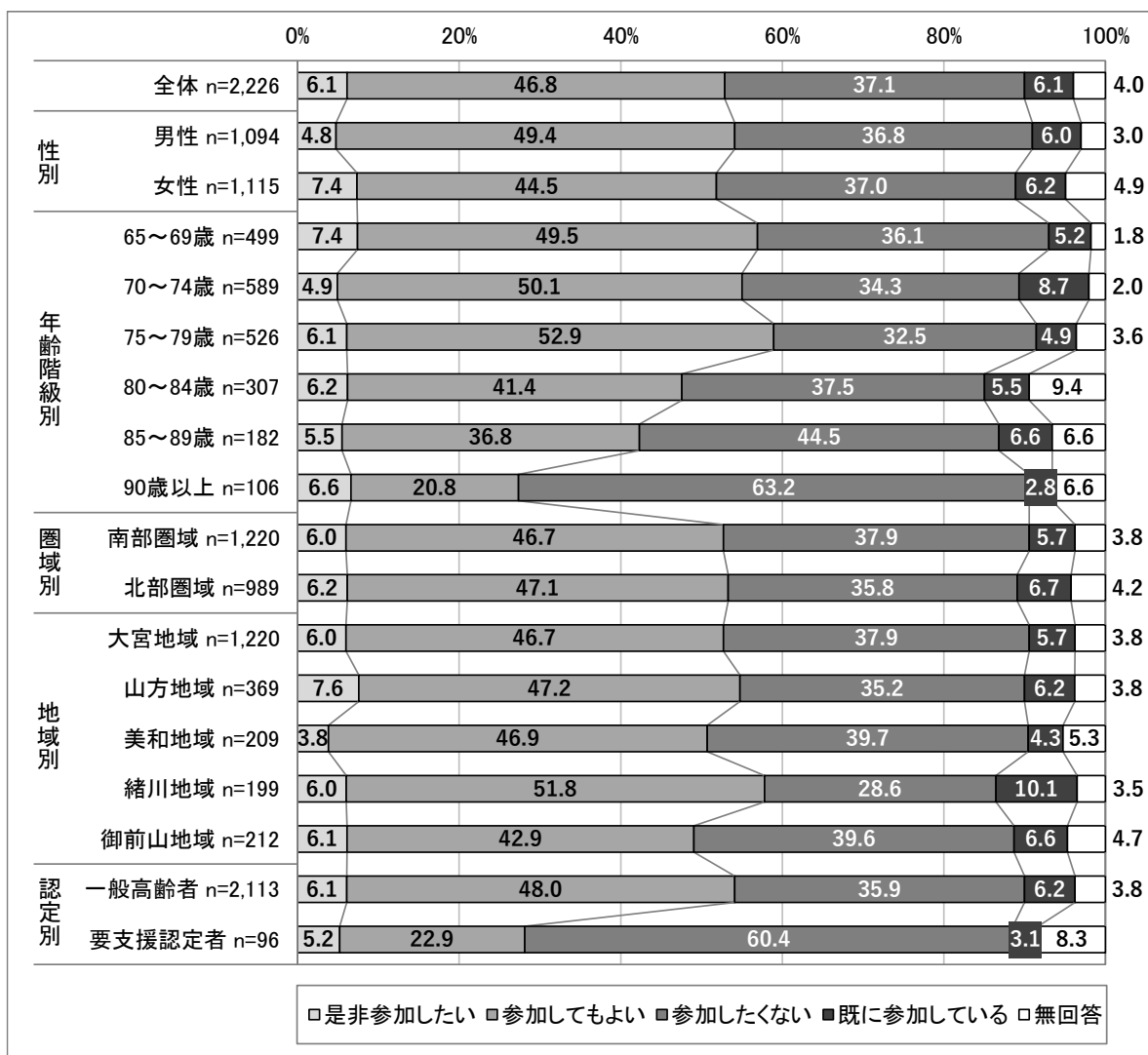
Q2. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (1つのみ)

健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいと思うかについては、全体では「参加してもよい」が46.8%で最も高く、次いで「参加したくない」が37.1%、「是非参加したい」「既に参加している」がともに6.1%となっています。

性別でみると、「参加してもよい」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた『参加したい』の割合は、75～79歳が59.0%で最も高く、次いで65～69歳が56.9%、70～74歳が55.0%となっています。

地域別でみると、緒川地域において『参加したい』の割合が他の地域と比べて高くなっています。



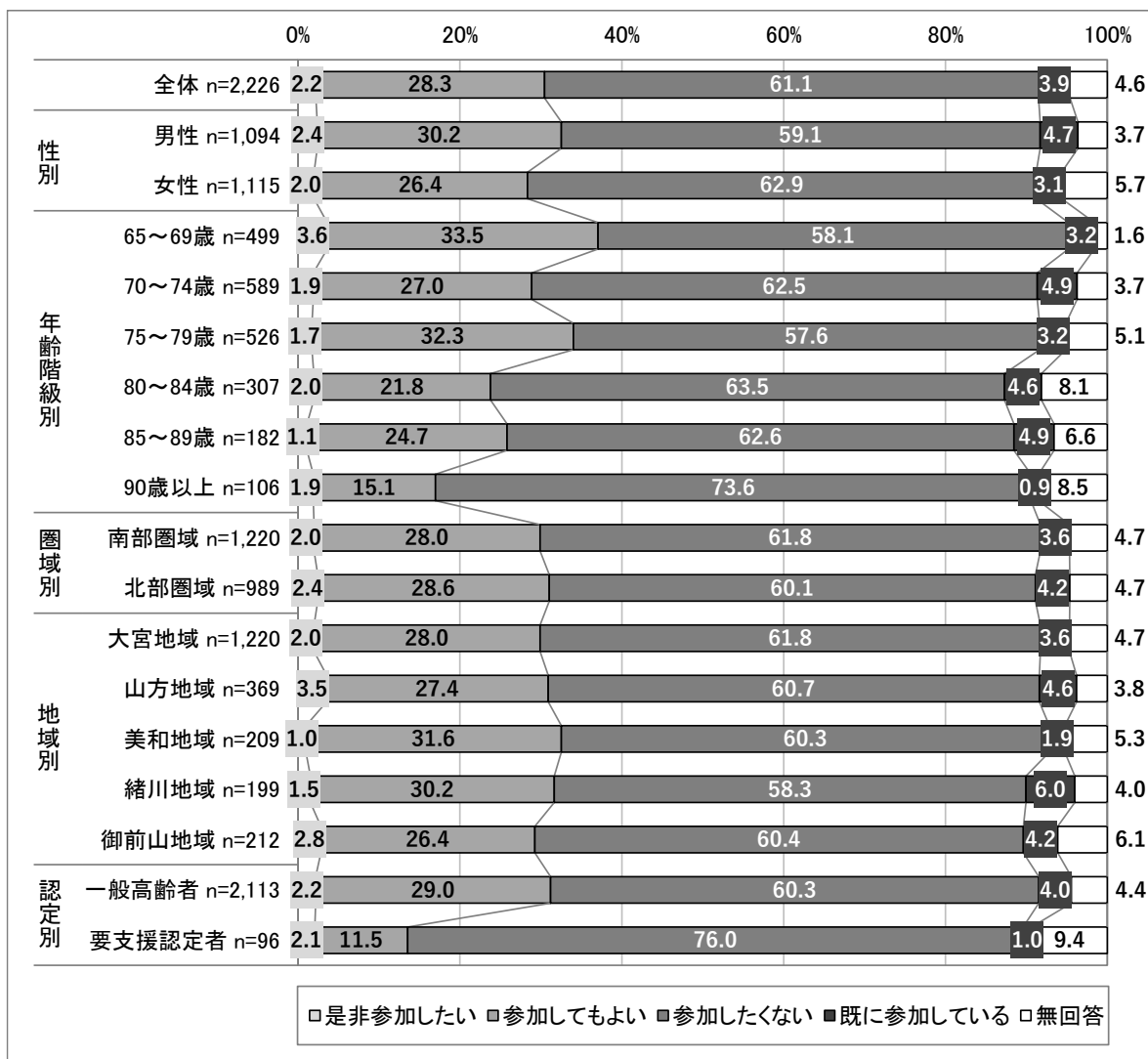
Q3. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（1つのみ）

健康づくり活動や趣味等のグループ活動に企画・運営として参加してみたいと思うかについては、全体では「参加したくない」が61.1%で最も高く、次いで「参加してもよい」が28.3%、「既に参加している」が3.9%となっています。

性別でみると、「参加してもよい」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた『参加したい』の割合は、65～69歳が37.1%で最も高く、次いで75～79歳が34.0%、70～74歳が28.9%となっています。

地域別でみると、美和地域において『参加したい』の割合が他の地域と比べて高くなっています。



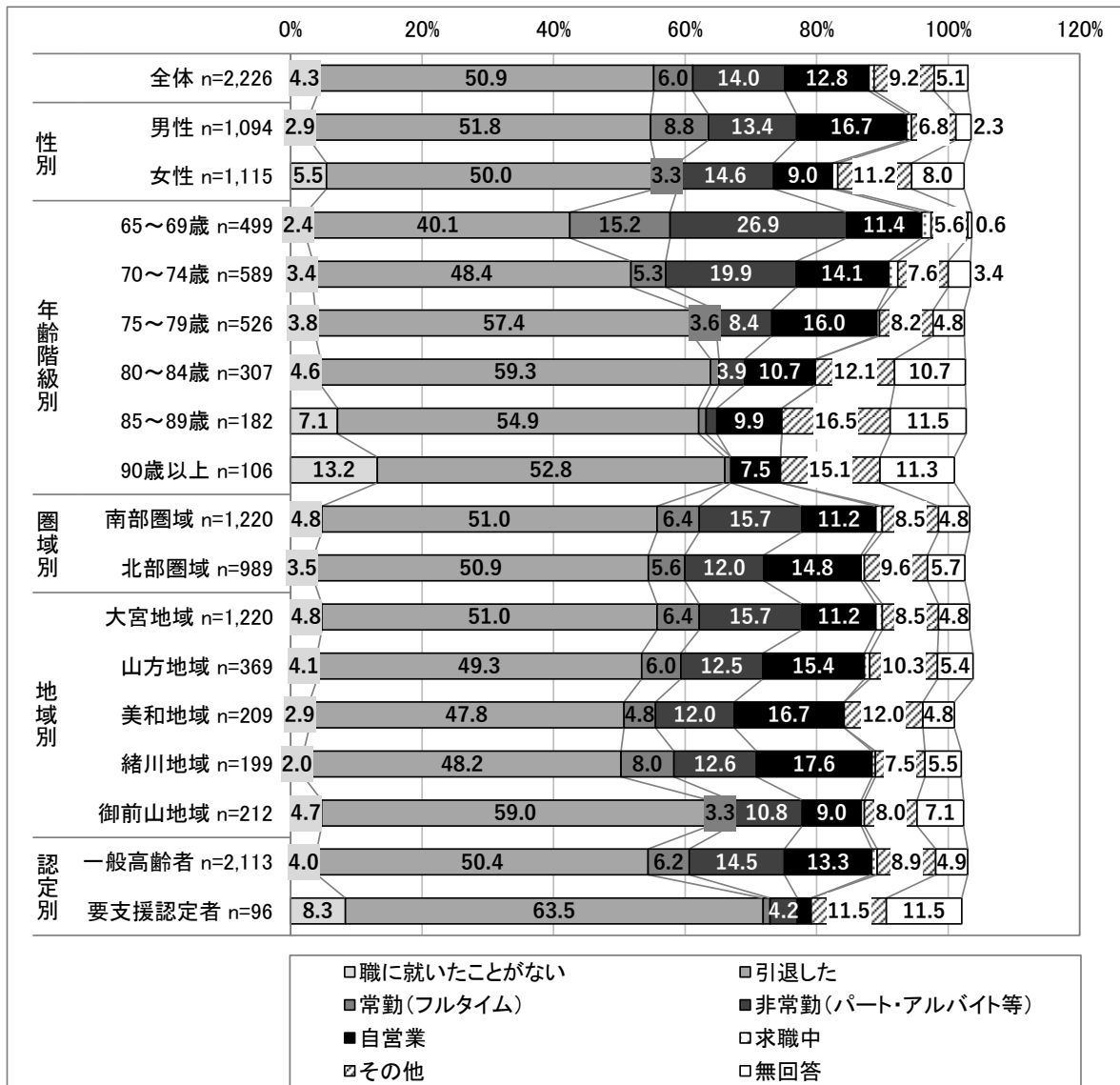
6. 就労について

Q1. 現在のあなたの就労状態はどれですか（いくつでも）

現在の就労状態については、全体では「引退した」が50.9%で最も高く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」が14.0%、「自営業」が12.8%となっています。

性別で見ると、男性では、「引退した」が51.8%で最も高く、次いで「自営業」が16.7%、「非常勤（パート・アルバイト等）」が13.4%となっています。女性では、「引退した」が50.0%で最も高く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」が14.6%、「その他」が11.2%となっています。

年齢階級別で見ると、年齢が上がるとともに「職に就いたことがない」が増加する傾向となっています。



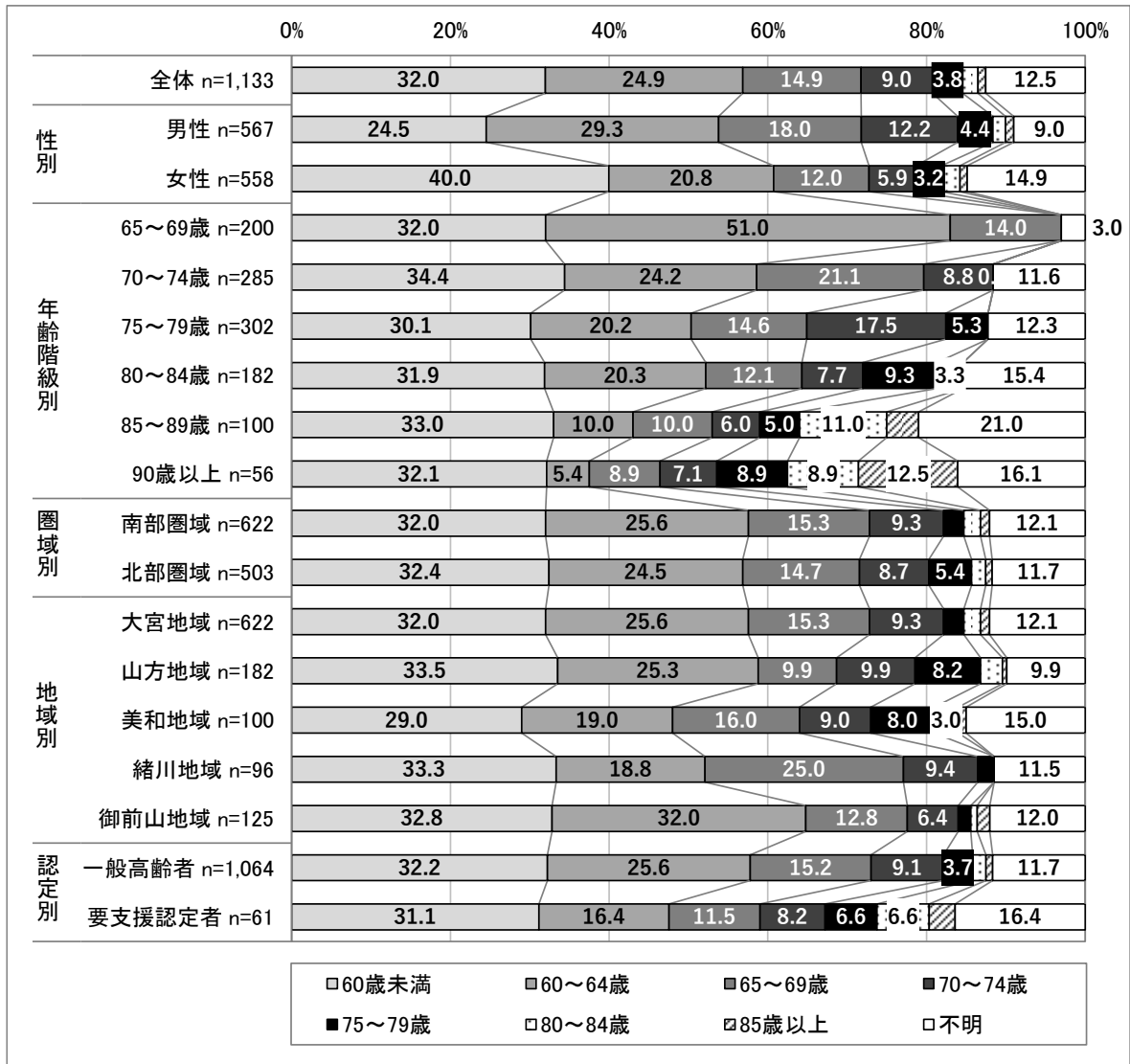
【Q1で「引退した」の方のみ】

Q1-1. あなたはいつ引退しましたか

引退した年齢については、全体では「60歳未満」が32.0%で最も高く、次いで「60～64歳」が24.9%、「65～69歳」が14.9%となっています。

性別でみると、「60歳未満」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「60～64歳」は、65～69歳が51.0%で最も高く、次いで70～74歳が24.2%、80～84歳が20.3%となっています。



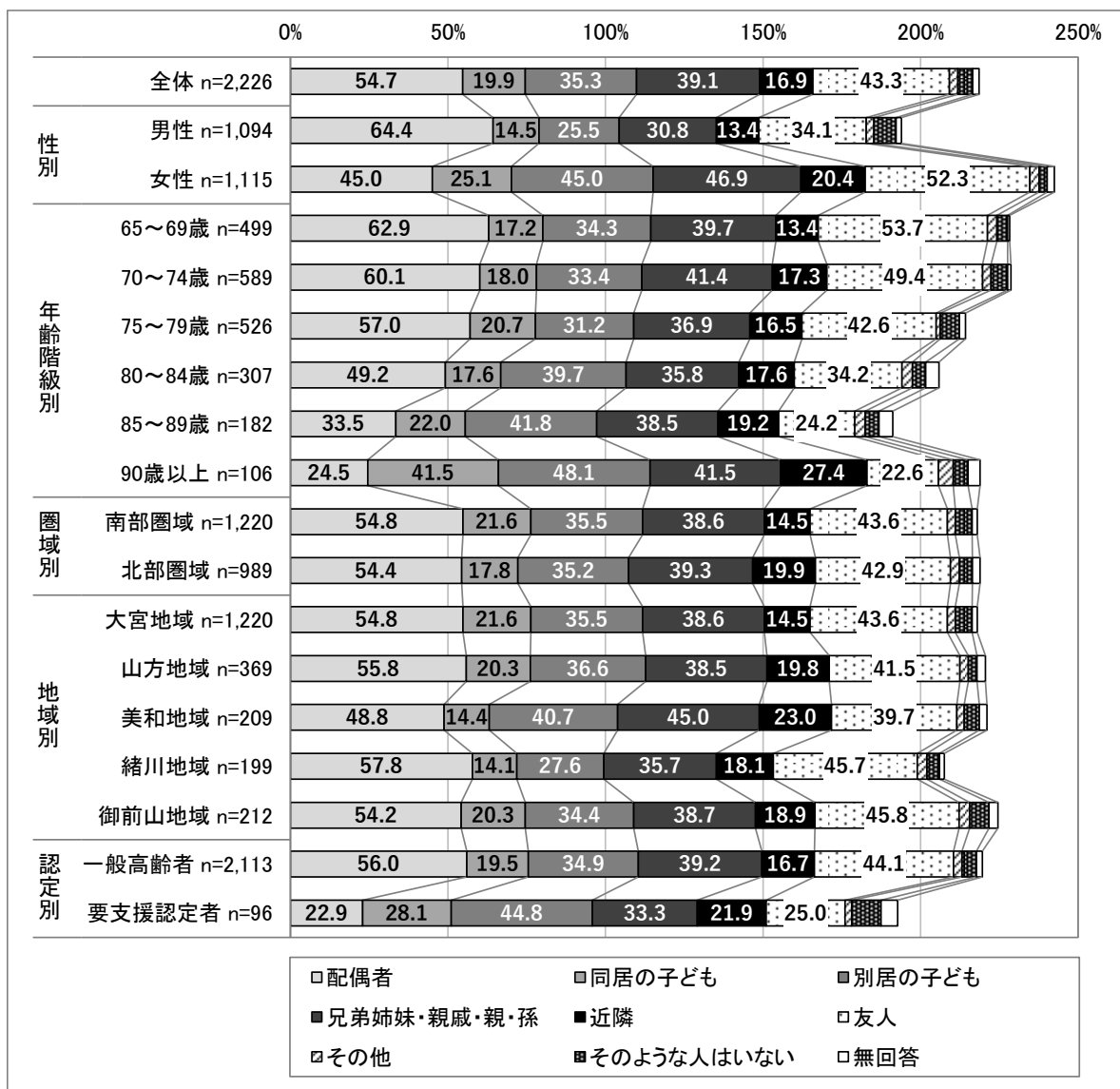
7. たすけあいについて

Q1. あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人については、全体では「配偶者」が54.7%で最も高く、次いで「友人」が43.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が39.1%となっています。

性別でみると、男性では、「配偶者」が64.4%で最も高く、次いで「友人」が34.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が30.8%となっています。女性では、「友人」が52.3%で最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が46.9%、「配偶者」「別居の子ども」がともに45.0%となっています。

年齢階級別でみると、年齢が上がるとともに「配偶者」は減少し、「同居の子ども」「別居の子ども」が増加する傾向となっています。

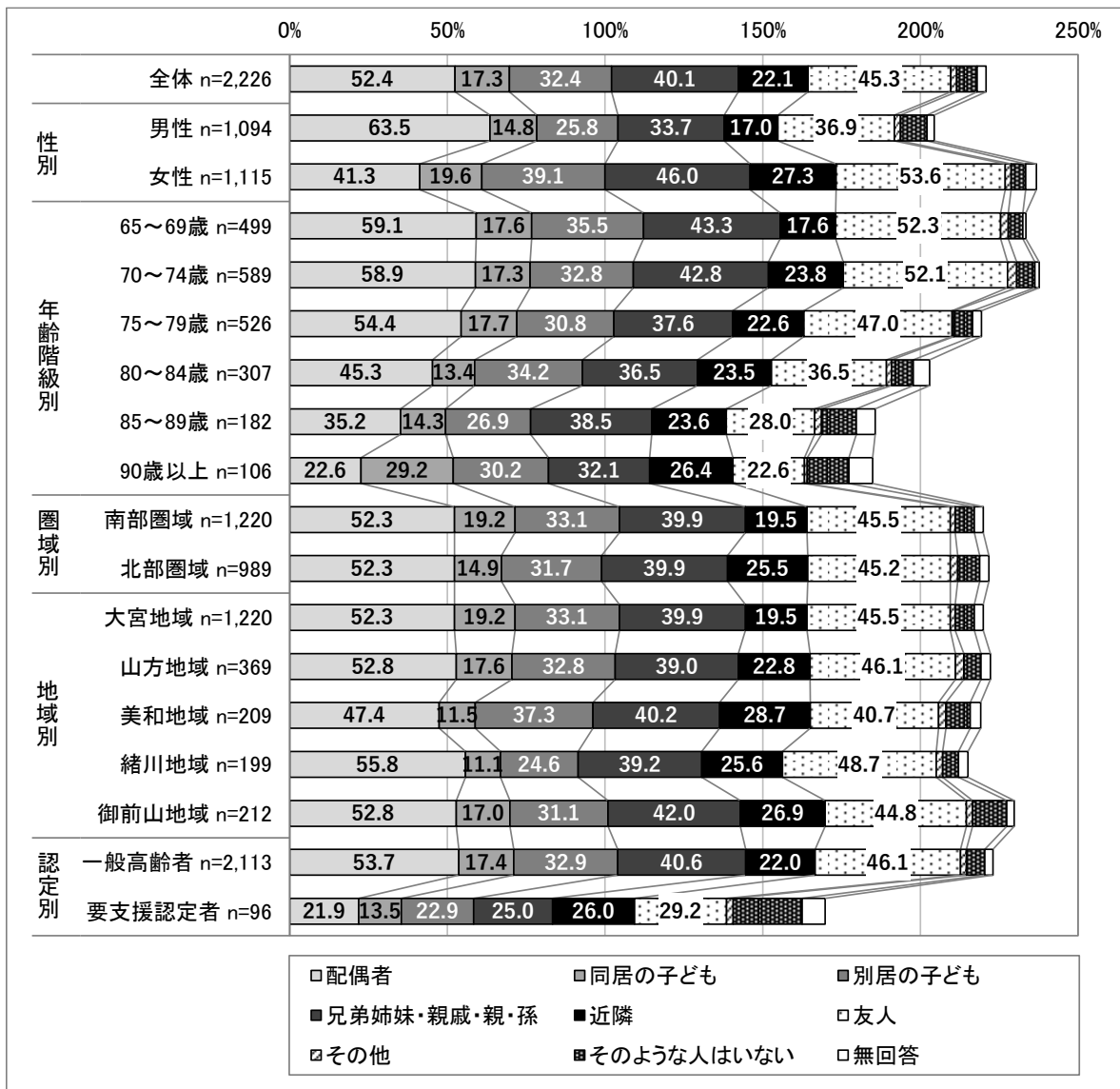


Q2. 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人については、全体では「配偶者」が 52.4%で最も高く、次いで「友人」が 45.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 40.1%となっています。

性別で見ると、男性では、「配偶者」が 65.3%で最も高く、次いで「友人」が 36.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 33.7%となっています。女性では、「友人」が 53.6%で最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 46.0%、「配偶者」が 41.3%となっています。

年齢階級別で見ると、年齢が上がるとともに「配偶者」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」は減少する傾向となっています。

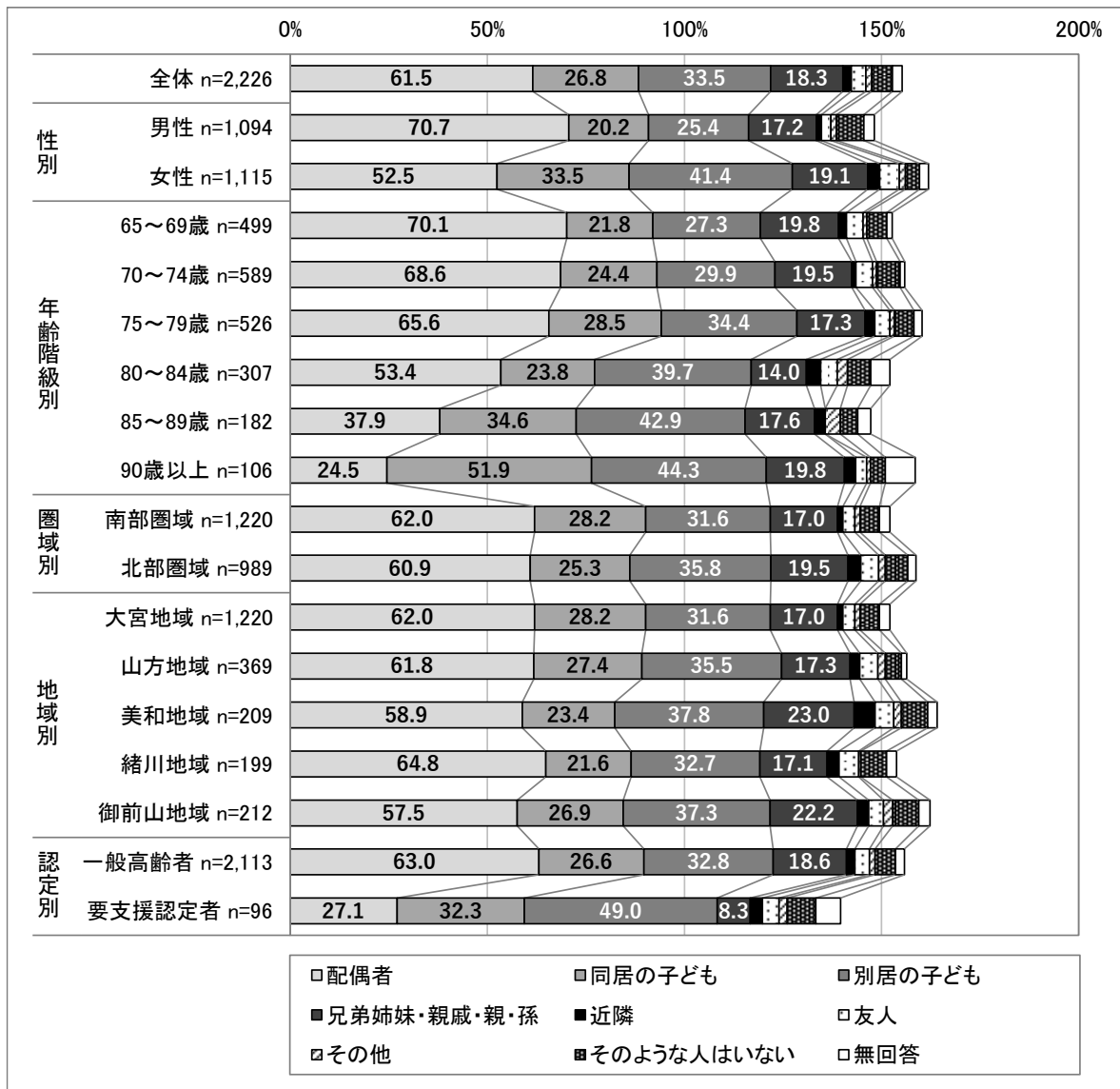


Q3. あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人については、全体では「配偶者」が61.5%で最も高く、次いで「別居の子ども」が33.5%、「同居の子ども」が26.8%となっています。

性別でみると、男性では、「配偶者」が70.7%で最も高く、次いで「別居の子ども」が25.4%、「同居の子ども」が20.2%となっています。女性では、「配偶者」が52.5%で最も高く、次いで「別居の子ども」が41.4%、「同居の子ども」が33.5%となっています。

年齢階級別でみると、年齢が上がるとともに「配偶者」は減少し、「同居の子ども」「別居の子ども」が増加する傾向となっています。

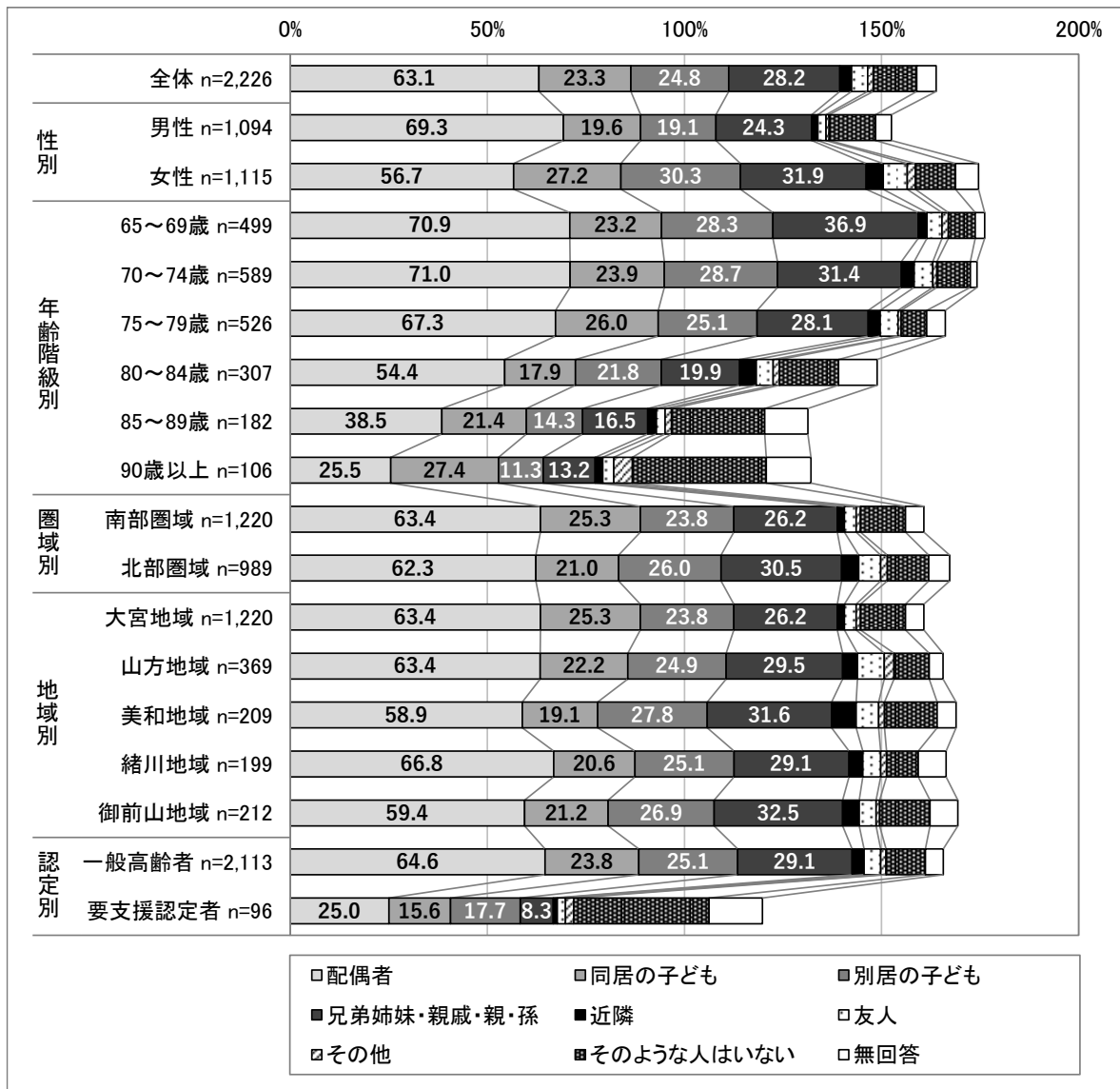


Q4. 反対に、看病や世話をしあける人（いくつでも）

あなたが看病や世話をしあける人については、全体では「配偶者」が63.1%で最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が28.2%、「別居の子ども」が24.8%となっています。

性別でみると、男性では、「配偶者」が69.3%で最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が24.3%、「同居の子ども」が19.6%となっています。女性では、「配偶者」が56.7%で最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が31.9%、「別居の子ども」が30.3%となっています。

年齢階級別でみると、年齢が上がるとともに「配偶者」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が減少する傾向となっています。

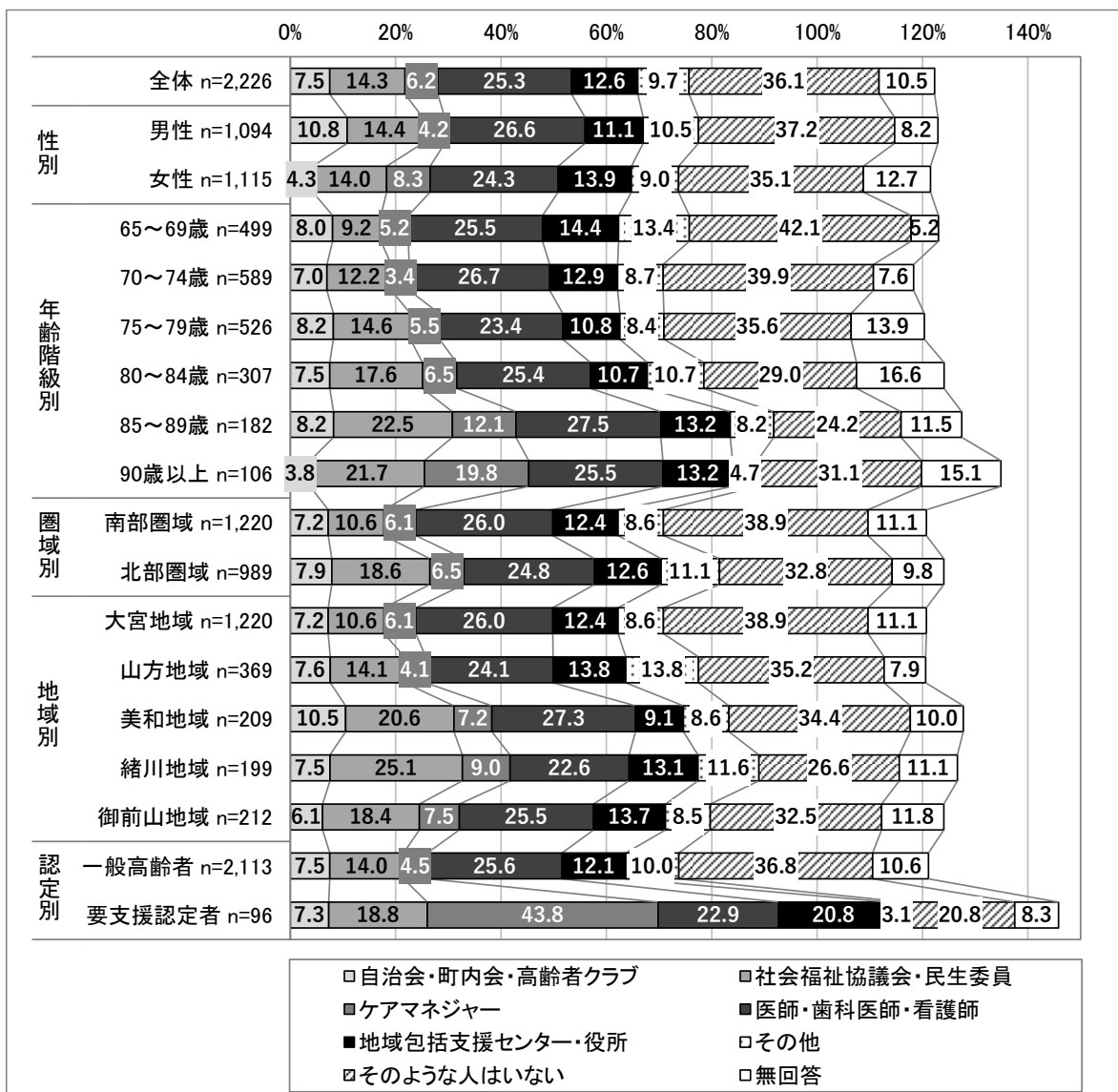


Q5. 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手については、全体では「そのような人はいない」が36.1%で最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が25.3%、「社会福祉協議会・民生委員」が14.3%となっています。

性別でみると、男性では、「そのような人はいない」が37.2%で最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が26.6%、「社会福祉協議会・民生委員」が14.4%となっています。女性では、「そのような人はいない」が35.1%で最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が24.3%、「社会福祉協議会・民生委員」が14.0%となっています。

年齢階級別でみると、年齢が上がるとともに「社会福祉協議会・民生委員」「ケアマネジャー」が増加する傾向となっています。

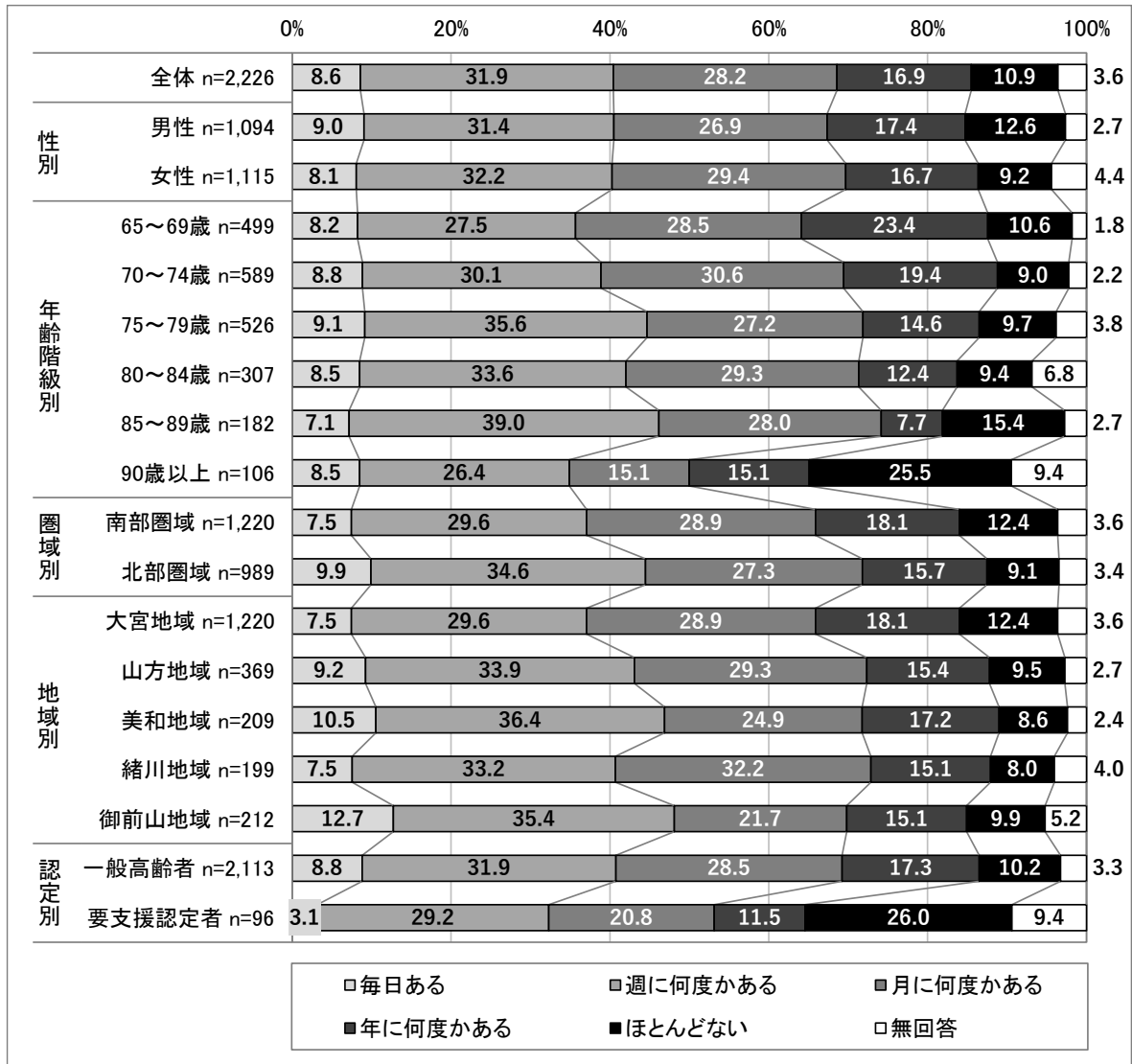


Q6. 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（1つのみ）

友人・知人と会う頻度については、全体では「週に何度かある」が 31.9%で最も高く、次いで「月に何度かある」が 28.2%、「年に何度かある」が 16.9%、「ほとんどない」が 10.9%となっています。

年齢階級別でみると、「毎日ある」「週に何度かある」を合わせた『よく知っている』の割合は、85～89歳が最も高く、次いで75～79歳、80～84歳となっています。

地域別でみると、御前山地域において『よく知っている』の割合が他の地域と比べて高くなっています。

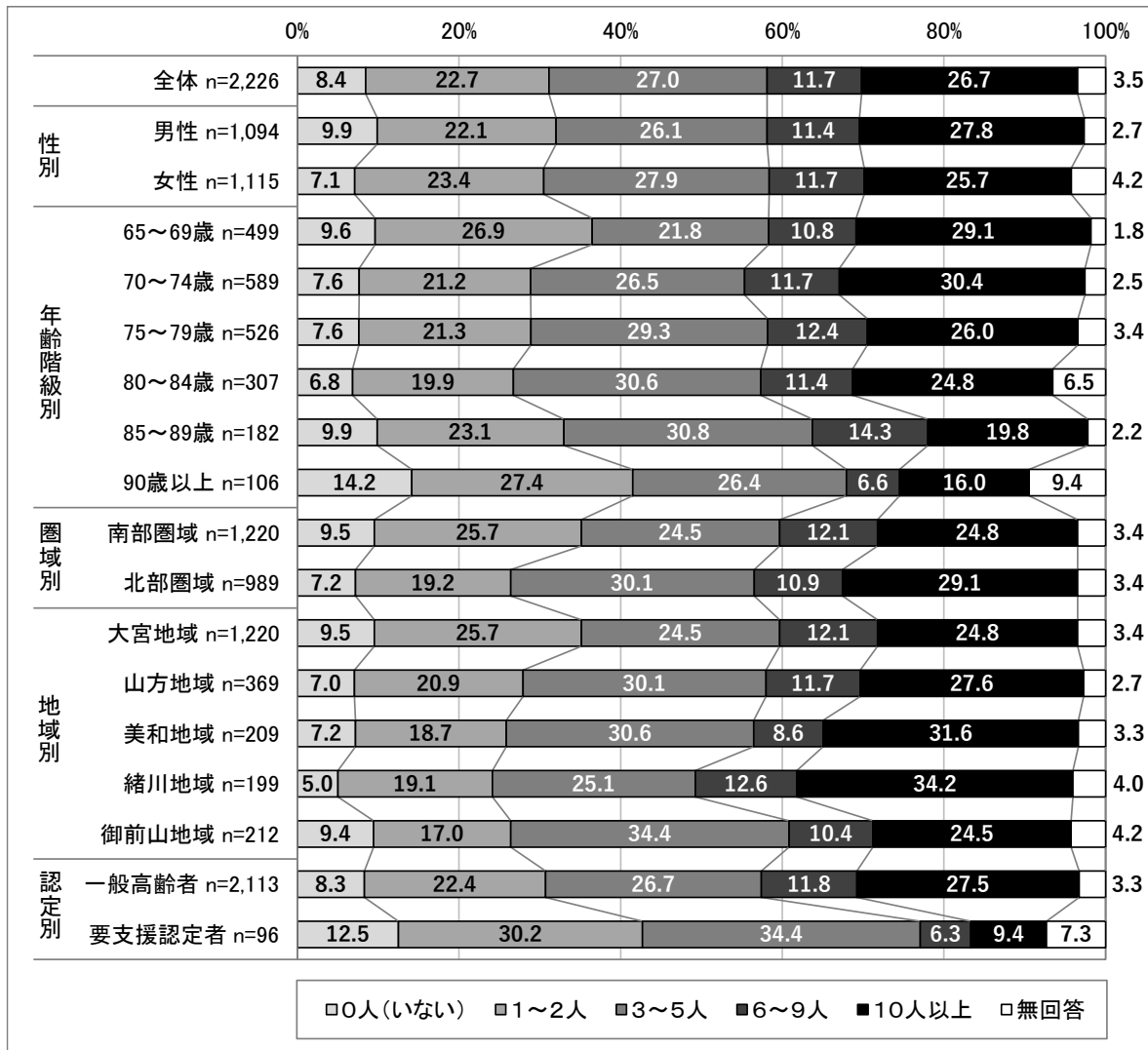


Q7. この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか
同じ人には何度会っても1人と数えることとします（1つのみ）

この1か月間、何人の友人・知人と会ったかについては、全体では「3～5人」が27.0%で最も高く、次いで「10人以上」が26.7%、「1～2人」が22.7%、「6～9人」が11.7%となっています。

年齢階級別でみると、「0人(いない)」は、90歳以上が14.2%で最も高く、次いで85～89歳が9.9%、65～69歳が9.6%となっています。

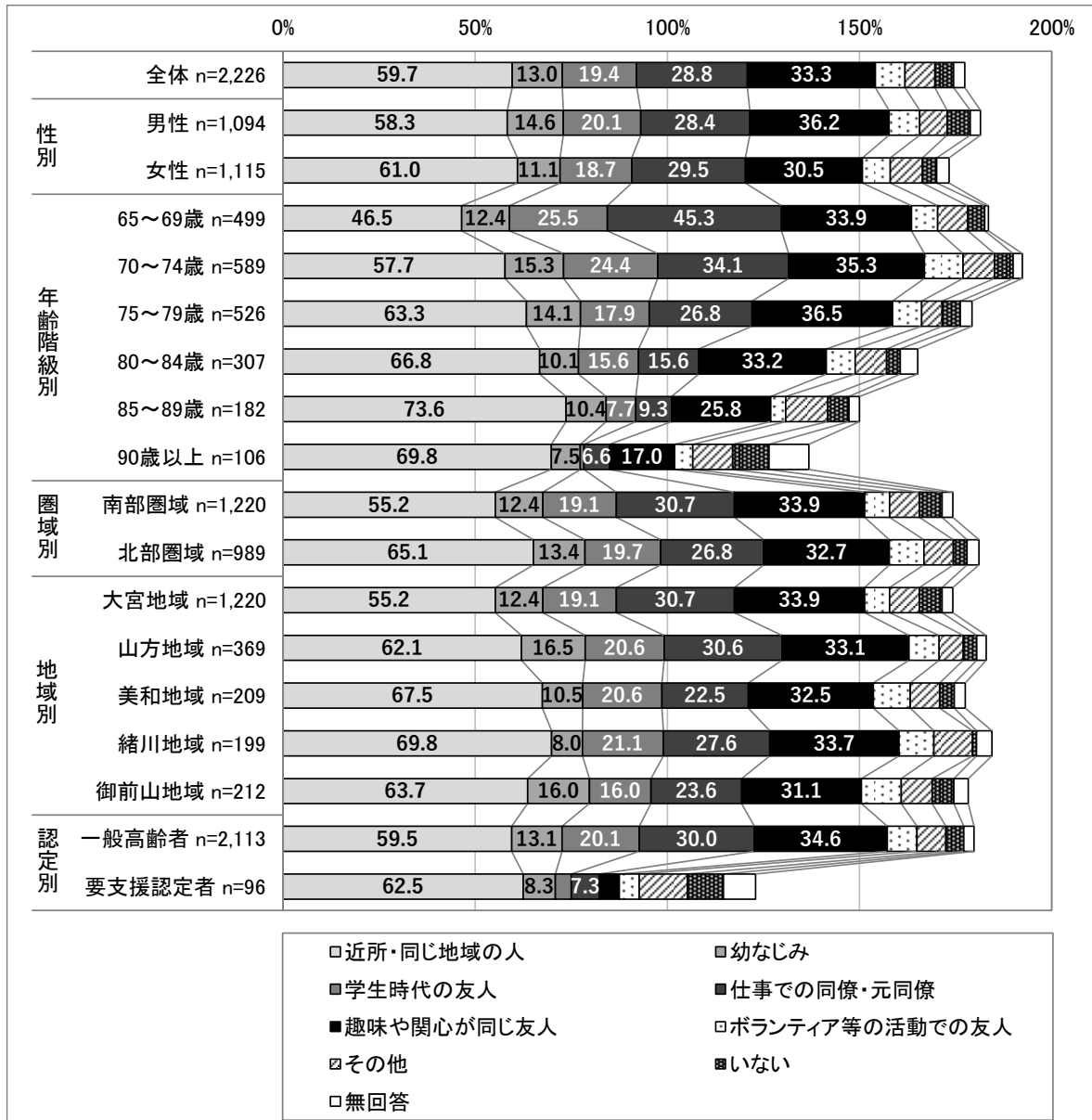
地域別でみると、大宮地域において「0人(いない)」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



Q8. よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（いくつでも）

よく会う友人・知人の関係性については、全体では「近所・同じ地域の人」が 59.7%で最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 33.3%、「仕事での同僚・元同僚」が 28.8%となっています。

年齢階級別でみると、年齢が上がるとともに「近所・同じ地域の人」を除いて、減少する傾向となっています。



8. 健康について

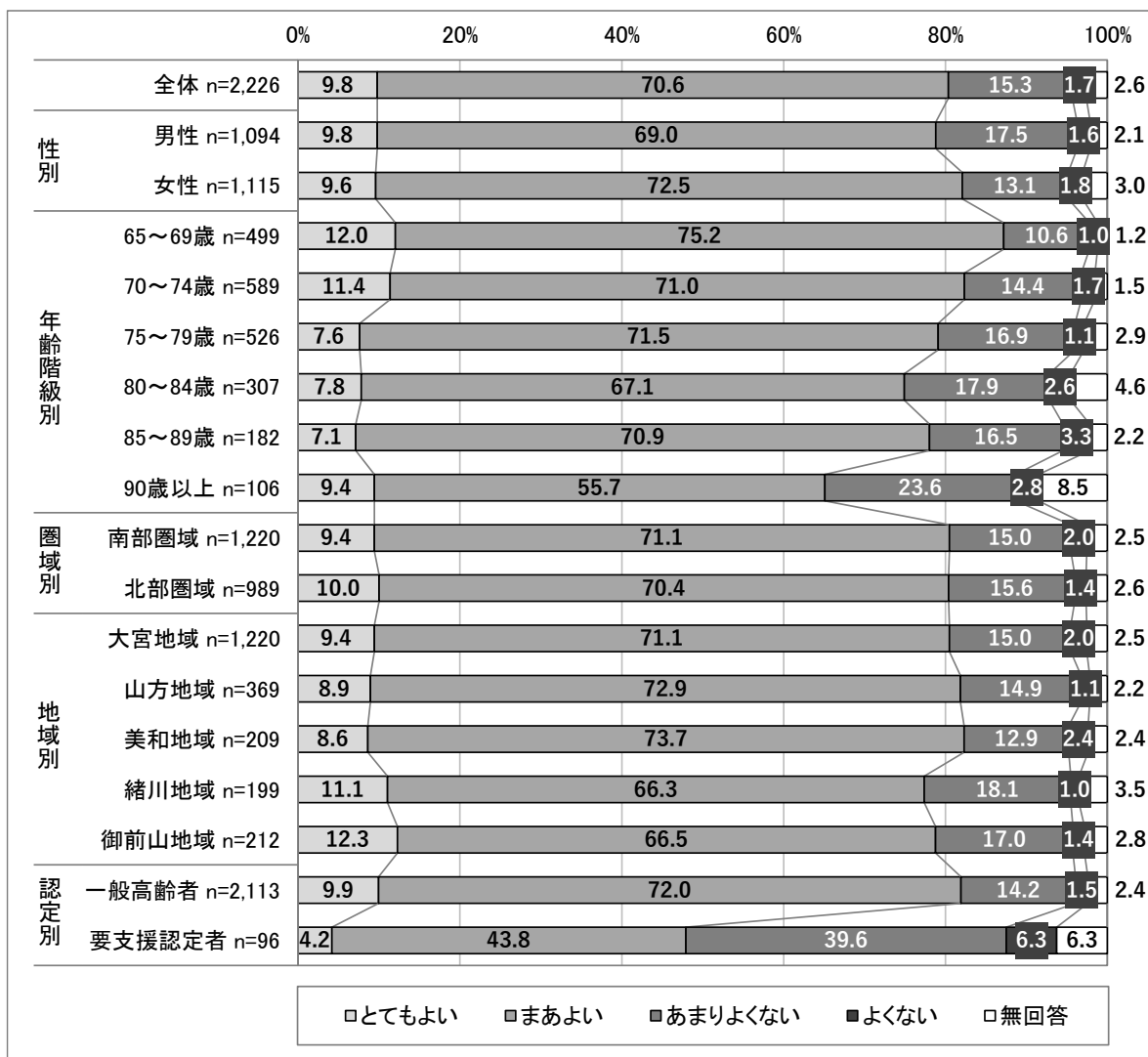
Q1. 現在のあなたの健康状態はいかがですか（1つのみ）

現在の健康状態については、全体では「まあよい」が70.6%で最も高く、次いで「あまりよくない」が15.3%、「とてもよい」が9.8%、「よくない」が1.7%となっています。

性別でみると、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた『よくない』は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

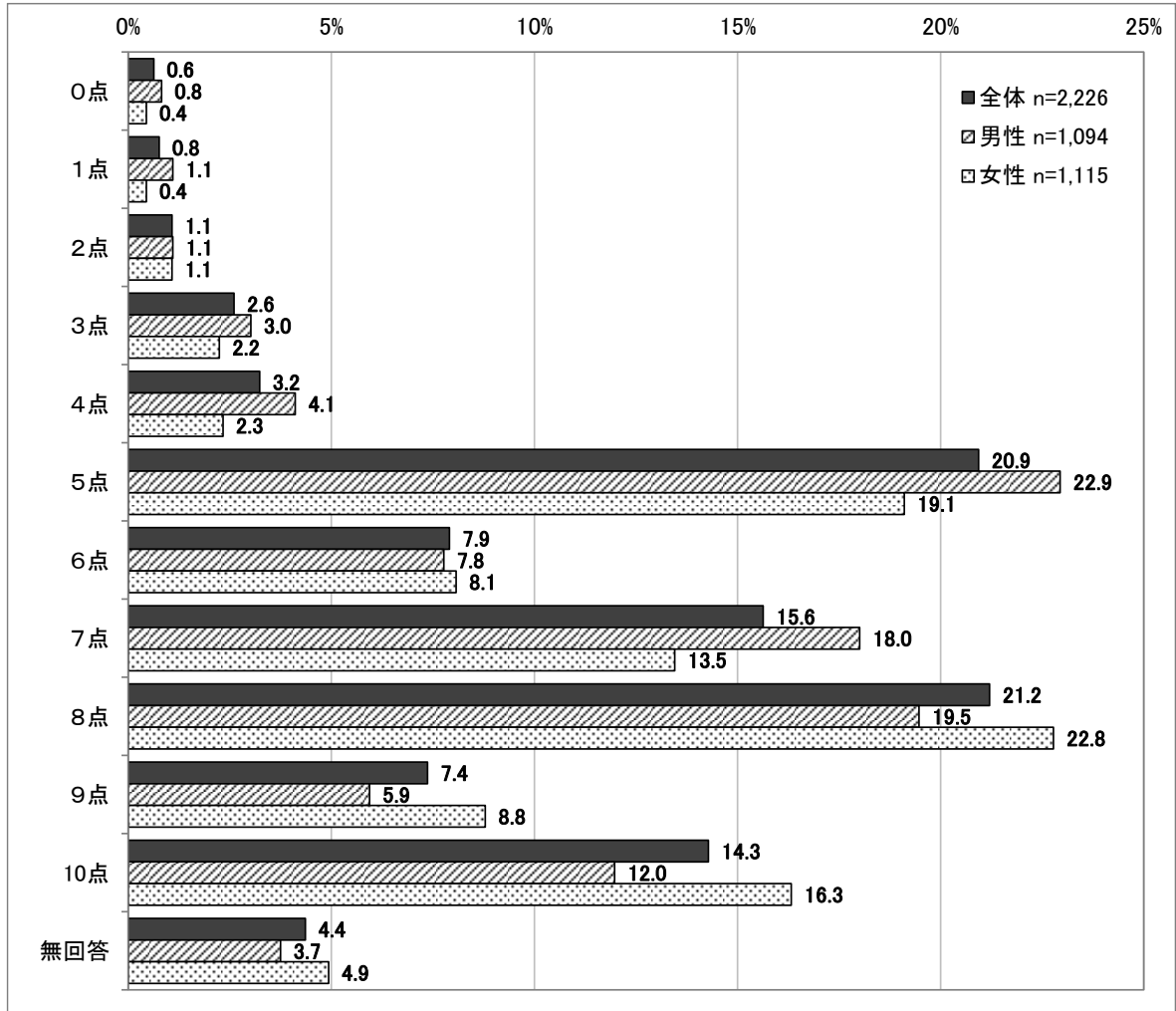
年齢階級別でみると、『よくない』は、90歳以上が26.4%で最も高く、次いで80～84歳が20.5%、85～89歳が19.8%となっています。

地域別でみると、緒川地域において『よくない』の割合が他の地域と比べて高くなっています。

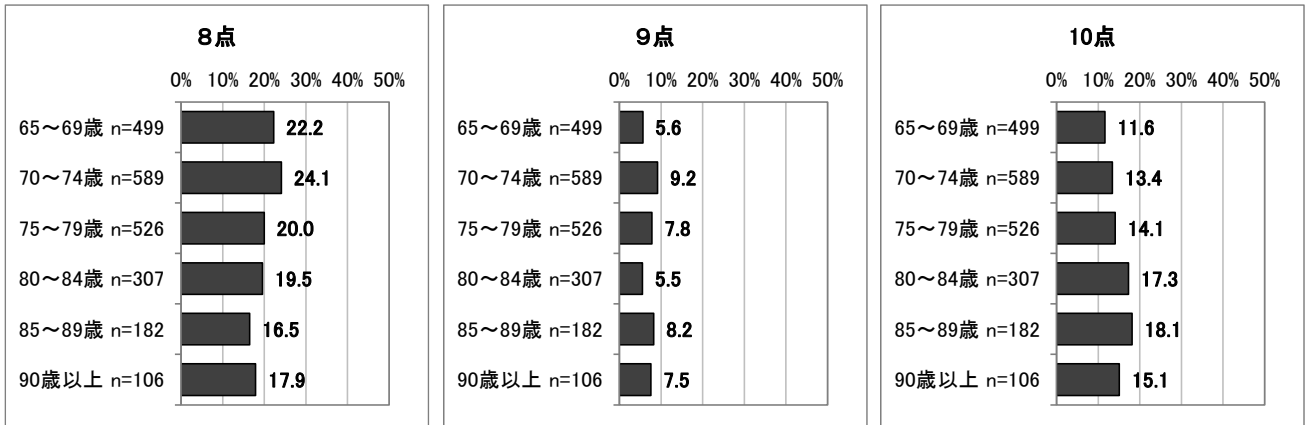


Q2. あなたは、現在どの程度幸せですか

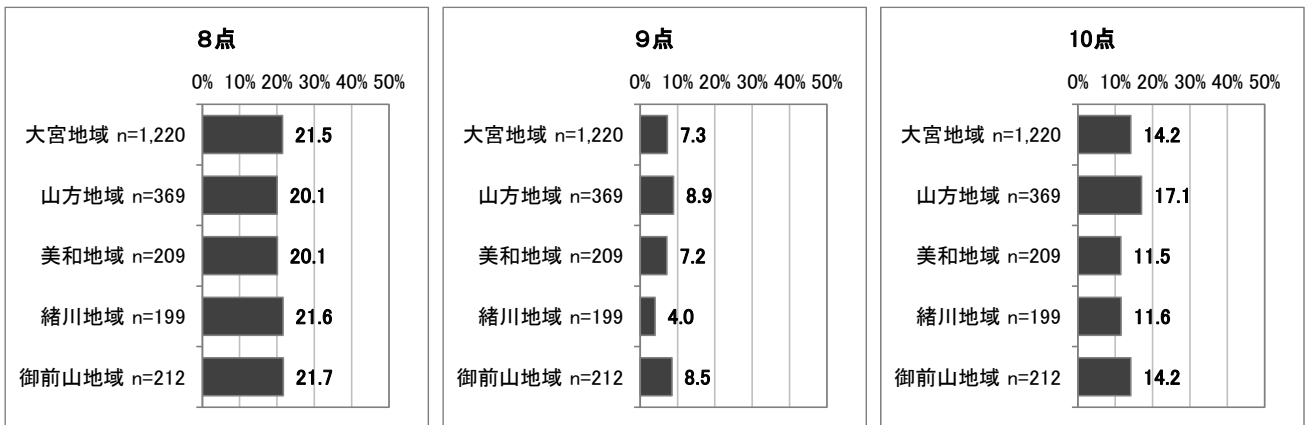
現在の幸福感については、全体では「8点」が21.2%で最も高く、次いで「5点」が20.9%、「7点」が15.6%、「10点」が14.3%、「6点」が7.9%となっています。「5点」～「10点」の合計値は87.3%となっています。



年齢階級別で見ると、幸福感が高いと判断できる「8点」～「10点」の合計値は、70～74歳が46.7%で最も高く、次いで85～89歳が42.8%、80～84歳が42.3%となっています。



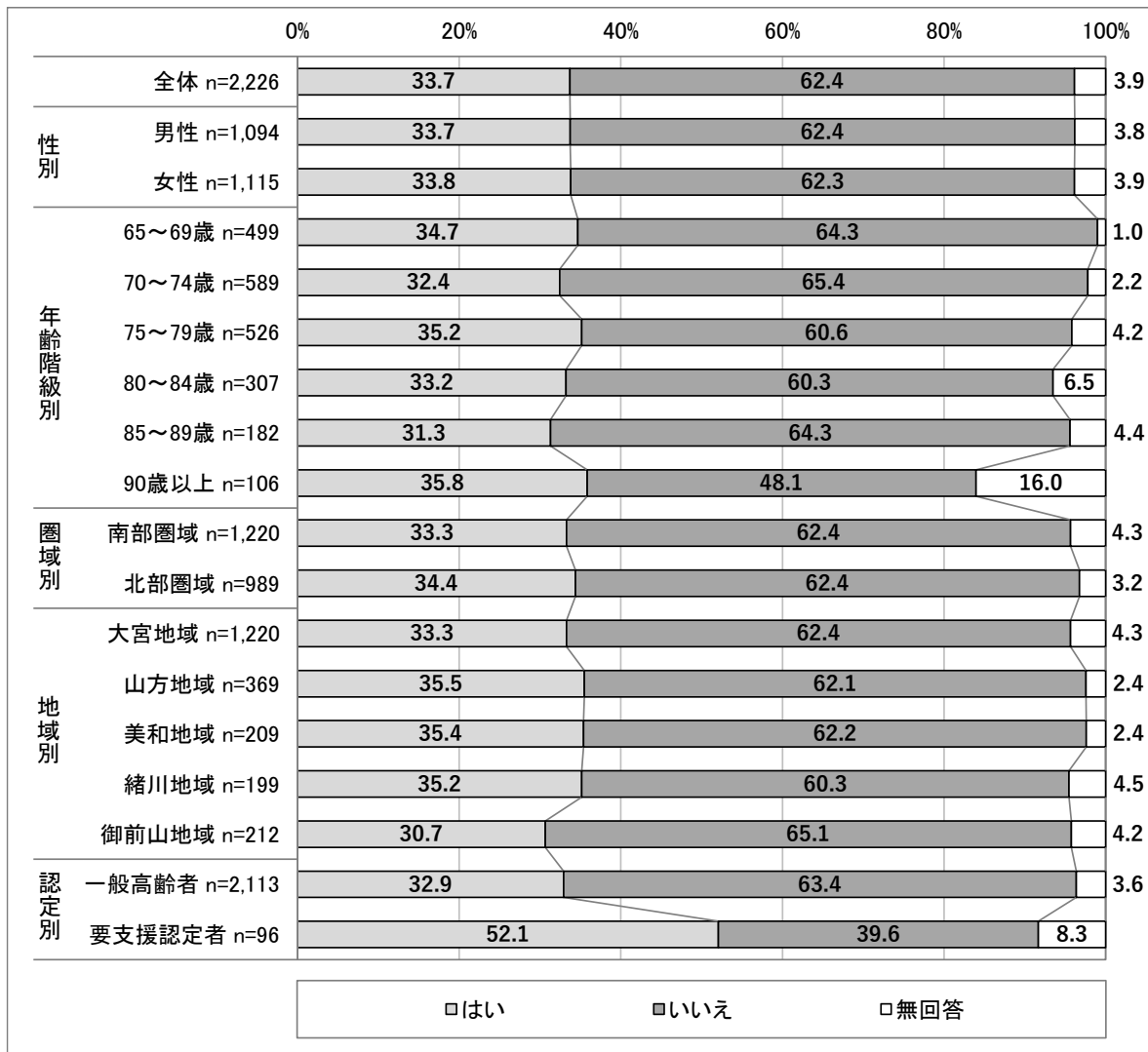
地域別で見ると、幸福感が高いと判断できる「8点」～「10点」の合計値は、山方地域が46.1%で最も高く、次いで御前山地域が44.4%、大宮地域が43.0%となっています。



**Q3. この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか
(1つのみ)**

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについては、全体では「はい」が33.7%、「いいえ」が62.4%で、「いいえ」が28.7ポイント上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、90歳以上が35.8%で最も高く、次いで75～79歳が35.2%、65～69歳が34.7%となっています。



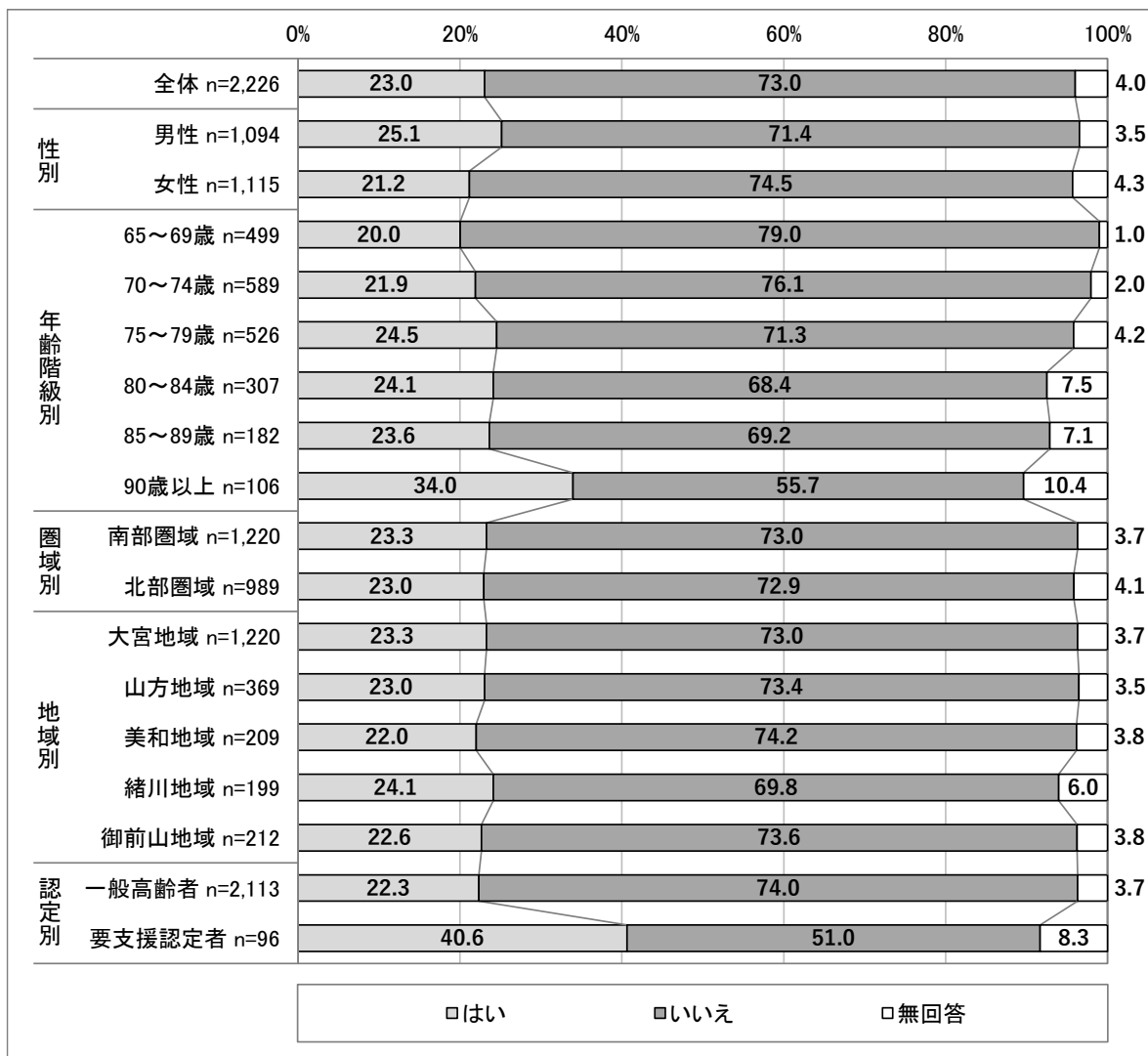
Q4. この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（1つのみ）

この1か月間、物事に対して興味がわからない、楽しめない感じがあったかについては、全体では「はい」が23.0%、「いいえ」が73.0%で、「いいえ」が50.0ポイント上回っています。

性別でみると、「はい」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、90歳以上が34.0%で最も高く、次いで75～79歳が24.5%、80～84歳が24.1%となっています。

地域別でみると、緒川地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



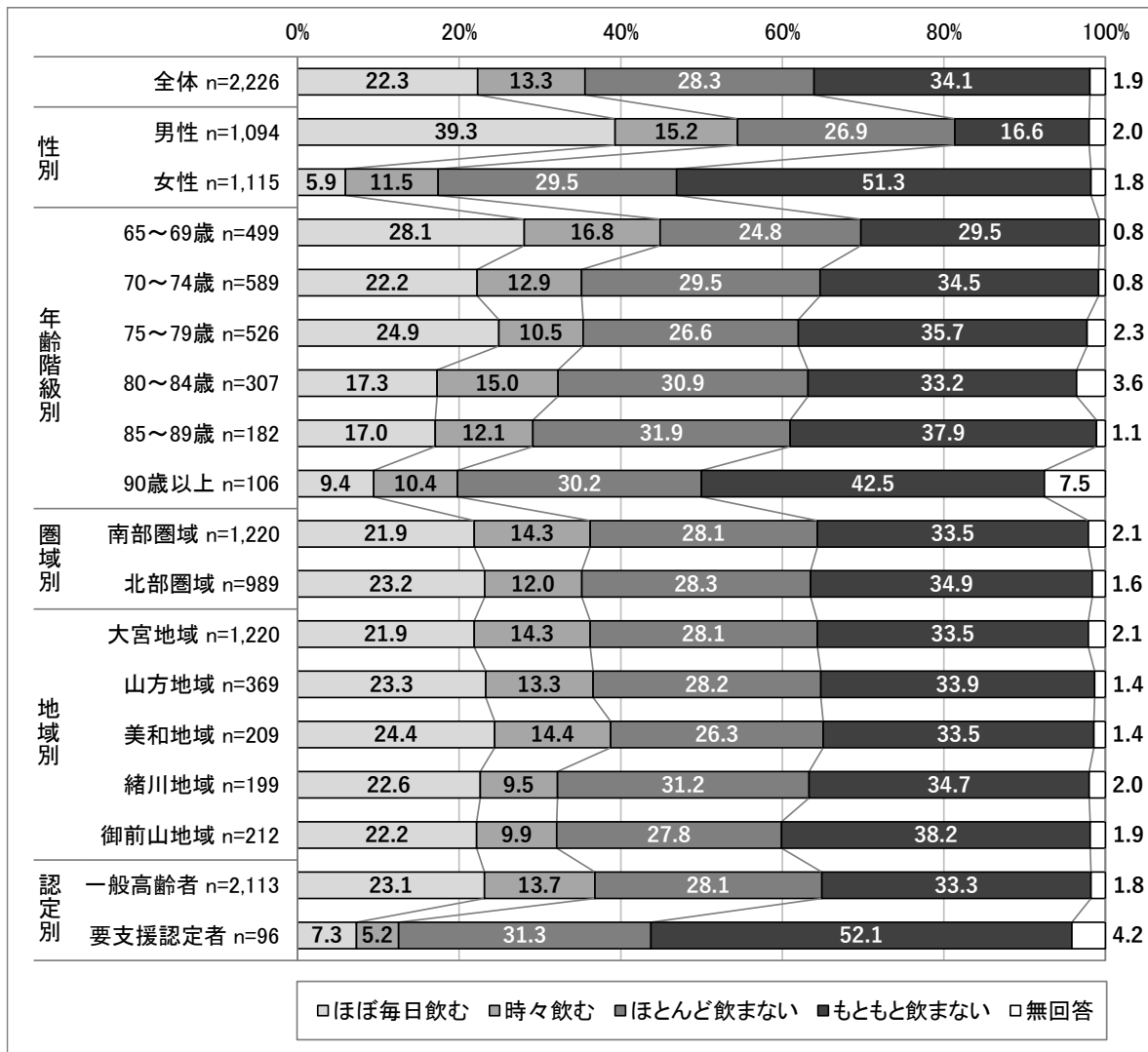
Q5. お酒は飲みますか（1つのみ）

飲酒状況については、全体では「もともと飲まない」が34.1%で最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が28.3%、「ほぼ毎日飲む」が22.3%、「時々飲む」が13.3%となっています。

性別でみると、「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」を合わせた『飲む』では、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、『飲む』は、65～69歳が44.9%で最も高く、次いで75～79歳が35.4%、70～74歳が35.1%となっています。

地域別でみると、美和地域において『飲む』の割合が他の地域と比べて高くなっています。



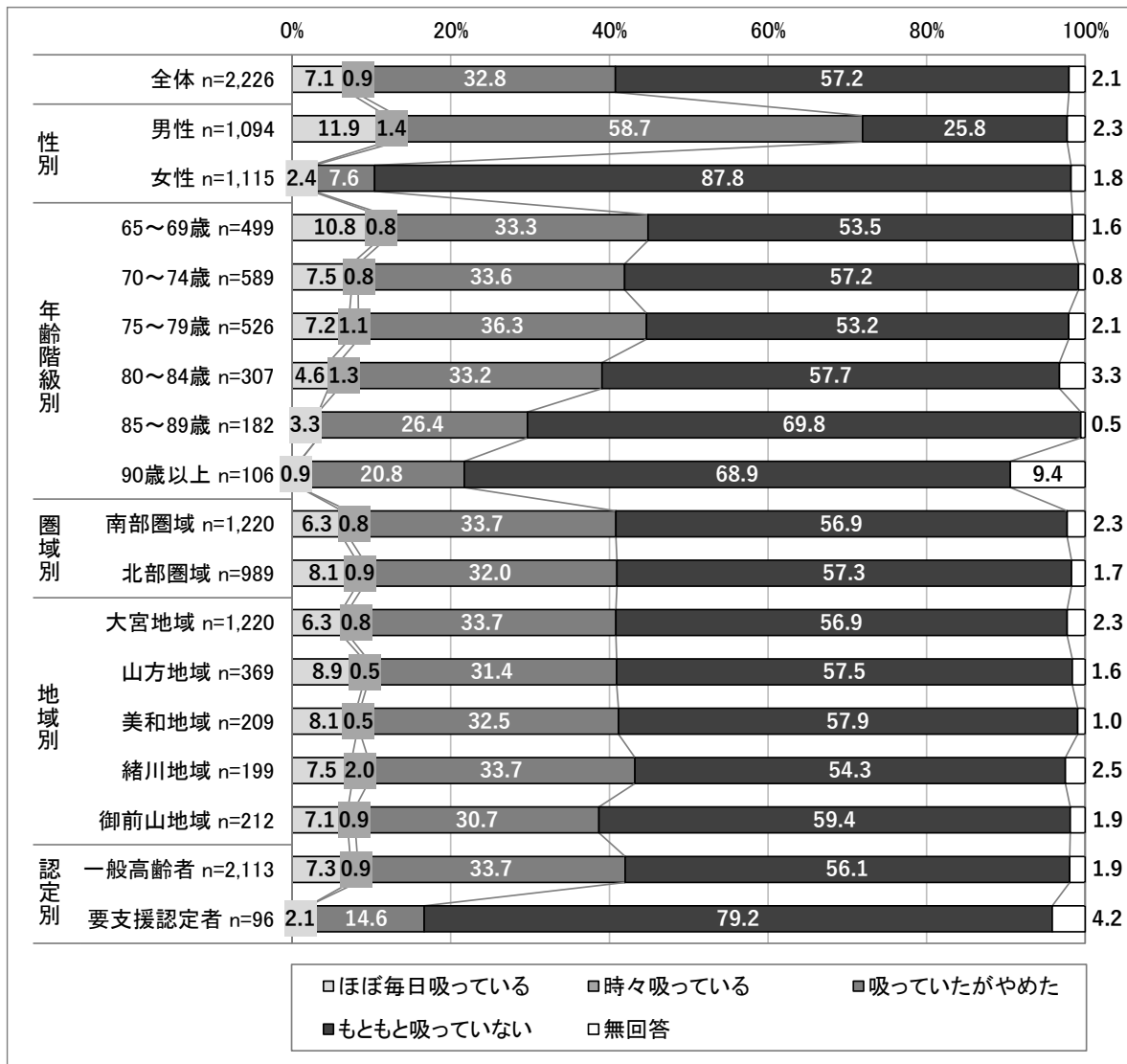
Q6. タバコは吸っていますか（1つのみ）

喫煙状況については、全体では「もともと吸っていない」が 57.2%で最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が 32.8%、「ほぼ毎日吸っている」が 7.1%となっています。

性別でみると、「ほぼ毎日吸っている」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「ほぼ毎日吸っている」は、65～69歳が 10.8%で最も高く、次いで 70～74歳が 7.5%、75～79歳が 7.2%となっています。

地域別でみると、山方地域において「ほぼ毎日吸っている」の割合が他の地域と比べて高くなっています。

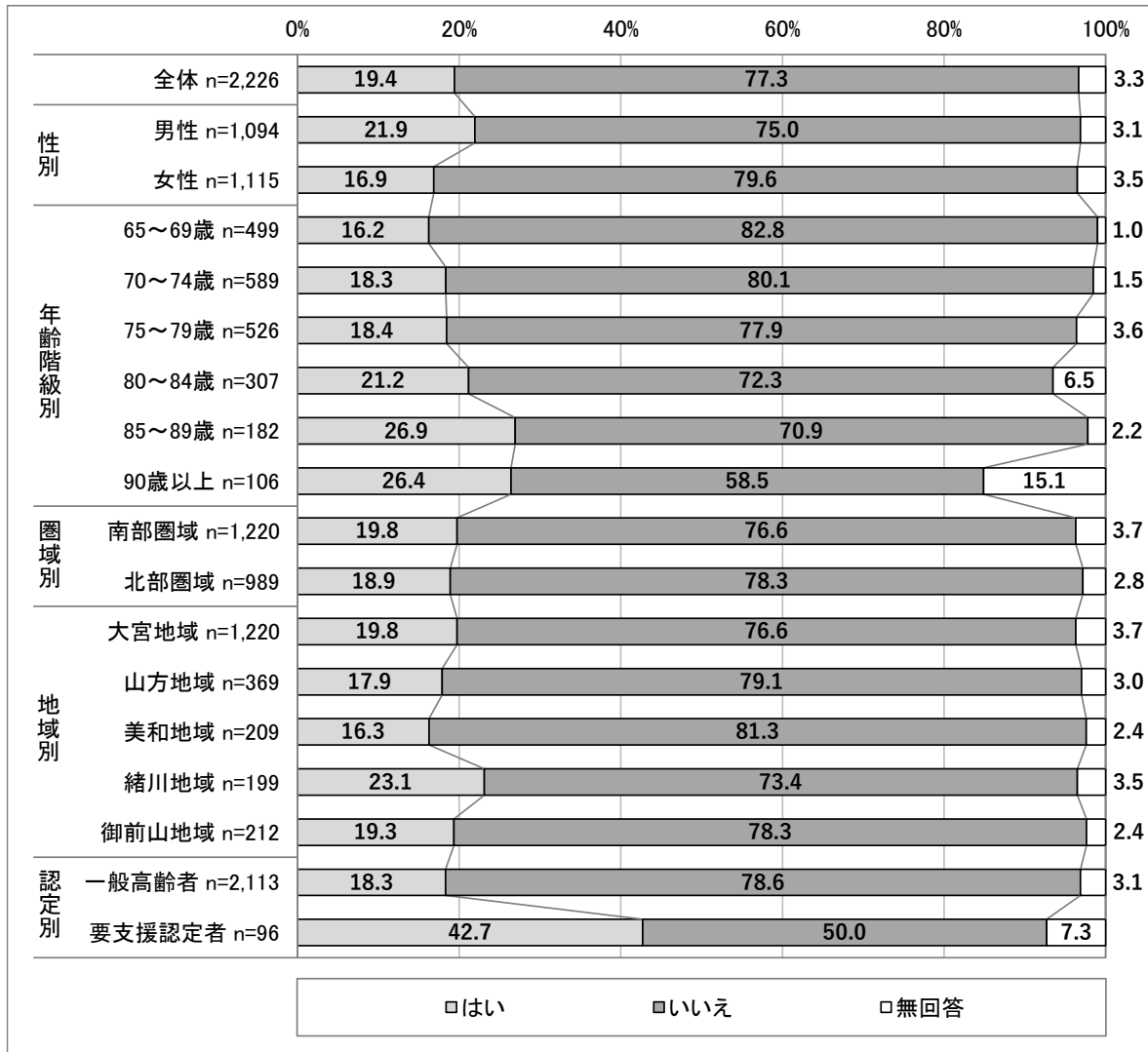


Q7. (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない(1つのみ)

ここ2週間、毎日の生活に充実感がないについては、全体では「はい」が19.4%、「いいえ」が77.3%で、「いいえ」が57.9ポイント上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、85～89歳が26.9%で最も高く、次いで90歳以上が26.4%、80～84歳が21.2%となっています。

地域別でみると、緒川地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。

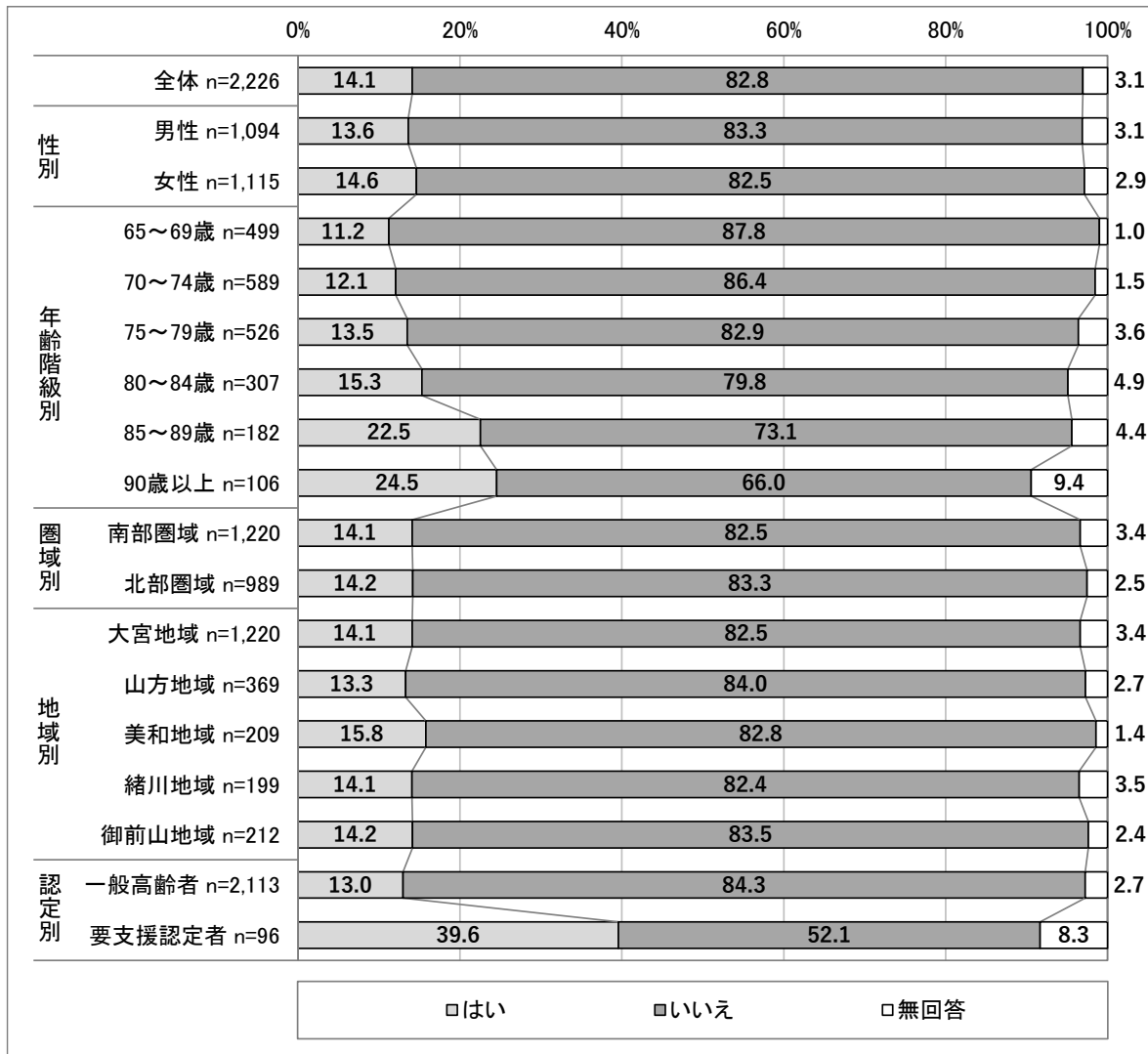


Q8. (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった(1つのみ)

ここ2週間、これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなったについては、全体では「はい」が14.1%、「いいえ」が82.8%で、「いいえ」が68.7ポイント上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、90歳以上が24.5%で最も高く、次いで85～89歳が22.5%、80～84歳が15.3%となっています。

地域別でみると、美和地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。

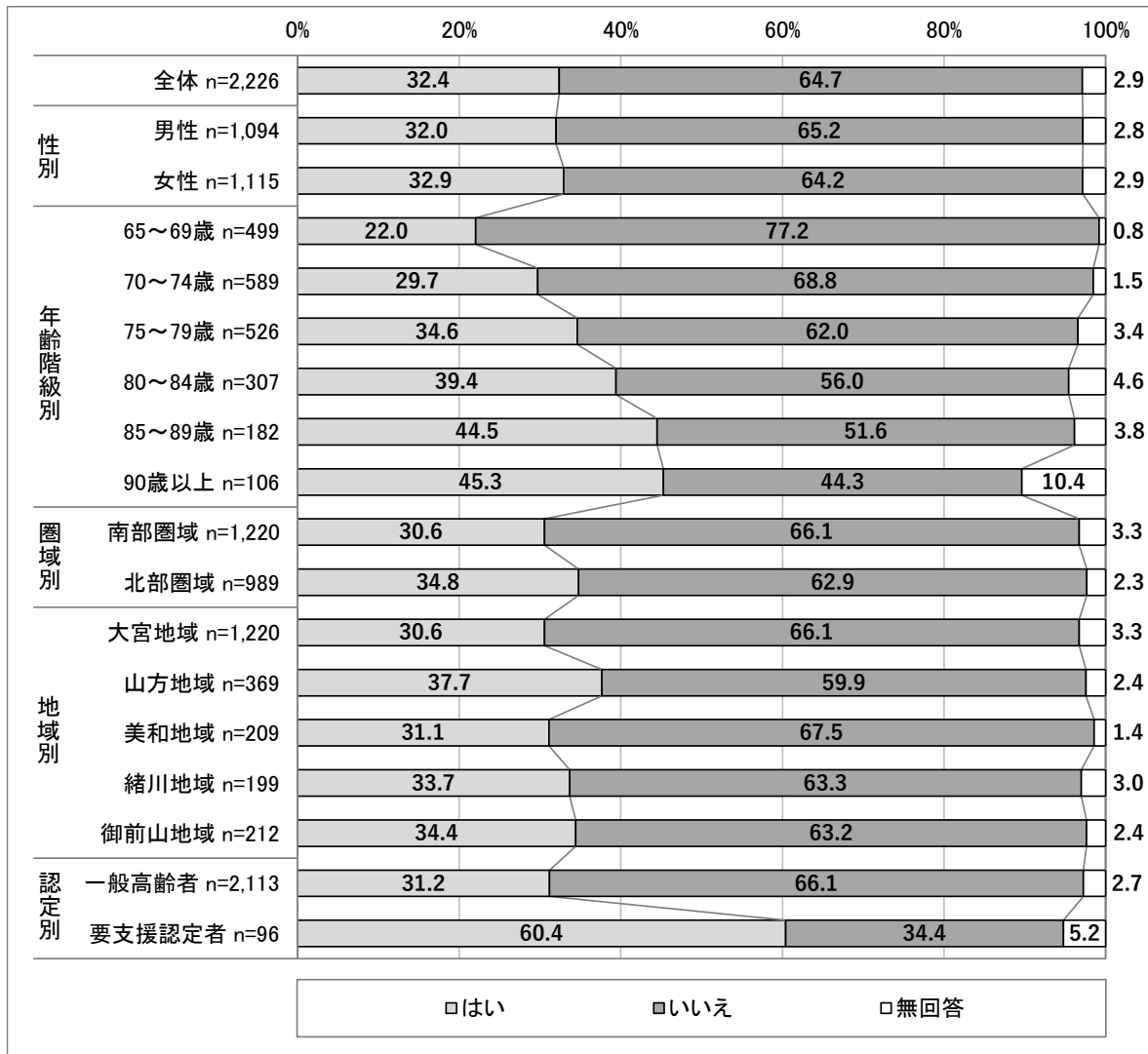


Q9. (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる (1つのみ)

ここ2週間、以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられるについては、全体では「はい」が32.4%、「いいえ」が64.7%で、「いいえ」が32.3ポイント上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、90歳以上が45.3%で最も高く、次いで85～89歳が44.5%、80～84歳が39.4%となっています。

地域別でみると、山方地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



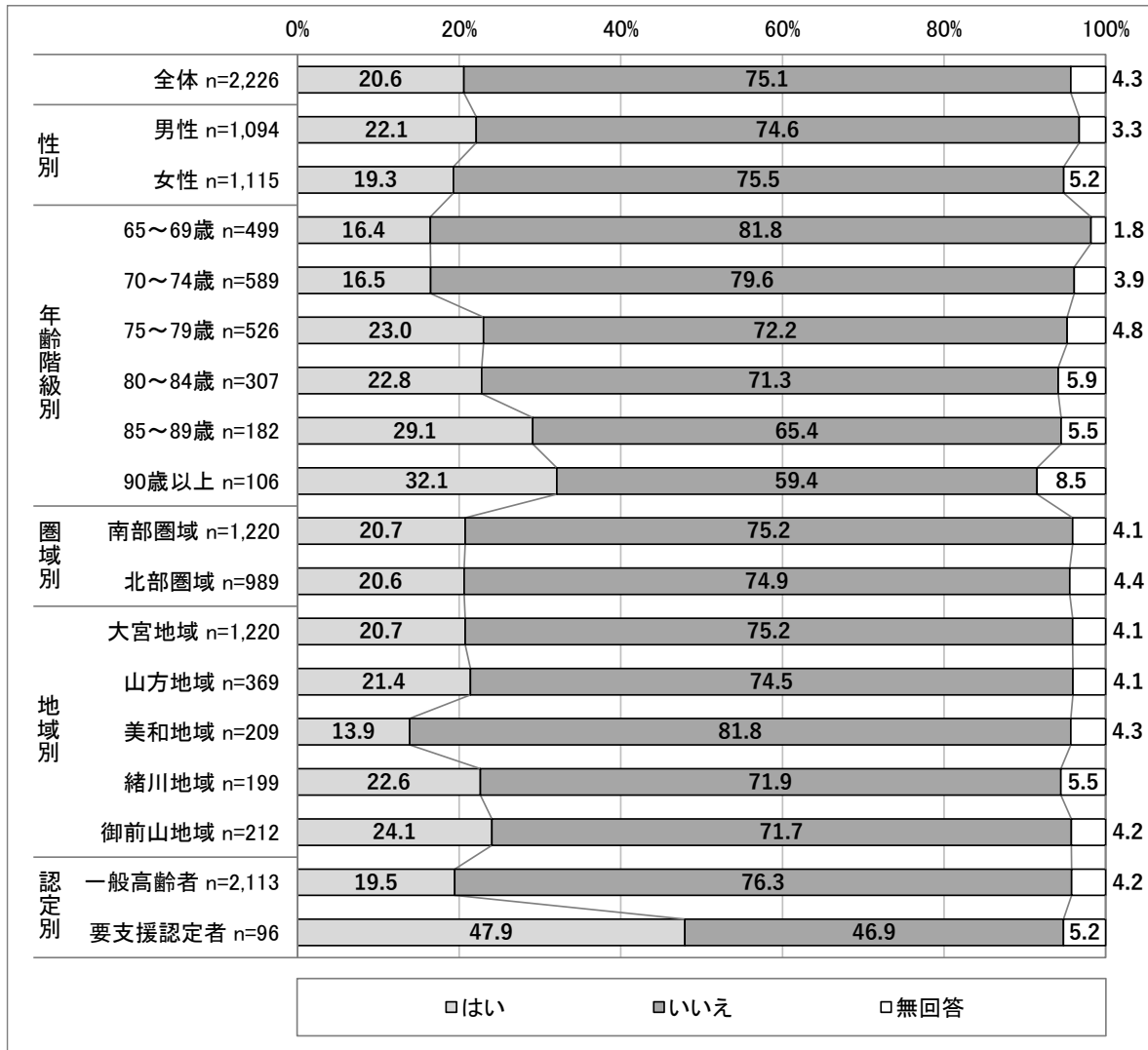
Q10. (ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない(1つのみ)

ここ2週間、自分が役に立つ人間だと思えないについては、全体では「はい」が20.6%、「いいえ」が75.1%で、「いいえ」が54.5ポイント上回っています。

性別でみると、「はい」は、女性に比べ男性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、90歳以上が32.1%で最も高く、次いで85～89歳が29.1%、75～79歳が23.0%となっています。

地域別でみると、御前山地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



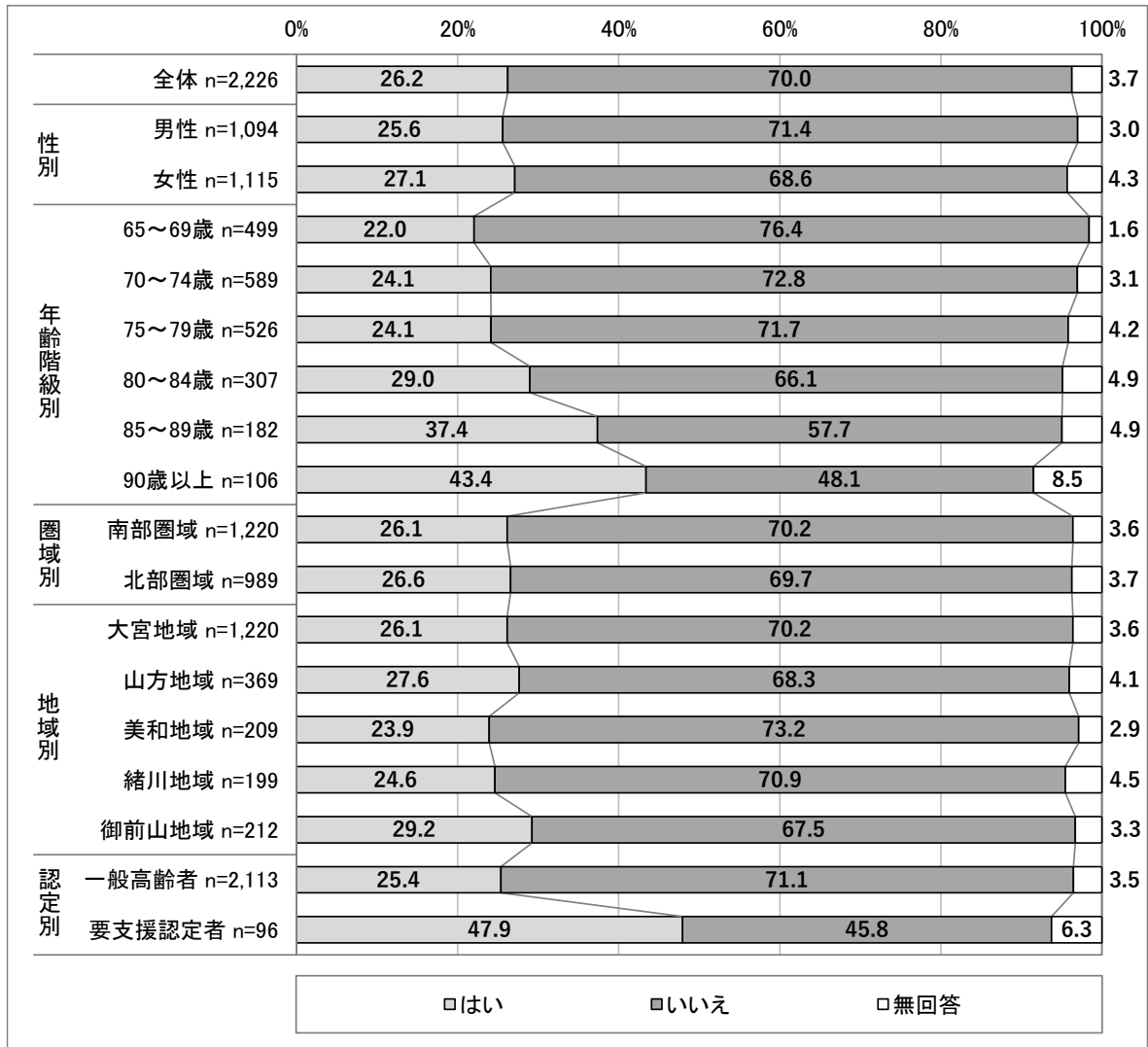
Q11. (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする (1つのみ)

ここ2週間、わけもなく疲れたような感じがするについては、全体では「はい」が26.2%、「いいえ」が70.0%で、「いいえ」が43.8ポイント上回っています。

性別でみると、「はい」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、90歳以上が43.4%で最も高く、次いで85～89歳が37.4%、80～84歳が29.0%となっています。

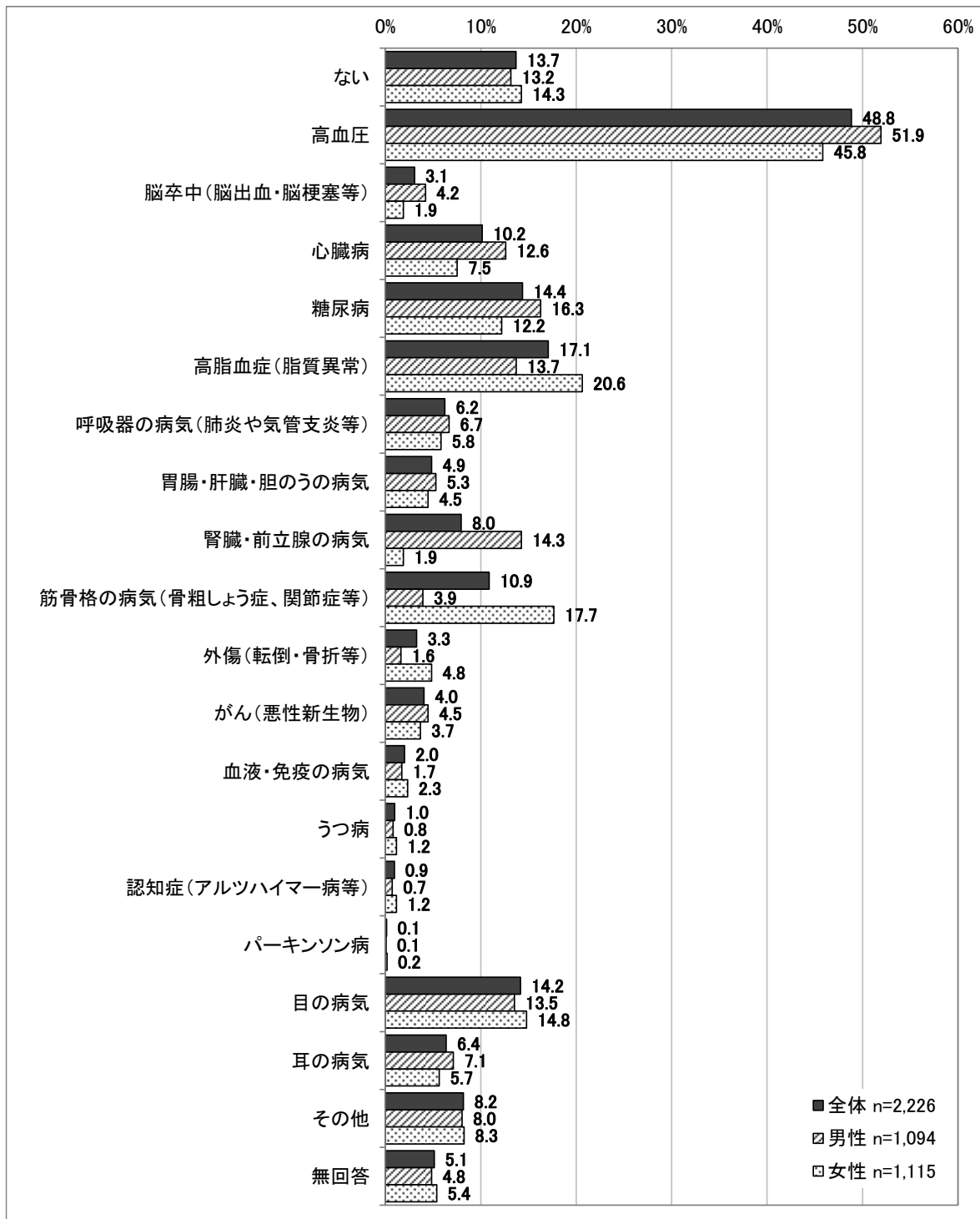
地域別でみると、御前山地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



Q12. 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）

現在治療中、または後遺症のある病気があるかについては、全体では「高血圧」が48.8%で最も高く、次いで「高脂血症（脂質異常）」が17.1%、「糖尿病」が14.4%となっています。

性別で見ると、男性では、「高血圧」が51.9%で最も高く、次いで「糖尿病」が16.3%、「腎臓・前立腺の病気」が14.3%となっています。女性では、「高血圧」が45.8%で最も高く、次いで「高脂血症（脂質異常）」が20.6%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が17.7%となっています。



9. 認知症にかかる相談窓口の把握について

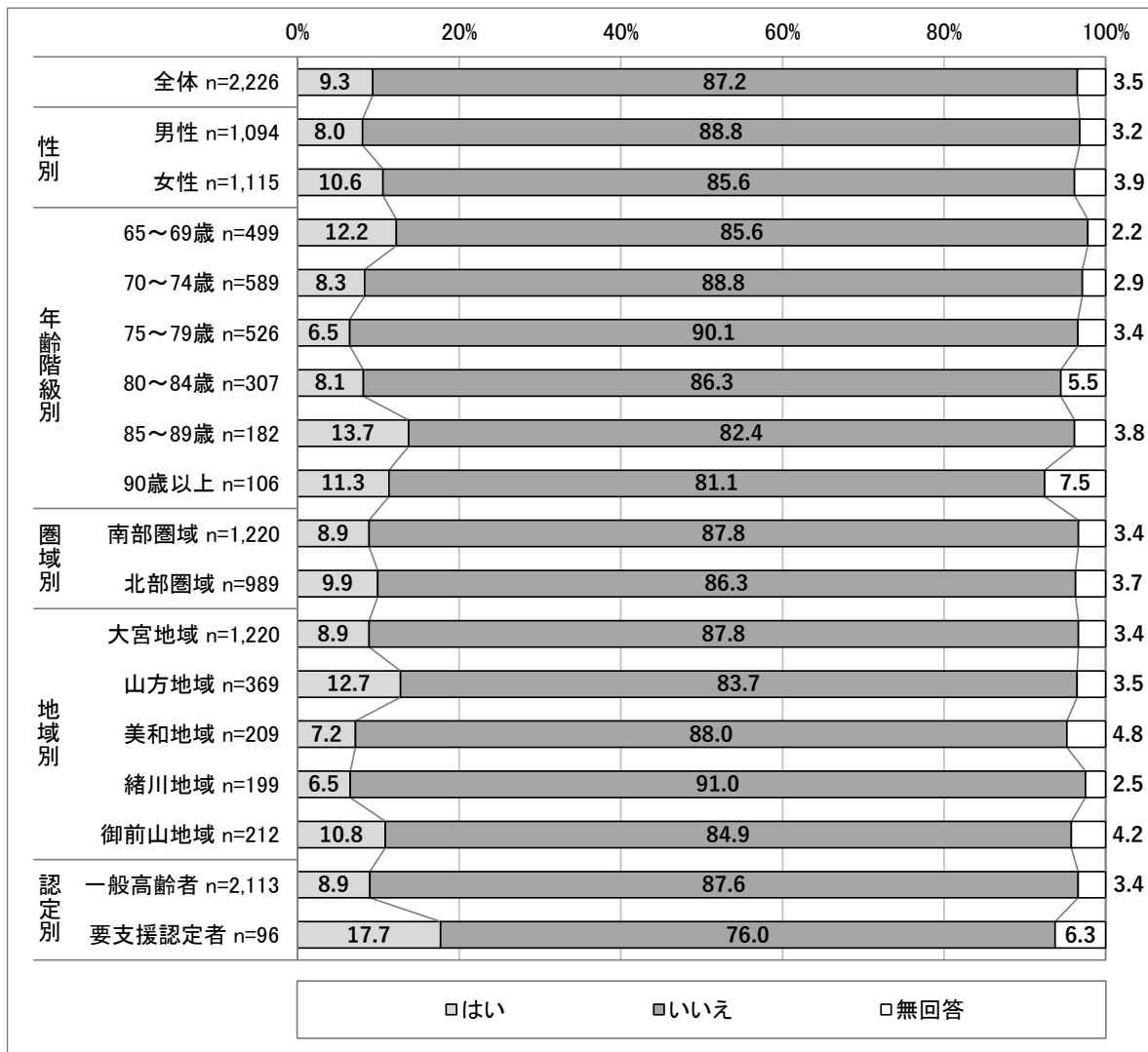
Q1. 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか（1つのみ）

認知症の症状の有無又は家族に認知症の症状があるかについては、全体では「はい」が9.3%、「いいえ」が87.2%で、「いいえ」が77.9ポイント上回っています。

性別でみると、「はい」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、85～89歳が13.7%で最も高く、次いで65～69歳が12.2%、90歳以上が11.3%となっています。

地域別でみると、山方地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。



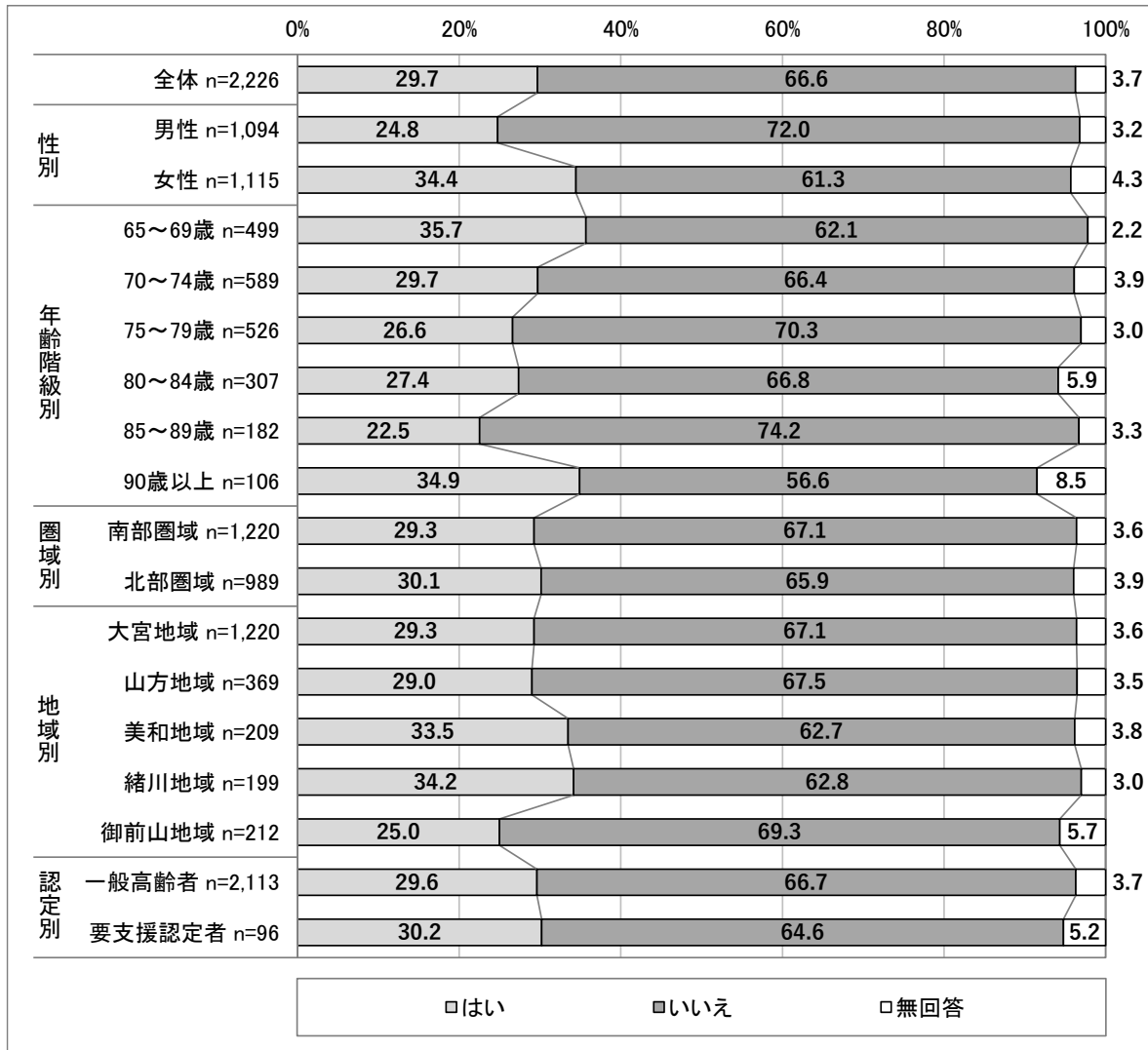
Q2. 認知症に関する相談窓口を知っていますか（1つのみ）

認知症に関する相談窓口を知っているかについては、全体では「はい」が29.7%、「いいえ」が66.6%で、「いいえ」が36.9ポイント上回っています。

性別でみると、「はい」は、男性に比べ女性のほうが上回っています。

年齢階級別でみると、「はい」は、65～69歳が35.7%で最も高く、次いで90歳以上が34.9%、70～74歳が29.7%となっています。

地域別でみると、緒川地域において「はい」の割合が他の地域と比べて高くなっています。

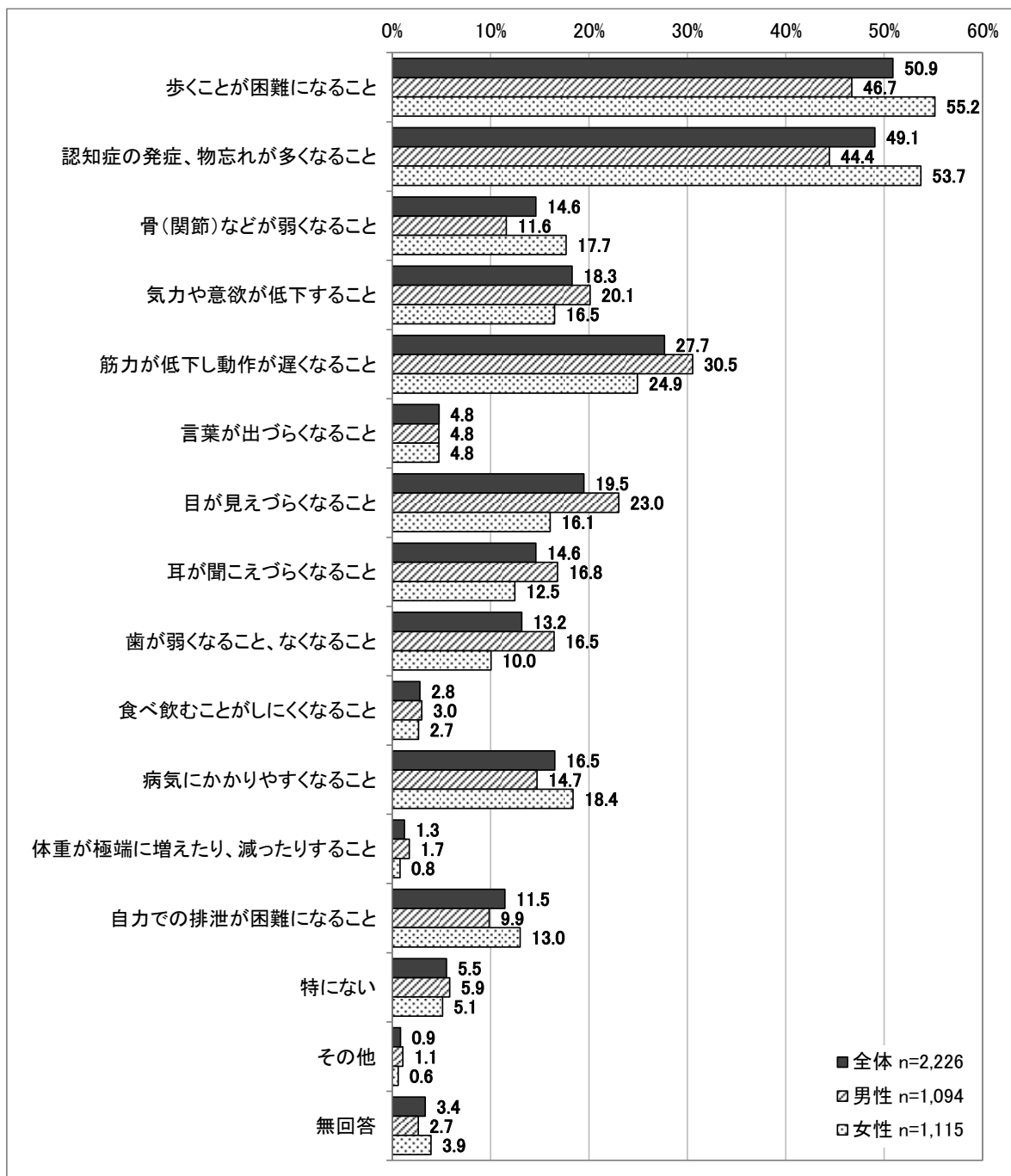


10. 将来の健康について

Q1. 今後、加齢に伴う衰えや健康面で不安に思うことはありますか（3つまで）

今後、加齢に伴う衰えや健康面で不安に思うことについては、全体では「歩くことが困難になること」が50.9%で最も高く、次いで「認知症の発症、物忘れが多くなること」が49.1%、「筋力が低下し動作が遅くなること」が27.7%となっています。

性別でみると、男性では、「歩くことが困難になること」が46.7%で最も高く、次いで「認知症の発症、物忘れが多くなること」が44.4%、「筋力が低下し動作が遅くなること」が30.5%となっています。女性では、「歩くことが困難になること」が55.2%で最も高く、次いで「認知症の発症、物忘れが多くなること」が53.7%、「筋力が低下し動作が遅くなること」が24.9%となっています。



第Ⅲ部 生活機能判定結果

1. 介護予防のための生活機能判定結果

今回実施した介護予防・日常生活圏域ニーズ調査は、介護予防のための生活機能を評価する項目が設けられており、調査項目の回答結果をもとに、各機能を評価することができます。さらには、これらの各機能の評価をもとに、事業対象者に該当するか判断できます。

○各機能の評価項目

項目	評価方法	設問番号
生活機能	基本チェックリスト（後述参照）で、うつに関する2項目を除いた20項目中、10項目以上が該当した場合、生活機能の該当者と判定する。	問4 Q4、Q5、Q8、Q13、Q14
運動機能	基本チェックリスト6～10の5項目のうち、3項目以上に該当した場合、運動機能の該当者と判定する。	問2 Q1～Q5
栄養状態	以下の①かつ②に該当した場合、栄養状態の該当者と判定する。 ①基本チェックリスト11に該当 ②基本チェックリスト12でBMIが18.5未満	問3 Q1、Q8
口腔機能	基本チェックリスト13～15の3項目のうち、2項目以上に該当した場合、口腔機能の該当者と判定する。	問3 Q2～Q4
閉じこもり	基本チェックリスト16に該当した場合、閉じこもりの該当者と判定する。	問2 Q6、Q7
認知機能	基本チェックリスト18に該当した場合、認知機能の該当者と判定する。	問4 Q1～Q3
うつ	基本チェックリスト21～22の2項目のうち、いずれかに該当した場合、うつの該当者と判定する。	問8 Q3、Q4
事業対象者	生活機能、運動機能、栄養状態、口腔機能のいずれかに該当している場合、事業対象者と判定する。	

○基本チェックリスト 22 項目

No.	質問項目	該当する回答
1	バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	・できるだけしていない ・できない
2	自分で食品・日用品の買い物をしていますか	・できるだけしていない ・できない
3	自分で預貯金の出し入れをしていますか	・できるだけしていない ・できない
4	友人の家を訪ねていますか	・いいえ
5	家族や友人の相談にのっていますか	・いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	・できない
7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	・できない
8	15分位続けて歩いていますか	・できない
9	過去1年間に転んだ経験がありますか	・何度もある ・1度ある
10	転倒に対する不安は大きいですか	・とても不安である ・やや不安である
11	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	・はい
12	身長 cm 体重 kg (BMI=)	・BMI=18.5 未満
13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	・はい
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	・はい
15	口の渇きが気になりますか	・はい
16	週に1回以上は外出していますか	・ほとんど外出しない ・週1回
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	・とても減っている ・減っている
18	物忘れが多いと感じますか	・はい
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	・いいえ
20	今日が何月何日かわからないときがありますか	・はい
21	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	・はい
22	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	・はい

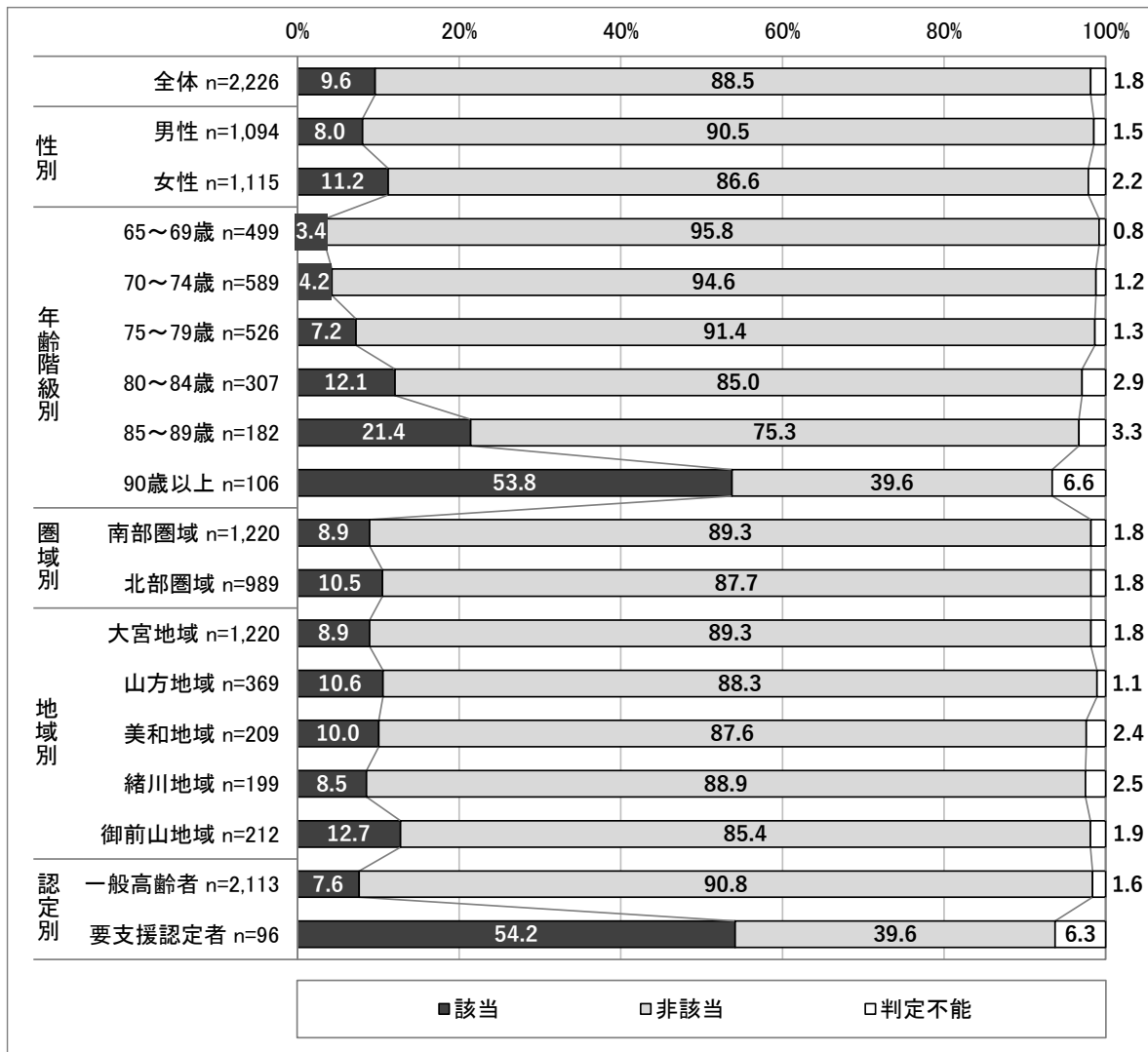
■生活機能

生活機能についての結果をみると、全体では9.6%が該当者となっています。

性別では、男性が8.0%、女性が11.2%で、女性が男性に比べ3.2ポイント上回っています。

年齢階級別では、年齢が上がるとともに該当者の割合が増加し、85歳以上で該当者が2割を超えています。

地域別では、該当者割合が最も高いのは、御前山地域で12.7%、次いで山方地域で10.6%となっています。



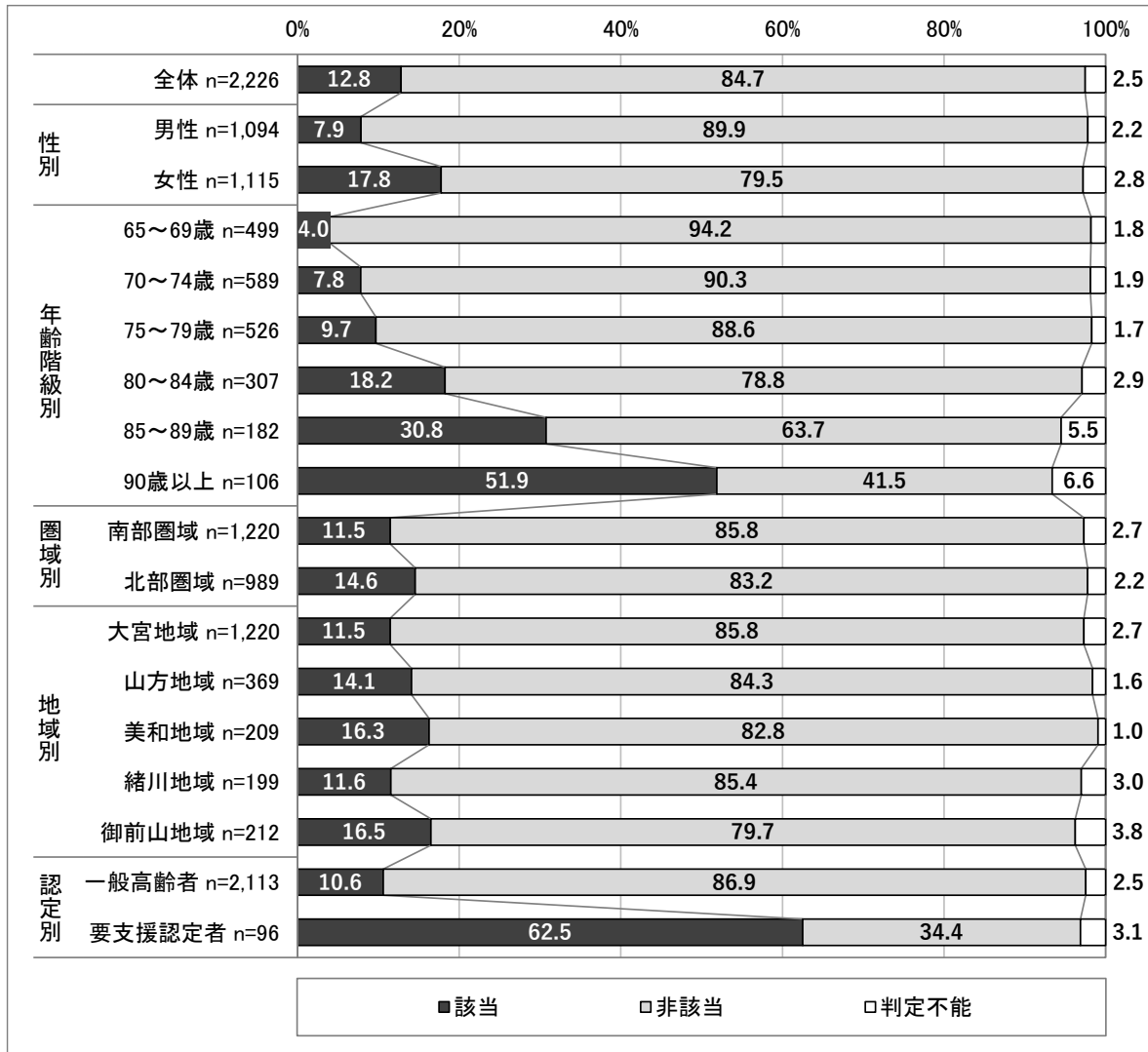
■運動機能

運動機能についての結果をみると、全体では12.8%が該当者となっています。

性別では、男性が7.9%、女性が17.8%で、女性が男性に比べ9.9ポイント上回っています。

年齢階級別では、年齢が上がるとともに該当者の割合が増加し、85歳以上で該当者が3割を超えています。

地域別では、該当者割合が最も高いのは、御前山地域で16.5%、次いで美和地域で16.3%となっています。



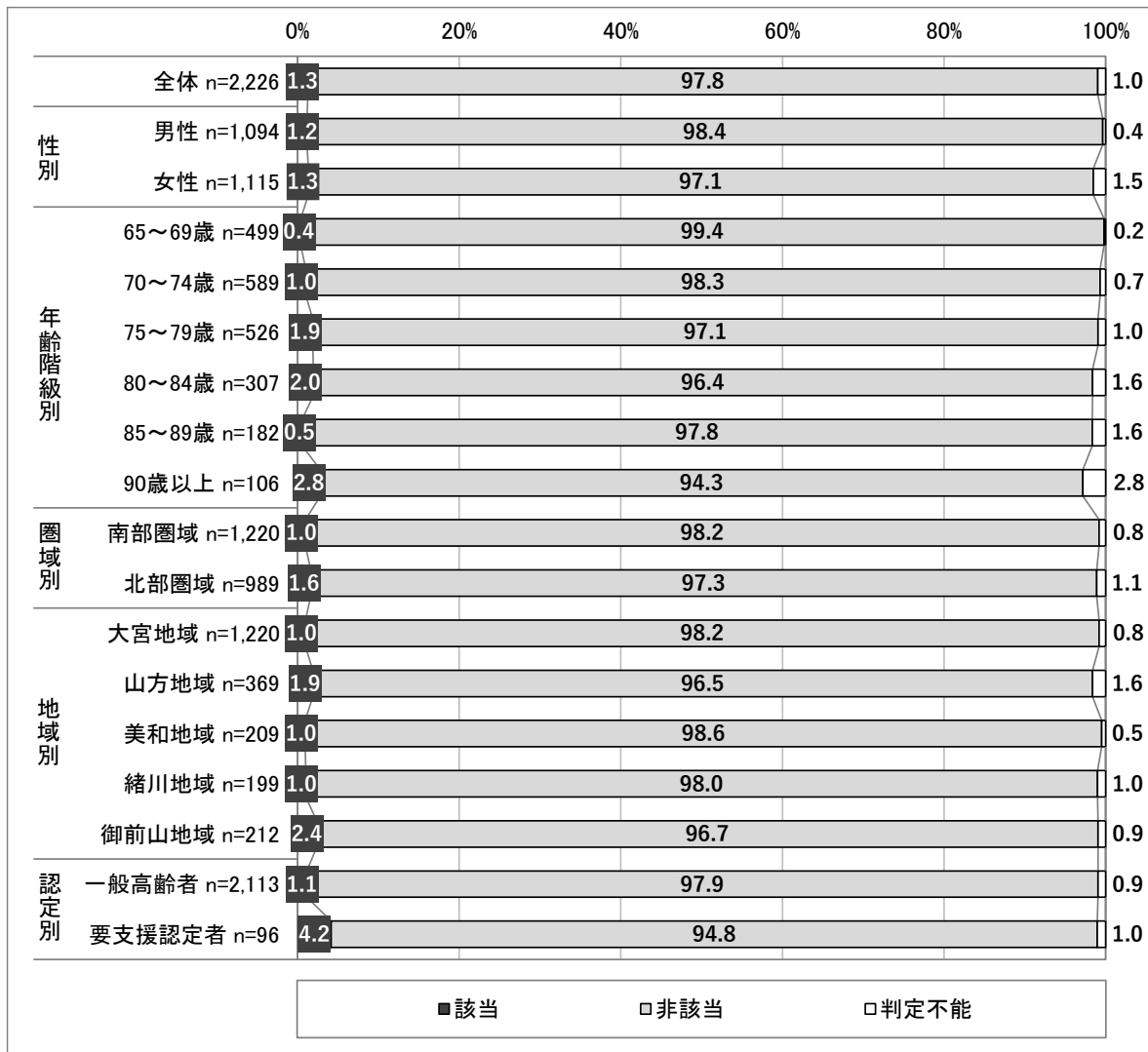
■ 栄養状態

栄養状態についての結果をみると、全体では1.3%が該当者となっています。

性別では、男性が1.2%、女性が1.3%となっています。

年齢階級別では、該当者割合が最も高いのは、90歳以上で2.8%、次いで80～84歳で2.0%、75～79歳で1.9%となっています。

地域別では、該当者割合が最も高いのは、御前山地域で2.4%、次いで山方地域で1.9%となっています。



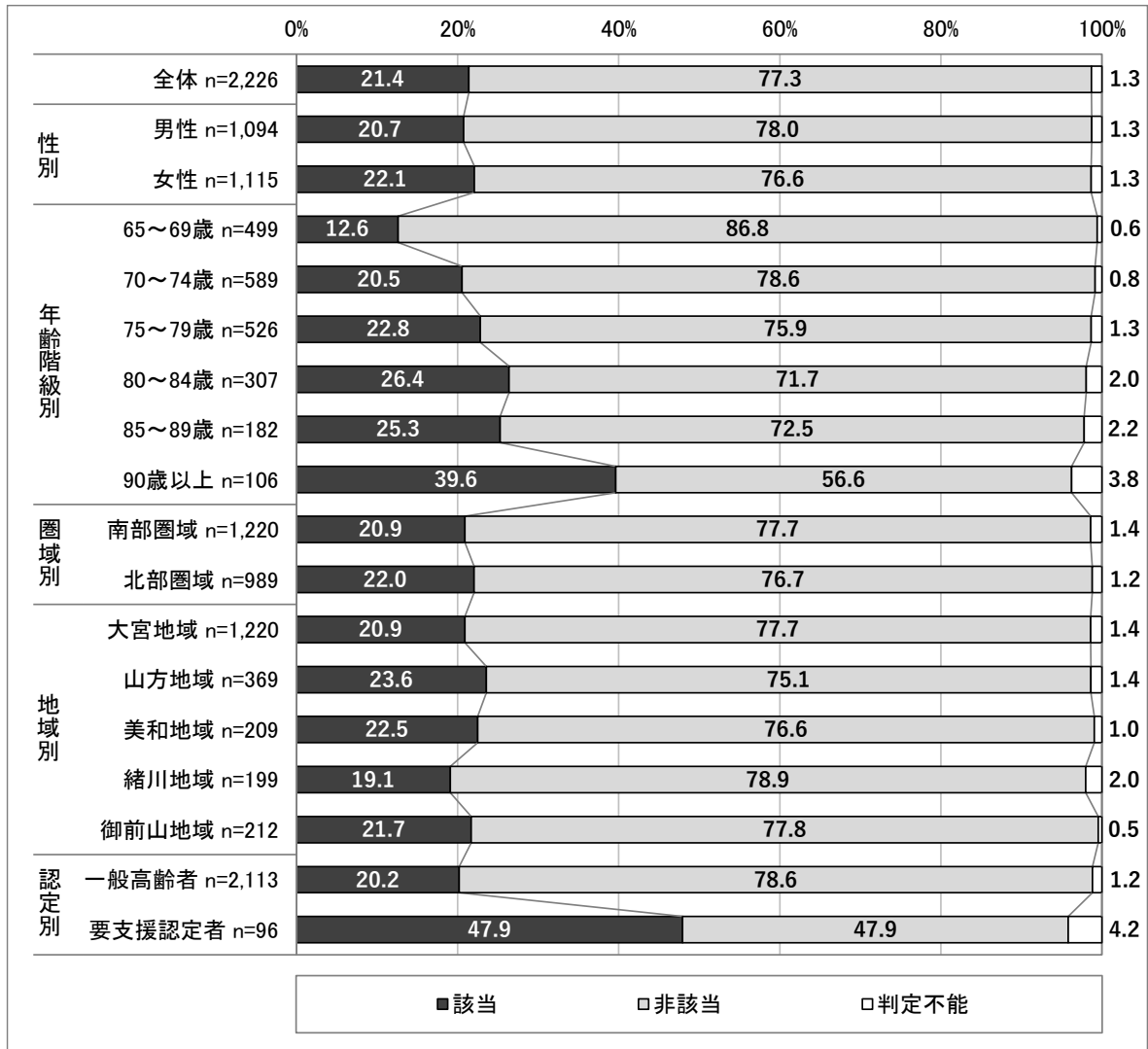
■ 口腔機能

口腔機能についての結果をみると、全体では21.4%が該当者となっています。

性別では、男性が20.7%、女性が22.1%で、女性が男性に比べ1.4ポイント上回っています。

年齢階級別では、年齢が上がるとともに該当者の割合が増加し、70歳以上で該当者が2割を超えています。

地域別では、該当者割合が最も高いのは、山方地域で23.6%、次いで美和地域で22.5%となっています。



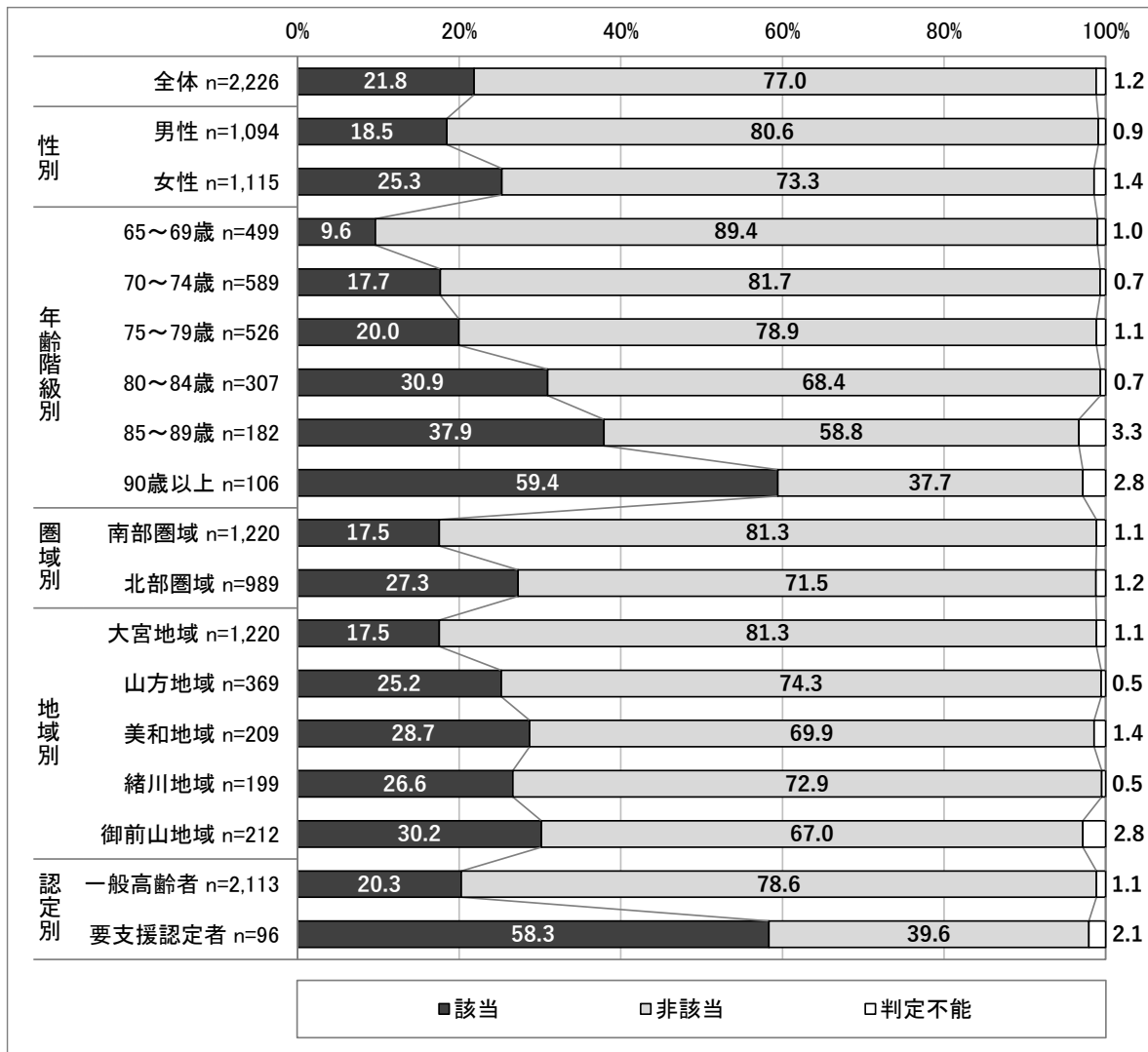
■閉じこもり

閉じこもりについての結果をみると、全体では21.8%が該当者となっています。

性別では、男性が18.5%、女性が25.3%で、女性が男性に比べ6.8ポイント上回っています。

年齢階級別では、年齢が上がるとともに該当者の割合が増加し、80歳以上で該当者が3割を超えています。

地域別では、該当者割合が最も高いのは、御前山地域で30.2%、次いで美和地域で28.7%となっています。



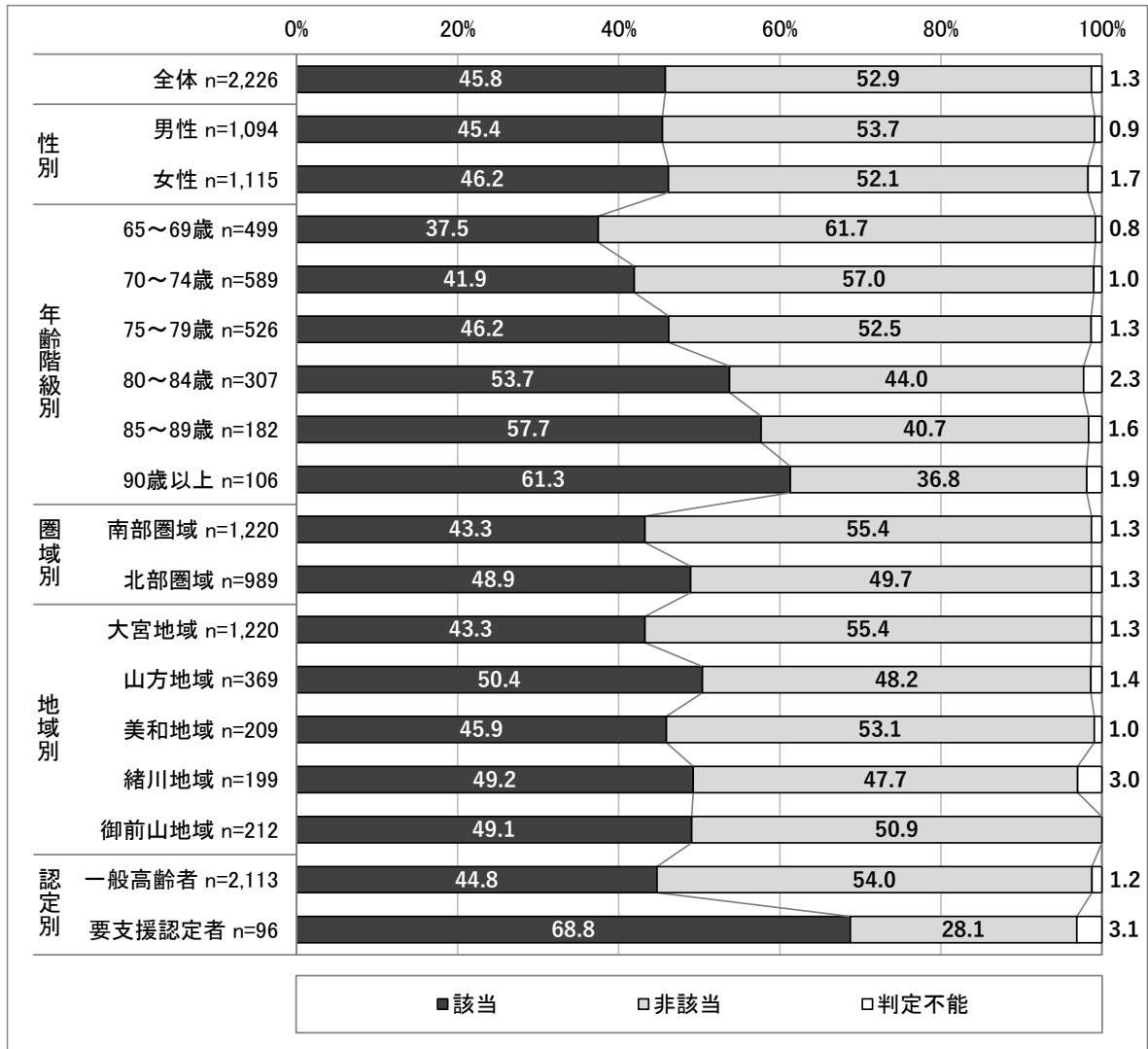
■ 認知機能

認知機能についての結果をみると、全体では45.8%が該当者となっています。

性別では、男性が45.4%、女性が46.2%で、女性が男性に比べ0.8ポイント上回っています。

年齢階級別では、年齢が上がるとともに該当者の割合が増加し、65～69歳で該当者が3割を超えています。

地域別では、該当者割合が最も高いのは、山方地域で50.4%、次いで緒川地域で49.2%となっています。



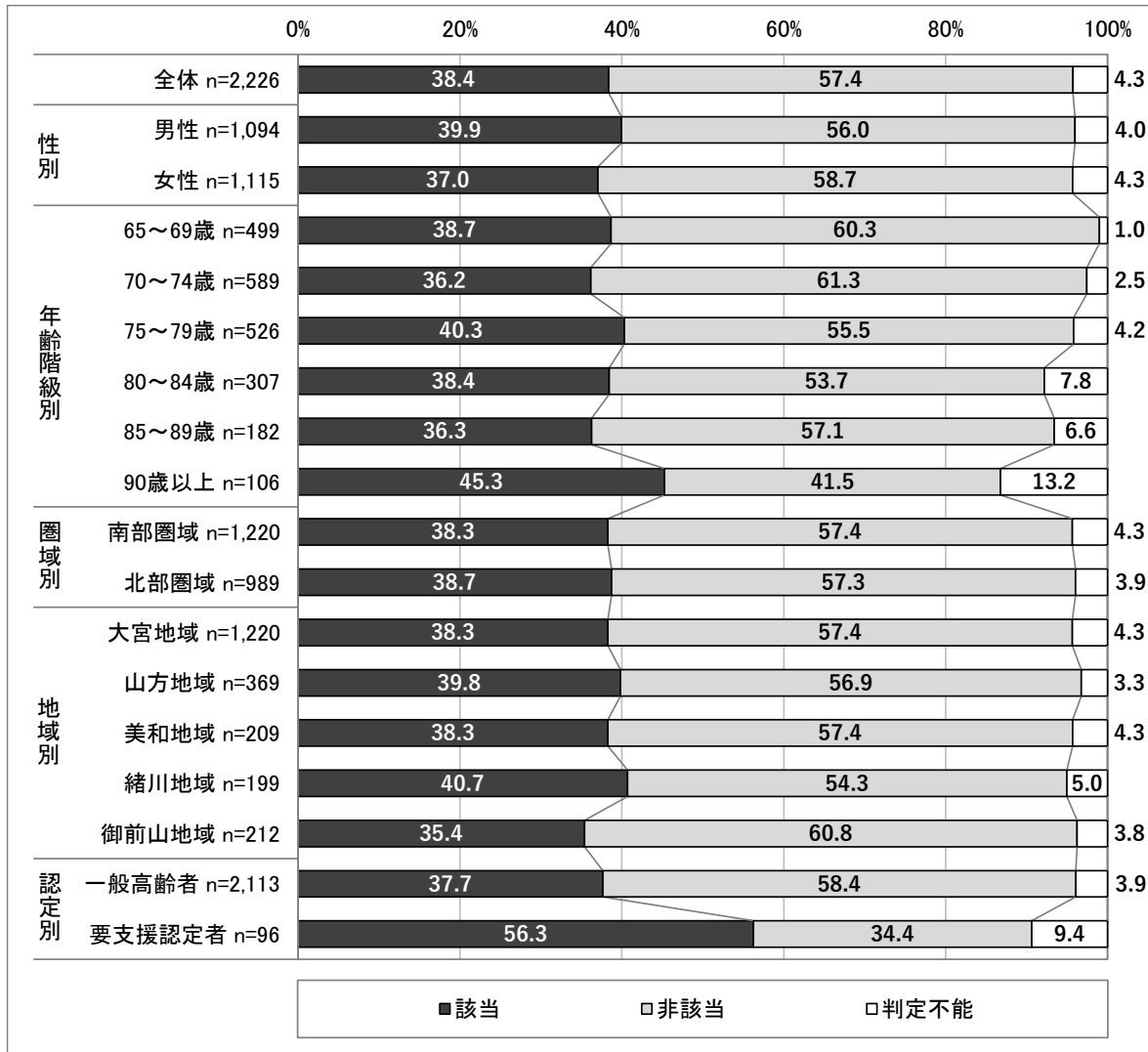
■うつ

うつについての結果をみると、全体では38.4%が該当者となっています。

性別では、男性が39.9%、女性が37.0%で、男性が女性に比べ2.9ポイント上回っています。

年齢階級別では、該当者割合が最も高いのは、90歳以上で45.3%、次いで75～79歳で40.3%、65～69歳で38.7%となっています。

地域別では、該当者割合が最も高いのは、緒川地域で40.7%、次いで山方地域で39.8%となっています。



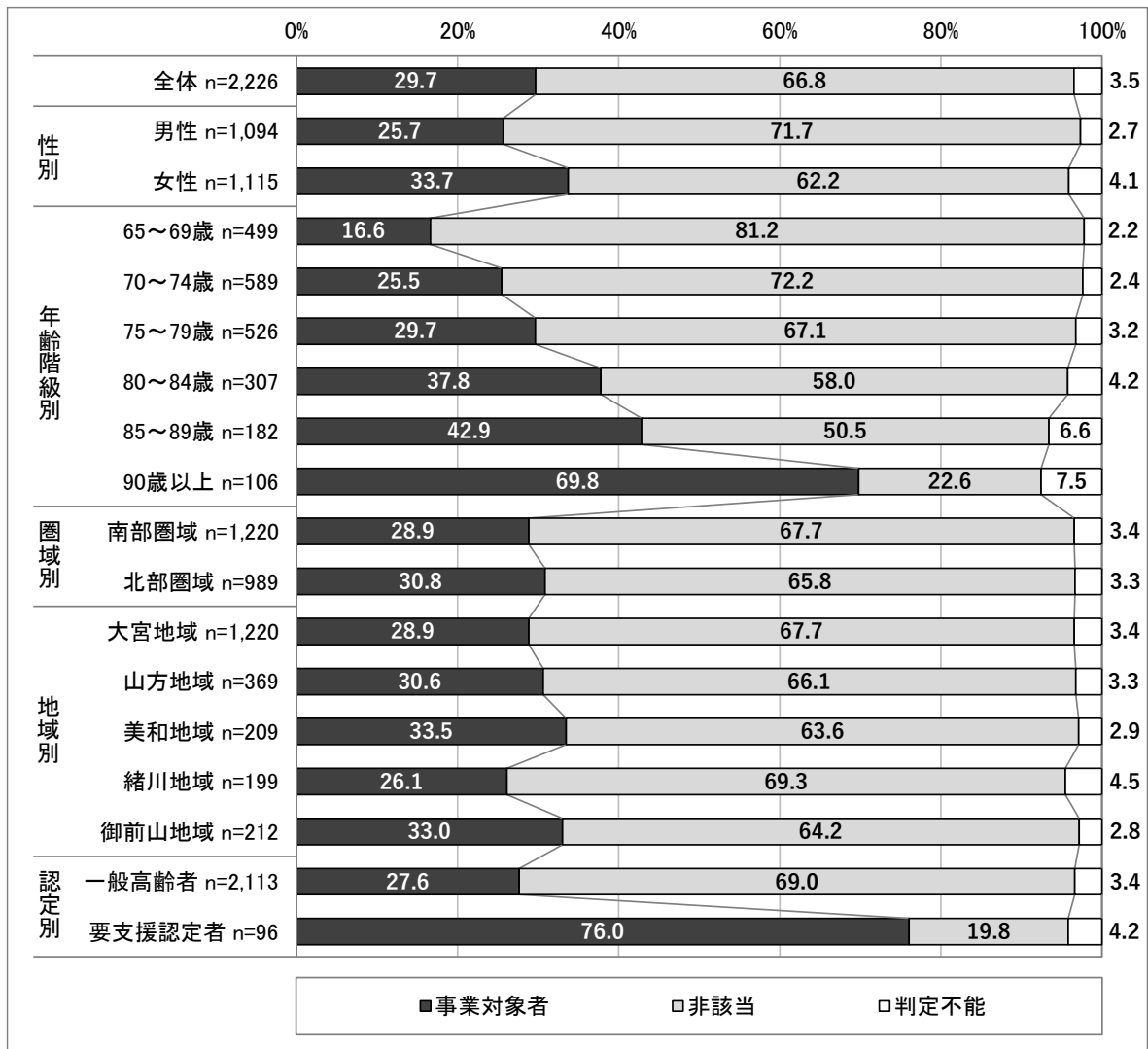
■事業対象者

事業対象者に該当した結果は、全体で29.7%となっています。

性別では、男性が25.7%、女性が33.7%で、女性が男性に比べ8.0ポイント上回っています。

年齢階級別では、年齢が上がるとともに事業対象者の割合が増加し、80歳以上で事業対象者が3割を超えています。

地域別では、事業対象者の割合が最も高いのは、美和地域で33.5%、次いで御前山地域で33.0%となっています。



2. その他の生活機能判定

介護予防のための生活機能評価のほかに、本調査票には、下記の機能を評価するための設問が設けられています。

評価にあたっては、下記の評価方法で実施しています。

○各機能の評価方法

項目	評価方法	設問番号
転倒リスク	問2 Q4の設問において、「何度もある」「1度ある」と回答した場合、転倒リスクの該当者と判定する。	問2 からだを動かすことについて Q4
手段的自立度 (IADL)	高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標に準じた設問が5問設けられている。このうち、手段的自立度(IADL)については、問4 Q4～Q8について「できるし、している」「できるけどしていない」と回答した場合を1点とし、5点満点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価する。	問4 毎日の生活について Q4～Q8
知的能動性	老研式活動能力指標には、高齢者の知的活動に関する設問が4問設けられている。各設問に「はい」と回答した場合を1点とし、4点満点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価する。	問4 毎日の生活について Q9～Q12
社会的役割	老研式活動能力指標には、高齢者の社会活動に関する設問が4問設けられている。各設問に「はい」と回答した場合を1点とし、4点満点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価する。	問4 毎日の生活について Q13～Q16
生活機能総合評価	手段的自立度に、知的能動性、社会的役割を加えた老研指標13項目で評価を行う。11点以上を「高い」、9～10点を「やや低い」、8点以下を「低い」と評価する。	手段的自立度 (問4 毎日の生活について Q4～Q8) 知的能動性 (問4 毎日の生活について Q9～Q12) 社会的役割 (問4 毎日の生活について Q13～Q16)

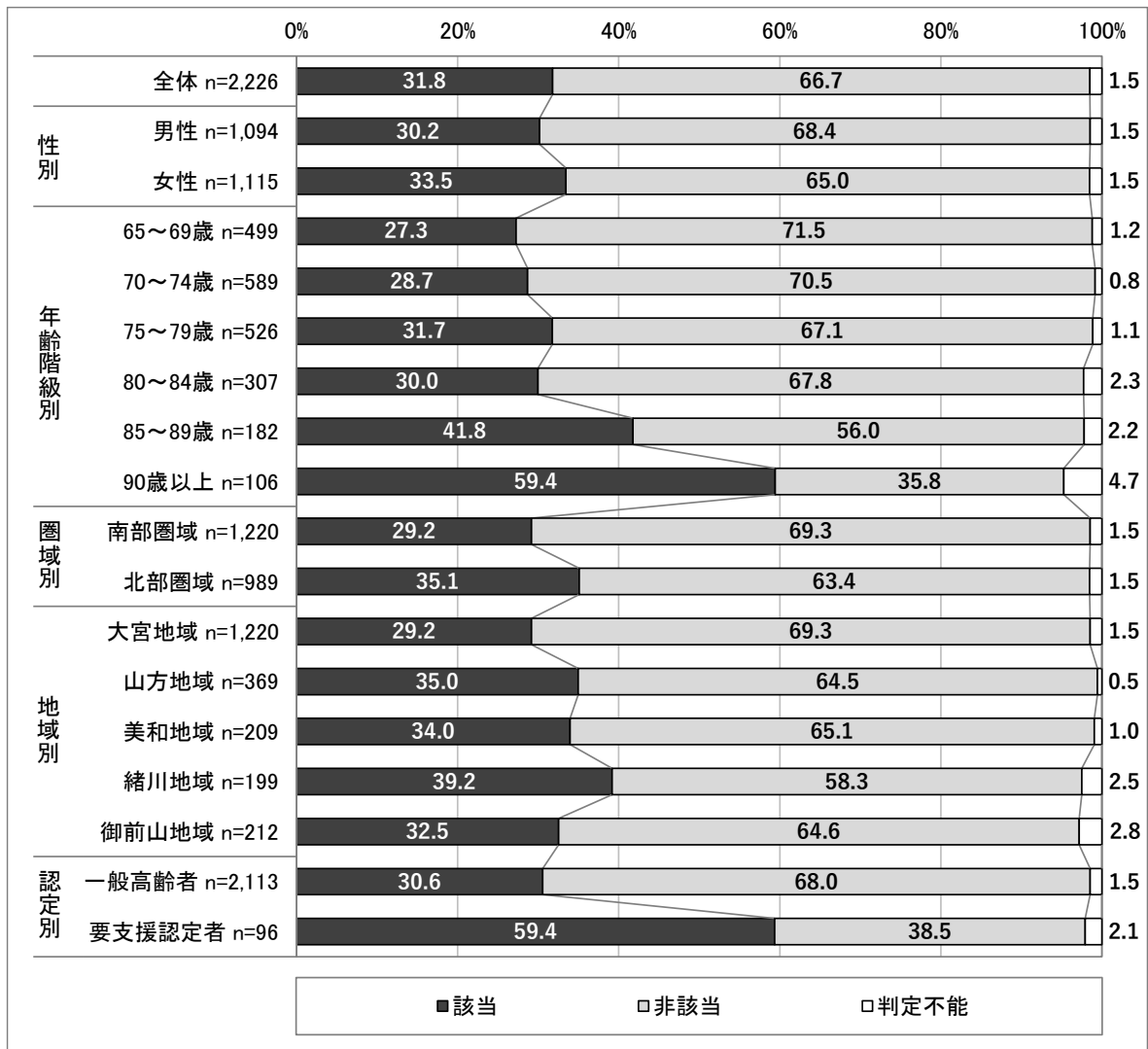
■転倒リスク

転倒リスクについての結果をみると、全体では31.8%が該当者となっています。

性別では、男性が30.2%、女性が33.5%で、女性が男性に比べ3.3ポイント上回っています。

年齢階級別では、年齢が上がるとともに該当者の割合が増加し、75歳以上で該当者が3割を超えています。

地域別では、該当者割合が最も高いのは、緒川地域で39.2%、次いで山方地域で35.0%となっています。



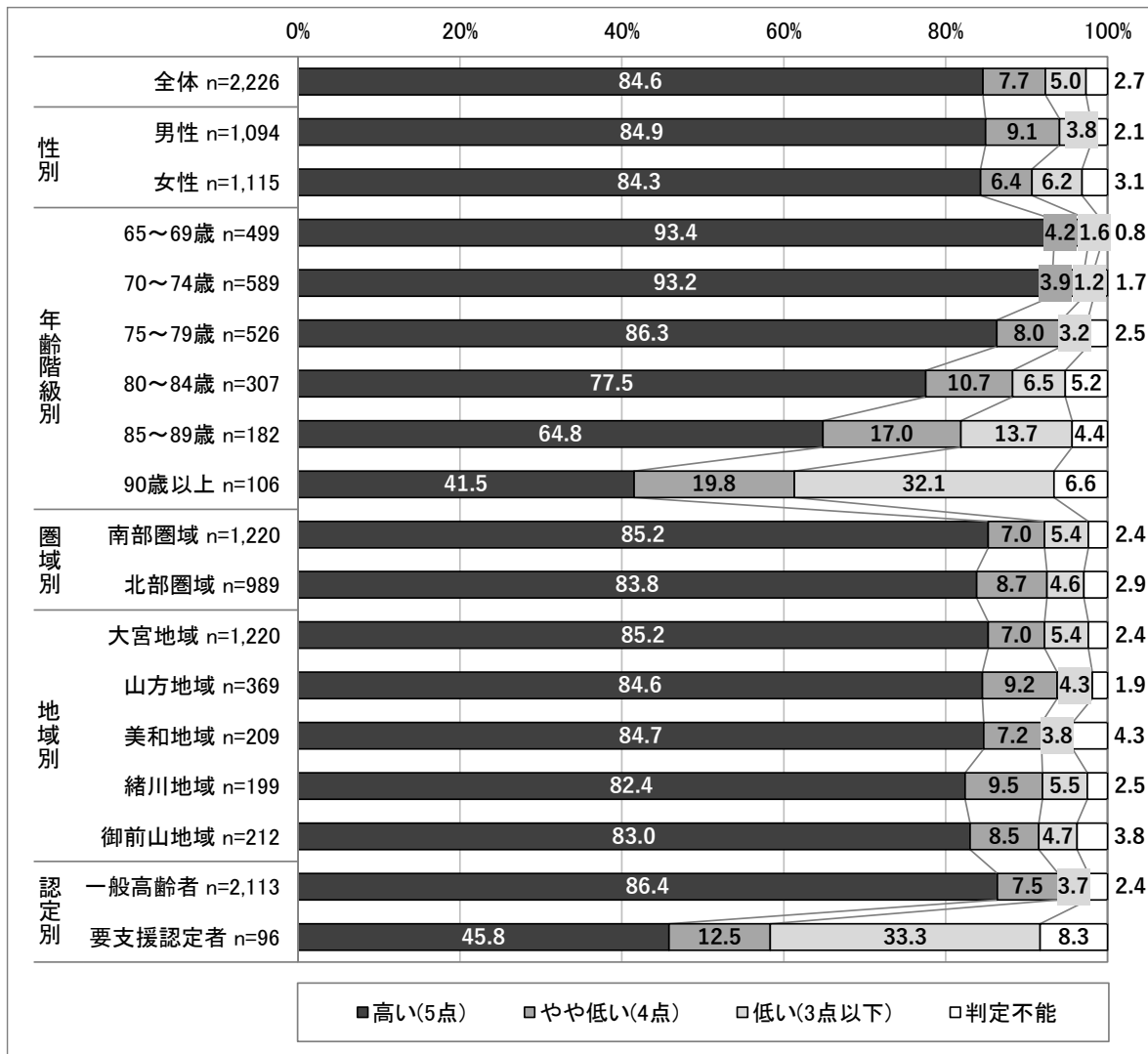
■手段的自立度 (IADL)

手段的自立度 (IADL) についてみると、全体では「高い」が84.6%となっています。

性別では、「高い」が男性では84.9%、女性では84.3%となっています。

年齢階級別では、年齢が上がるとともに「高い」の割合は減少し、80歳以上の割合は8割を切っています。

地域別では、「高い」の割合が最も高いのは、大宮地域で85.2%、次いで美和地域で84.7%となっています。



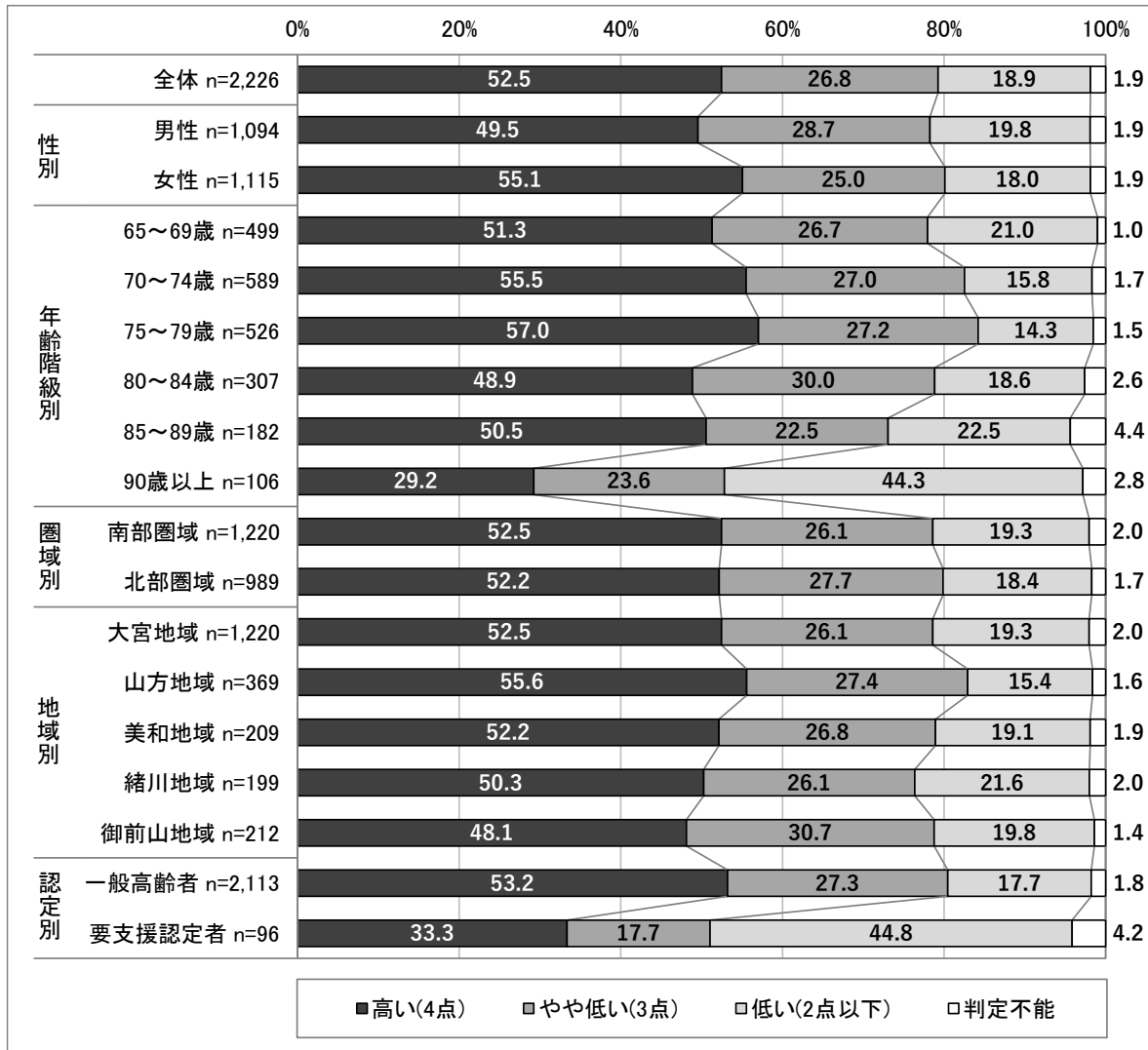
■知的能動性

知的能動性についてみると、全体では「高い」が52.5%となっています。

性別では、「高い」が男性では49.5%、女性では55.1%と、女性が男性に比べ5.6ポイント上回っています。

年齢階級別では、65～89歳までは「高い」の割合が5割から6割程度あるものの、90歳以上では約3割となっています。

地域別では、「高い」の割合が最も高いのは、山方地域で55.6%、次いで大宮地域で52.5%となっています。



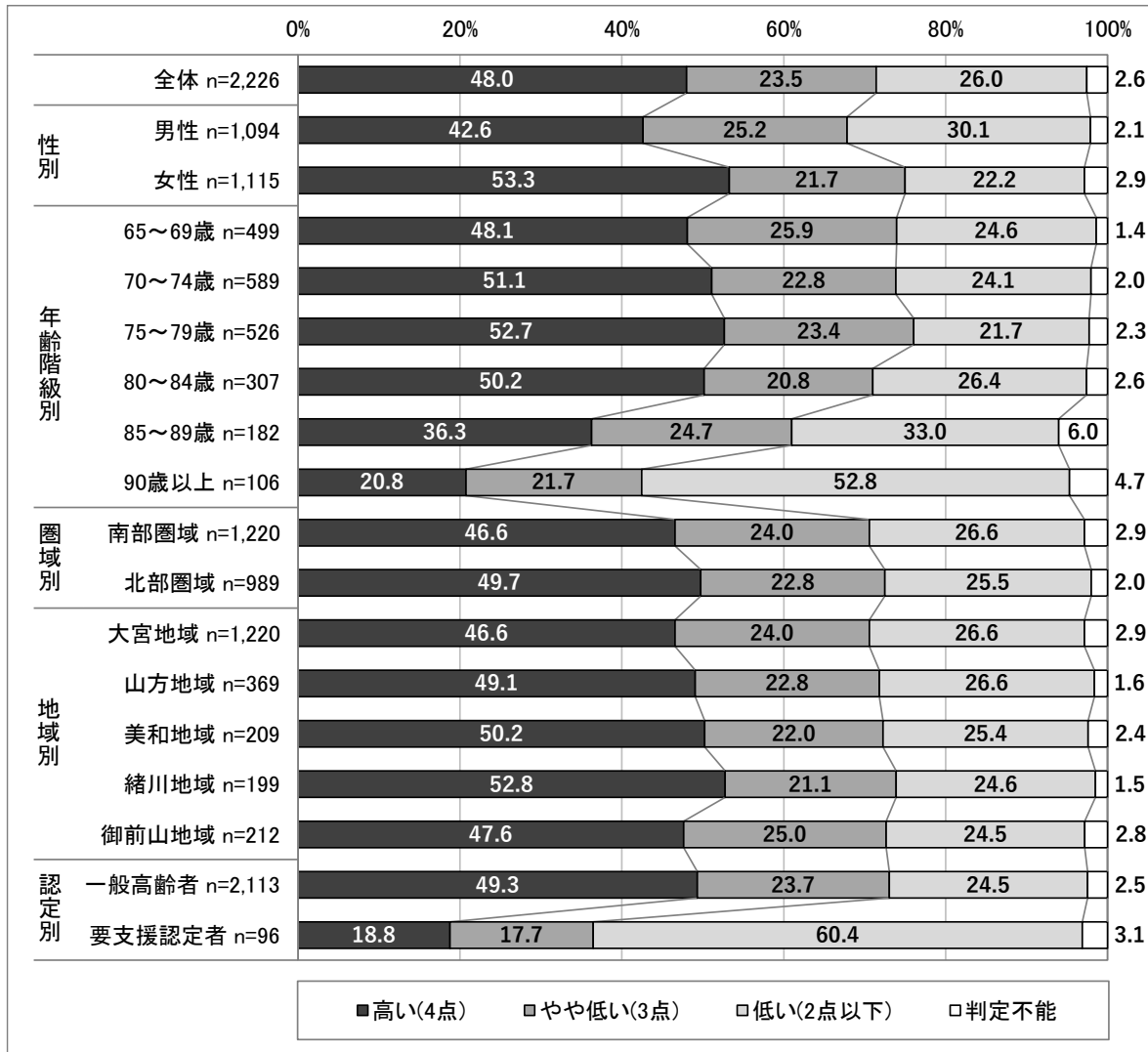
■社会的役割

社会的役割についてみると、全体では「高い」が48.0%となっています。

性別では、「高い」が男性では42.6%、女性では53.3%と、女性が男性に比べ10.7ポイント上回っています。

年齢階級別では、65～84歳までは「高い」の割合が5割程度あるものの、85～89歳では約4割、90歳以上では約2割となっています。

地域別では、「高い」の割合が最も高いのは、緒川地域で52.8%、次いで美和地域で50.2%となっています。



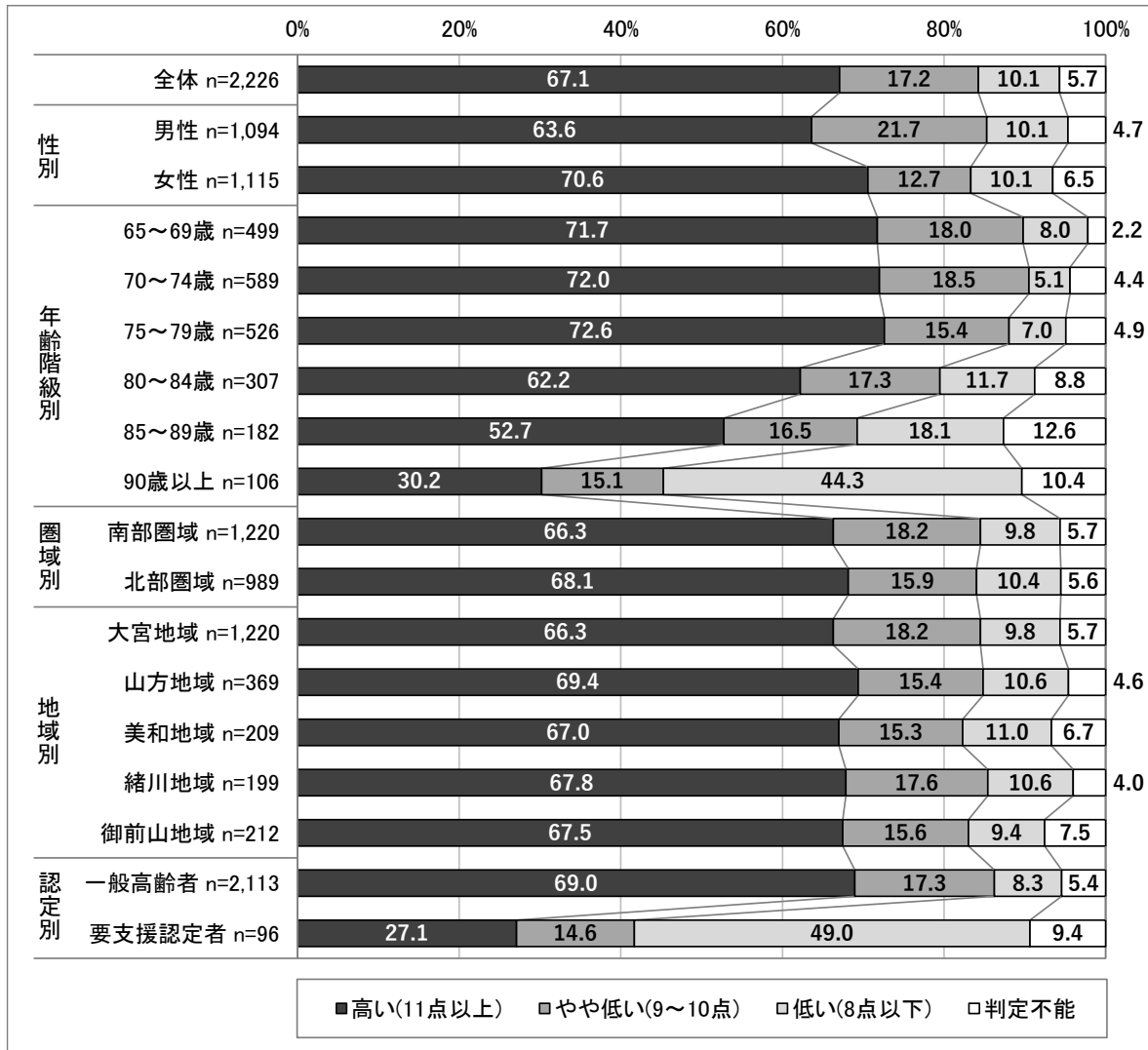
■生活機能総合評価

生活機能総合評価についてみると、全体では「高い」が67.1%となっています。

性別では、「高い」が男性では63.6%、女性では70.6%と、女性が男性に比べ7.0ポイント上回っています。

年齢階級別では、65～79歳までは「高い」の割合が7割程度あるものの、80～84歳では約6割、85～89歳では約5割、90歳以上では約3割となっています。

地域別では、「高い」の割合が最も高いのは、山方地域で69.4%、次いで緒川地域で67.8%となっています。



第Ⅳ部 資料編（使用した調査票）

介護予防・日常生活圏域二一ズ調査票

はじめに

皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃から、常陸大宮市高齢者福祉行政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

常陸大宮市では、地域の高齢者の皆様の課題を的確に把握し、今後の高齢者福祉行政に反映させるため、本調査「介護予防・日常生活圏域二一ズ調査」を実施いたします。

また、令和9年度から令和11年度までを計画年度とした「第10期介護保険事業計画」を策定するにあたり、この調査の結果は、介護保険サービスや福祉サービスの種類や量を計画するための基礎資料となります。質問項目が多く、ご面倒をおかけしますが、福祉サービスの充実を図るため、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和7年11月

常陸大宮市長 鈴木 定幸

記入に際してのお願い

- この調査の対象者は、令和7年10月1日現在、常陸大宮市にお住まいの要介護認定を受けていない65歳以上の方から、3,000名を無作為に抽出しています。
- ご回答にあたっては、あて名のご本人についてお答えいただきますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、一緒にご回答いただいても構いません。
- ご回答にあたっては、質問をよくお読みいただき、該当する答えにシ点(☑)をつけてください。また、数字を記入する欄は右詰め(例

0	6	2
---	---	---

 kg)でご記入ください。
- この調査についてのお問合せは下記までお願いいたします。

調査票記入後は、3つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて、令和7年12月17日(水)までに投函(切手不要)してください。

常陸大宮市 保健福祉部 長寿福祉課

〒319-2292 常陸大宮市中富町3135番地の6

電話：0295-52-1111 (内線172)

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただけたものと見なさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

1. この調査は、効果的な介護予防施策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、常陸大宮市第10期介護保険事業計画策定と効果評価の目的以外には利用いたしません。また、当該情報については、常陸大宮市役所内で適切に管理いたします。
2. ただし、介護保険事業計画策定時および効果評価時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理するデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。

質問の該当する答えにレ点(☑)をつけ、数字記入欄は数字を記入してください。

調査票を記入されたのはどなたですか。(1つのみ)

- あて名のご本人が記入
- ご家族が記入 (あて名のご本人からみた続柄 _____)
- その他

問 1 あなたのご家族や生活状況について

Q 1. 家族構成を教えてください (1つのみ)

- 1人暮らし
- 夫婦2人暮らし (配偶者 65歳以上)
- 夫婦2人暮らし (配偶者 64歳以下)
- 息子・娘との2世帯
- その他

Q 2. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (1つのみ)

- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

【Q 2において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」
「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

①. 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも)

- 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)
- 心臓病
- がん (悪性新生物)
- 呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)
- 関節の病気 (リウマチ等)
- 認知症 (アルツハイマー病等)
- パーキンソン病
- 糖尿病
- 腎疾患 (透析)
- 視覚・聴覚障害
- 骨折・転倒
- 脊椎損傷
- 高齢による衰弱
- その他 (_____)
- 不明

<p>【Q 2において「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】</p> <p>②. 主にどなたの介護・介助を受けていますか (いくつでも)</p>		
<input type="checkbox"/> 配偶者 (夫・妻)	<input type="checkbox"/> 息子	<input type="checkbox"/> 娘
<input type="checkbox"/> 子の配偶者	<input type="checkbox"/> 孫	<input type="checkbox"/> 兄弟・姉妹
<input type="checkbox"/> 介護サービスのヘルパー	<input type="checkbox"/> その他 ()	
<p>Q 3. 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (1つのみ)</p>		
<input type="checkbox"/> 大変苦しい	<input type="checkbox"/> やや苦しい	<input type="checkbox"/> ふつう
<input type="checkbox"/> ややゆとりがある	<input type="checkbox"/> 大変ゆとりがある	
<p>Q 4. お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (1つのみ)</p>		
<input type="checkbox"/> 持家 (一戸建て)	<input type="checkbox"/> 持家 (集合住宅)	
<input type="checkbox"/> 公営賃貸住宅	<input type="checkbox"/> 民間賃貸住宅 (一戸建て)	
<input type="checkbox"/> 民間賃貸住宅 (集合住宅)	<input type="checkbox"/> 借家	
<input type="checkbox"/> その他		

問 2	からだを動かすことについて	
<p>Q 1. 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (1つのみ)</p>		
<input type="checkbox"/> できるし、している	<input type="checkbox"/> できるけどしていない	<input type="checkbox"/> できない
<p>Q 2. 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (1つのみ)</p>		
<input type="checkbox"/> できるし、している	<input type="checkbox"/> できるけどしていない	<input type="checkbox"/> できない
<p>Q 3. 15分位続けて歩いていますか (1つのみ)</p>		
<input type="checkbox"/> できるし、している	<input type="checkbox"/> できるけどしていない	<input type="checkbox"/> できない
<p>Q 4. 過去1年間に転んだ経験がありますか (1つのみ)</p>		
<input type="checkbox"/> 何度もある	<input type="checkbox"/> 1度ある	<input type="checkbox"/> ない
<p>Q 5. 転倒に対する不安は大きいですか (1つのみ)</p>		
<input type="checkbox"/> とても不安である	<input type="checkbox"/> やや不安である	<input type="checkbox"/> あまり不安でない
<input type="checkbox"/> 不安でない		

Q 6. 週に1回以上は外出していますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> ほとんど外出しない	<input type="checkbox"/> 週1回	<input type="checkbox"/> 週2~4回
<input type="checkbox"/> 週5回以上		
Q 7. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> とても減っている	<input type="checkbox"/> 減っている	<input type="checkbox"/> あまり減っていない
<input type="checkbox"/> 減っていない		
Q 8. 外出を控えていますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい		<input type="checkbox"/> いいえ
【Q 8で「はい」(外出を控えている)の方のみ】		
①. 外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)		
<input type="checkbox"/> 病気	<input type="checkbox"/> 障害 (脳卒中の後遺症など)	
<input type="checkbox"/> 足腰などの痛み	<input type="checkbox"/> トイレの心配 (失禁など)	
<input type="checkbox"/> 耳の障害 (聞こえの問題など)	<input type="checkbox"/> 目の障害	
<input type="checkbox"/> 外での楽しみがない	<input type="checkbox"/> 経済的に出られない	
<input type="checkbox"/> 交通手段がない	<input type="checkbox"/> その他 ()	
Q 9. 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)		
<input type="checkbox"/> 徒歩	<input type="checkbox"/> 自転車	<input type="checkbox"/> バイク
<input type="checkbox"/> 自動車 (自分で運転)	<input type="checkbox"/> 自動車 (人に乗せてもらう)	<input type="checkbox"/> 電車
<input type="checkbox"/> 路線バス	<input type="checkbox"/> 病院や施設のバス	<input type="checkbox"/> 車いす
<input type="checkbox"/> 電動車いす (カート)	<input type="checkbox"/> 歩行器・シルバーカー	<input type="checkbox"/> タクシー
<input type="checkbox"/> その他 ()		

問3	食べることについて			
Q 1. 身長・体重				
身長	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="width: 30px; height: 30px;"></td> <td style="width: 30px; height: 30px;"></td> <td style="width: 30px; height: 30px;"></td> </tr> </table> cm			
体重	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="width: 30px; height: 30px;"></td> <td style="width: 30px; height: 30px;"></td> <td style="width: 30px; height: 30px;"></td> </tr> </table> kg			
Q 2. 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (1つのみ)				
<input type="checkbox"/> はい				
<input type="checkbox"/> いいえ				

Q 3. お茶や汁物等でむせることがありますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
Q 4. 口の渇きが気になりますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
Q 5. 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
Q 6. 噛み合わせは良いですか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
Q 7. 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。 (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です) (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用	<input type="checkbox"/> 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし	
<input type="checkbox"/> 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用	<input type="checkbox"/> 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし	
【Q 7で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】		
①. 毎日入れ歯の手入れをしていますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
Q 8. 6か月間で 2～3kg以上の体重減少がありましたか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
Q 9. どなたかと食事をとる機会がありますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> 毎日ある	<input type="checkbox"/> 週に何度かある	<input type="checkbox"/> 月に何度かある
<input type="checkbox"/> 年に何度かある	<input type="checkbox"/> ほとんどない	

問 4	毎日の生活について
Q 1. 物忘れが多いと感じますか (1つのみ)	
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q 2. 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (1つのみ)	
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

Q 3. 今日が何月何日かわからないときがありますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい		<input type="checkbox"/> いいえ
Q 4. バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可) (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> できるし、している	<input type="checkbox"/> できるけどしていない	<input type="checkbox"/> できない
Q 5. 自分で食品・日用品の買い物をしていますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> できるし、している	<input type="checkbox"/> できるけどしていない	<input type="checkbox"/> できない
Q 6. 自分で食事の用意をしていますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> できるし、している	<input type="checkbox"/> できるけどしていない	<input type="checkbox"/> できない
Q 7. 自分で請求書の支払いをしていますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> できるし、している	<input type="checkbox"/> できるけどしていない	<input type="checkbox"/> できない
Q 8. 自分で預貯金の出し入れをしていますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> できるし、している	<input type="checkbox"/> できるけどしていない	<input type="checkbox"/> できない
Q 9. 年金などの書類 (役所や病院などに出す書類) が書けますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい		<input type="checkbox"/> いいえ
Q10. 新聞を読んでいますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい		<input type="checkbox"/> いいえ
Q11. 本や雑誌を読んでいますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい		<input type="checkbox"/> いいえ
Q12. 健康についての記事や番組に関心がありますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい		<input type="checkbox"/> いいえ
Q13. 友人の家を訪ねていますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい		<input type="checkbox"/> いいえ
Q14. 家族や友人の相談にのっていますか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> はい		<input type="checkbox"/> いいえ

Q15. 病人を見舞うことができますか (1つのみ)

はい いいえ

Q16. 若い人に自分から話しかけることがありますか (1つのみ)

はい いいえ

Q17. 趣味はありますか (1つのみ)

趣味あり \longrightarrow ()

思いつかない

Q18. 生きがいはありますか (1つのみ)

生きがいあり \longrightarrow ()

思いつかない

問5 地域での活動について						
Q1. 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか ※①から⑧それぞれに回答してください (それぞれに1つのみ)						
	週4回 以上	週2 ~3回	週1回	月1 ~3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② スポーツ関係のグループや クラブ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 趣味関係のグループ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 学習・教養サークル	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 介護予防のための通いの場 (サロン、シルバーリハビリ 体操教室等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 高齢者クラブ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦ 町内会・自治会	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧ 収入のある仕事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q 3. あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (いくつでも)		
<input type="checkbox"/> 配偶者	<input type="checkbox"/> 同居の子ども	<input type="checkbox"/> 別居の子ども
<input type="checkbox"/> 兄弟姉妹・親戚・親・孫	<input type="checkbox"/> 近隣	<input type="checkbox"/> 友人
<input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> そのような人はいない		
Q 4. 反対に、看病や世話をしてあげる人 (いくつでも)		
<input type="checkbox"/> 配偶者	<input type="checkbox"/> 同居の子ども	<input type="checkbox"/> 別居の子ども
<input type="checkbox"/> 兄弟姉妹・親戚・親・孫	<input type="checkbox"/> 近隣	<input type="checkbox"/> 友人
<input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> そのような人はいない		
Q 5. 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください (いくつでも)		
<input type="checkbox"/> 自治会・町内会・高齢者クラブ	<input type="checkbox"/> 社会福祉協議会・民生委員	
<input type="checkbox"/> ケアマネジャー	<input type="checkbox"/> 医師・歯科医師・看護師	
<input type="checkbox"/> 地域包括支援センター・役所	<input type="checkbox"/> その他	
<input type="checkbox"/> そのような人はいない		
Q 6. 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> 毎日ある	<input type="checkbox"/> 週に何度かある	<input type="checkbox"/> 月に何度かある
<input type="checkbox"/> 年に何度かある	<input type="checkbox"/> ほとんどない	
Q 7. この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか 同じ人には何度会っても1人と数えることとします (1つのみ)		
<input type="checkbox"/> 0人 (いない)	<input type="checkbox"/> 1～2人	<input type="checkbox"/> 3～5人
<input type="checkbox"/> 6～9人	<input type="checkbox"/> 10人以上	
Q 8. よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (いくつでも)		
<input type="checkbox"/> 近所・同じ地域の人	<input type="checkbox"/> 幼なじみ	
<input type="checkbox"/> 学生時代の友人	<input type="checkbox"/> 仕事での同僚・元同僚	
<input type="checkbox"/> 趣味や関心が同じ友人	<input type="checkbox"/> ボランティア等の活動での友人	
<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> いない	

問 8 健康について

Q 1. 現在のあなたの健康状態はいかがですか (1つのみ)

- とてもよい まあよい あまりよくない よくない

Q 2. あなたは、現在どの程度幸せですか
 («とても不幸»を0点、「とても幸せ»を10点として、ご記入ください)

とても不幸										とても 幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q 3. この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (1つのみ)

- はい いいえ

Q 4. この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (1つのみ)

- はい いいえ

Q 5. お酒は飲みますか (1つのみ)

- ほぼ毎日飲む 時々飲む ほとんど飲まない
 もともと飲まない

Q 6. タバコは吸っていますか (1つのみ)

- ほぼ毎日吸っている 時々吸っている 吸っていたがやめた
 もともと吸っていない

Q 7. (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない (1つのみ)

- はい いいえ

Q 8. (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった (1つのみ)

- はい いいえ

Q 9. (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる (1つのみ)

- はい いいえ

Q10. (ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない (1つのみ)	
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q11. (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする (1つのみ)	
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q12. 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)	
<input type="checkbox"/> ない	<input type="checkbox"/> 高血圧
<input type="checkbox"/> 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	<input type="checkbox"/> 心臓病
<input type="checkbox"/> 糖尿病	<input type="checkbox"/> 高脂血症 (脂質異常)
<input type="checkbox"/> 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	<input type="checkbox"/> 胃腸・肝臓・胆のうの病気
<input type="checkbox"/> 腎臓・前立腺の病気	<input type="checkbox"/> 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)
<input type="checkbox"/> 外傷 (転倒・骨折等)	<input type="checkbox"/> がん (悪性新生物)
<input type="checkbox"/> 血液・免疫の病気	<input type="checkbox"/> うつ病
<input type="checkbox"/> 認知症 (アルツハイマー病等)	<input type="checkbox"/> パーキンソン病
<input type="checkbox"/> 目の病気	<input type="checkbox"/> 耳の病気
<input type="checkbox"/> その他 ()	

問 9	認知症にかかる相談窓口の把握について
Q 1. 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか (1つのみ)	
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q 2. 認知症に関する相談窓口を知っていますか (1つのみ)	
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

常陸大宮市
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
【結果報告書】

令和8年3月

発行：常陸大宮市

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町 3135-6

電話：0295-52-1111（代表）

編集：常陸大宮市 保健福祉部 長寿福祉課